

令和元年度



清流の国ぎふ

森林・環境基金事業成果報告書



～清流の国ぎふ森林・環境税を活用した令和元年度事業の取組み～

令和2年10月
岐阜県

はじめに

岐阜県では、緑豊かな「清流の国ぎふ」づくりのため、平成24年4月に「清流の国ぎふ森林・環境税（以下「森林・環境税」という。）」を導入し、「豊かな森づくり」、「清らかな川づくり」、「人づくり・仕組みづくり」の3つの分野で、豊かな森林や水といった自然環境の保全・再生に向けた取組みを強力に進めてきました。

森林・環境税導入当初に設定した期間は平成28年度末までの5年間でした。しかし、自然環境の保全・再生には相当の時間が必要であること、また、取組みを本格的に軌道に乗せていくためには、継続的な切れ目のない対応が必要不可欠であること、さらに、新たに見えてきた課題もあることから、県民の皆様の意見も踏まえ、令和3年度までの5年間、取組みが延長されることとなりました。

本書は、森林・環境税の導入目的や税を活用している事業の内容をはじめ、令和元年度に実施した各種事業の実績、効果、評価などについて公表するものです。

ぜひご一読いただき、緑豊かな「清流の国ぎふ」づくりの取組みに対してご理解とご協力をいただきますとともに、今後さらに効果ある事業推進のため、ご意見、ご提案をお寄せいただければ幸いです。

目 次

はじめに

第1章 森林・環境税の考え方	1
1 森林・環境をとりまく現状	1
2 「清流の国ぎふ森林・環境税」の導入とその取組み	2
3 第2期「清流の国ぎふ森林・環境税」	5
4 必要となる経費	9
5 費用負担の方法	9
6 管理方法等	10
第2章 令和元年度事業の実績概要	11
1 令和元年度事業の実績額及び税込等実績額	11
2 令和元年度事業の実績量	13
第3章 各事業の概要と実績・評価	15
I 100年先の森林づくりの推進	15
II 自然生態系の保全と再生	25
III ぎふの豊かな森林・水を活かした環境にやさしい社会づくり	49
IV 人づくり・仕組みづくり	53
V I～IV共通施策 地域のニーズに基づいた環境保全活動の促進	71
第4章 資料編	75
1 令和元年度清流の国ぎふ森林・環境基金事業総括表	75
2 清流の国ぎふ森林・環境基金事業 令和元年度実績一覧	77
3 清流の国ぎふ森林・環境税条例	103
4 清流の国ぎふ森林・環境基金条例	104
5 清流の国ぎふ森林・環境基金事業評価審議会規則	105
6 清流の国ぎふ森林・環境基金事業評価審議会委員名簿	106

第1章 森林・環境税の考え方

1 森林・環境をとりまく現状

日本のほぼ真ん中に位置する本県は、森林面積が862千ha（全国第5位）で、県土面積の81%（全国第2位）を占める全国でも有数の森林県です。また、豊かな森から生まれた清らかな水は、清流となって、県全土にわたり、太平洋と日本海に向かって流れています。

こうした豊かな自然環境は、飲料水や産業活動のための水源保全、県土保全や保健休養など、私たちの身近な生活を支える公益的機能を有しています。

また、二酸化炭素の吸収・固定による地球温暖化の防止や、一度損なわれると再生が困難な生物多様性については、地球規模の環境保全としても重要です。

豊かな森林や清らかな川は、私たちの暮らしに大切な役割を果たし、多くの恵みを与えています。

【さまざまな公益的機能】

豊かな水を育み、洪水を和らげます



地球温暖化を防ぎます



多様な生物を育みます



災害（土砂崩れ）を防ぎます



安らぎ、潤いを与える生活空間です



しかしながら、こうした恩恵を県民に与えてくれる本県の自然環境は、近年危機的な状況にあります。森林については、木材価格の低迷に伴う木材生産活動の停滞、担い手の不足や高齢化などにより、間伐などの手入れをしていくことが困難になっており、森林の荒廃が進んでいます。

また、都市周辺を含めた里山や里地では、生活様式の変化に伴い、薪や炭などの利用が少なくなり、その結果、手入れが行き届かないところが増え、降雨などにより表土が流出し、人家を巻き込んだ土砂災害が発生するとともに、竹の侵入や農作物等への鳥獣被害などが深刻化しています。

一方、水質環境基準の類型を指定している県内の河川においては、全て環境基準を達成し、良好な水質が維持されていますが、生活様式の変化に伴い身近な水環境に対する県民の関心が薄れ、ゴミが目立つようになるなど、その良好な景観が損なわれつつあります。

さらに、森林や河川などに生息する野生生物をみると、近年、絶滅の恐れがある野生生物の種類が増加しており、人により持ち込まれた外来種が、地域に生息する野生生物を捕食するなどして繁殖し、地域固有の生態系に影響を及ぼしています。

岐阜県内において絶滅の危機に瀕している種の例

ハクバサンショウウオ

カワバタモロコ

イタセンパラ

ウシモツゴ

ハリヨ



イタセンパラ(希少野生生物)

岐阜県内において生息状況が寄せられた特定外来生物の例

アライグマ

ヌートリア

オオクチバス



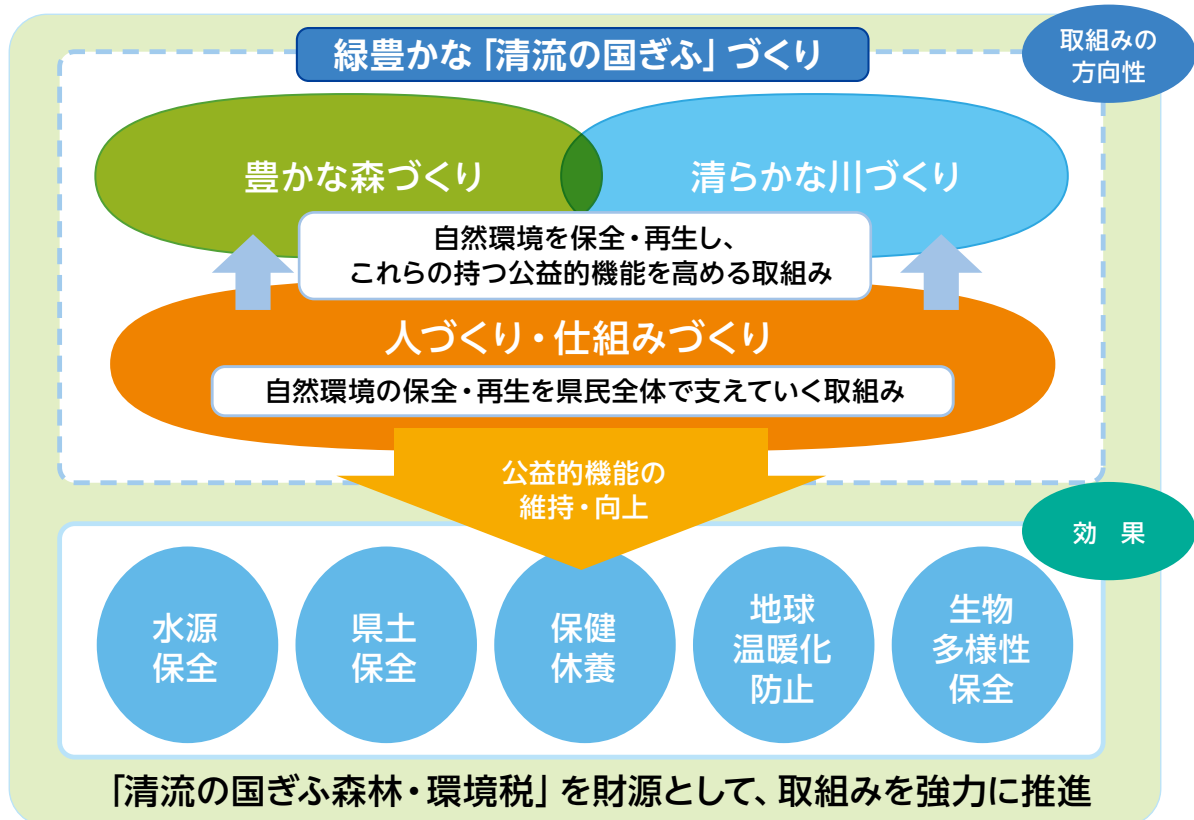
ヌートリア(外来生物)

このように、本県の自然環境は危機的な状況にあり、洪水や土砂災害の多発、水環境の悪化など県民の安全・安心で豊かな生活環境が失われるとともに、地球温暖化や生物多様性の損失など、地球規模の環境にも悪影響を及ぼすことが懸念されています。

2 「清流の国ぎふ森林・環境税」の導入とその取組み

平成22年6月に開催した「全国豊かな海づくり大会」で培った、森・川・海のつながりの中での環境保全の意識を継承し、さらに喫緊の課題となっている地球環境の保全にも応えながら、本県のアイデンティティである「清流」を守り育て、緑豊かな「清流の国ぎふ」づくりを県民協働で推進しなければならないとの気運が高まりました。

本県の恵まれた自然環境を保全・再生し、森林や河川の持つ公益的機能をより高める取組みを早急、かつ、確実に進めて、森林や河川は県民の共有財産であるという認識のもと、これらの持つ公益的機能を県民が将来にわたり享受できるよう、平成24年4月に『清流の国ぎふ森林・環境税』を導入しました。



第1期の「清流の国ぎふ森林・環境税」では、緑豊かな「清流の国ぎふ」づくりを推進するため、県民の理解のもと、森・川・海のつながりを通じた『環境保全』と『県民協働』という新たな視点に立った施策を展開しました。

- 木材生産を目的としたこれまでの林業施策ではない、公益的機能の発揮を重視した森づくりを進めるための施策
- 多様な生物や水環境の保全を進めるための施策
- 地域課題への対応や県民の主体的な参画を促進するための施策

平成24～28年度の「清流の国ぎふ森林・環境税」を活用した取組み

(千円)

施策の区分	事業名	5年間の 必要事業量	5年間の 必要額 (当初)	H24～28	
				実績量	実績額 下段()は 全体事業費
Ⅰ 環境保全を目的 とした水源林等 の整備	1-1 環境保全林整備事業	15,000ha	2,435,000	12,509ha	1,689,000 (2,402,227)
	1-2 水源林境界明確化促進事業	400ha		232.87ha	32,947
	1-3 県民協働による森の通信簿事業	11グループ		11グループ	9,177
	2 水源林公有林化支援事業	150ha	75,000	77.17ha	70,615
			2,510,000		1,801,739
Ⅱ 里山林の整備・ 利用の促進	3 里山林整備事業	2,600ha	395,000	森林整備 :2,649.30ha 施設改修:62箇所	918,545
	4 環境保全モデル林整備事業	5箇所選定 ・整備	55,000	選定:5箇所 整備:5箇所	240,137
			450,000		1,158,682
Ⅲ 生物多様性・ 水環境の保全	5-1 流域清掃活動推進事業	5流域	221,000	3流域	7,446
	5-2 流域協働による効率的な河川清掃 事業	5流域		4流域	191,085
	6 イタセンパラ生息域外保全推進 事業	1件	20,200	1件	15,920
	7-1 野生生物保護管理事業 (ニホンジカ)	15,800頭	339,750	15,683頭	207,113 (252,702)
	7-2 野生生物保護管理事業 (捕獲オリ・処理設備)	捕獲オリ:50基 処理設備:50基		捕獲オリ:313基 処理設備:4基	2,514
	7-3 野生生物保護管理事業 (市町村職員の育成)	25人		19人	7,776
	8 野生動物総合対策推進事業	1機関	104,000	1機関	104,148
	9-1 生きものにぎわうため池再生事業	25箇所	116,000	26箇所	12,326
	9-2 生きものにぎわう水田再生事業	5地区		8地区	12,413
	9-3 里地里川生態系保全支援事業 (団体支援)	延べ20団体		25団体	43,332
9-4 里地里川生態系保全支援事業 (市町村支援)	延べ25市町村	28市町村		29,617	

施策の区分	事業名	5年間の 必要事業量	5年間の 必要額 (当初)	H24~28	
				実績量	実績額 下段()は 全体事業費
Ⅲ 生物多様性・ 水環境の保全	10 河川魚道の機能回復事業	修繕:253箇所 点検:673箇所	280,000	修繕:282箇所 点検:672箇所	233,958 (1,189,130)
	11 地域協働水質改善事業	1地域	30,000	1地域	27,456
	12 上流域と下流域の交流事業	延べ75回	52,500	延べ86回	41,861
			1,163,450		936,965
Ⅳ 公共施設等にお ける県産材の利 用促進	13 木の香る快適な教育施設等整備事業	65施設	716,550	41施設	537,494
	14-1 ぎふの木で学校まるごと木製品 導入事業	6,000セット	90,000	5,601セット	85,677
	14-2 ぎふの木育教材導入支援事業	250施設		319施設	17,315
	15-1 木質バイオマス利用施設導入促進 事業	ボイラー:10施設 ストーブ:500台	365,000	ボイラー:3施設 ストーブ:214台	89,929
	15-2 県民協働による未利用材の搬出 促進事業	20,000t		10,052t	15,128
		1,171,550		745,543	
Ⅴ 地域が主体とな った環境保全活 動の促進	16 清流の国ぎふ地域活動支援事業	130件	80,000	182件	85,446
	17 森と木と水の環境教育推進事業	延べ400校・園	50,000	547校・園	70,965
	18 森から生まれる環境価値普及促進 事業	45団体 普及啓発:28件	25,000	24団体 普及啓発:35件	19,490
	19 エコツーリズム促進事業	18団体 会議:5回	25,000	25団体 会議:5回	29,101
	20-1 生物多様性に配慮した地域づくり 普及推進事業	別途計画による	25,000	シンポジウム等:9回 専門家派遣:9回	1,861
	20-2 清流の国ぎふ森林・環境税事業推進 事業	審議会:15回 広報一式		審議会:15回 広報一式	26,769
		205,000		233,632	
I~V共通	21 清流の国ぎふ市町村提案事業	提案数による	500,000	279件	469,918
合 計			6,000,000		5,346,479

(注) 四捨五入の関係で、最下欄の合計と、個々の実績額の合計は合わない。

3 第2期「清流の国ぎふ森林・環境税」

(1) 「清流の国ぎふ森林・環境税」継続の必要性

平成24年度からの5年間の森林・環境税を活用した取組みの結果、奥山林等の間伐や里山林の整備、有害鳥獣害対策などが推進され、一定の効果を得ることができました。

しかし、自然環境の保全・再生には一定の時間が必要です。また、取組みを着手しただけにとどまらず、本格的に軌道に乗せていくためには、継続的な、切れ目のない対応が必要不可欠です。

さらに、自然環境の保全・再生を巡っては、新たな課題も把握されているところです。

こうしたことから、平成28年12月議会において、清流の国ぎふ森林・環境税条例の一部を改正する条例が成立し、令和3年度までの5年間制度が延長されることとなりました。

(2) 継続的な取組みが求められている課題と新たな課題

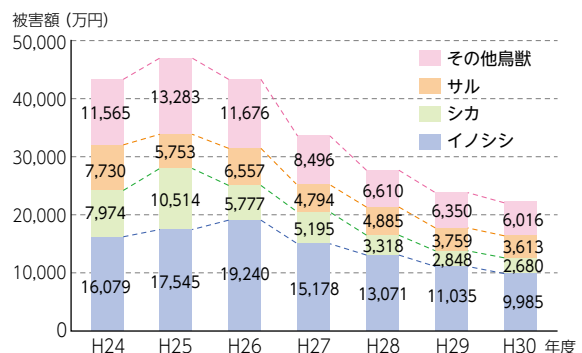
● 継続的な取組みが求められている課題

- 奥山林の間伐の推進については、5年間の取組みにより、緊急的な整備が必要な森林面積は縮小しましたが、依然として整備が必要な森林が存在しています。
- 有害鳥獣対策については、被害額は低減傾向ですが、依然として被害額が多く、不断の対策が必要です。

● 奥山林の間伐推進



● 農作物鳥獣被害額の推移



● 新たな課題

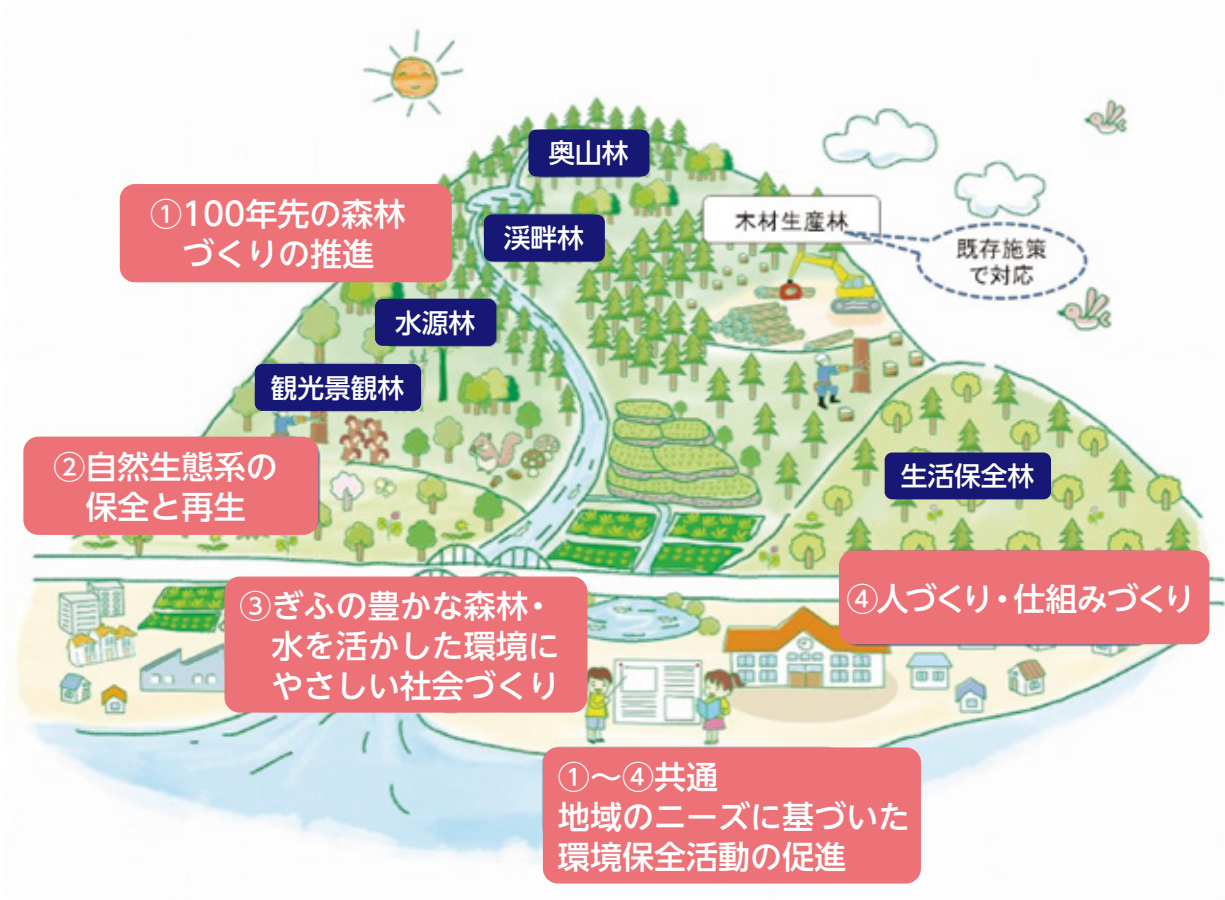
- 100年先の森林のあり方を見すえて、今、どのような整備が必要かを考えるべき時期に差しかかっています。従来の『経営』や『環境保全』に加え、『観光』『生活』といった人の活動に寄り添う視点での、望ましい森林のあり方を志向し、望ましい森林の姿へと促していく必要があります。
- 「清流長良川の鮎」の世界農業遺産認定を契機として、里川保全の取組み強化が必要です。
- COP21においてパリ協定が採択されました。さらなる温暖化防止対策が求められる中、保全・再生の取組みにより、岐阜県の豊かな森林を維持・増進させつつ、さらに温暖化防止にも十二分に活用していく必要があります。
- 「ぎふ木育」など環境教育が浸透し、「木に触れる・親しむ」という体験を提供する取組みは一定の成果を得てきました。

今後は、体験に立脚した「行動する」人づくりを強化する必要があります。

特に、子どもだけでなく大人の人材育成を進めるためには、その核となる仕組み(ぎふ木育の総合拠点)が必要とされています。

(3) 具体的施策の内容

「豊かな森林づくり」「清らかな川づくり」、それを支える「人づくり・仕組みづくり」を進めるという、従来からの方向性を維持しつつ、見直しと新たな課題を踏まえ、「①100年先の森林づくりの推進」、「②自然生態系の保全と再生」、「③ぎふの豊かな森林・水を活かした環境にやさしい社会づくり」、「④人づくり・仕組みづくり」、「①～④共通 地域のニーズに基づいた環境保全活動の促進」の5つの施策を進めていきます。



(4) 清流の国ぎふ森林・環境税を活用した事業計画

具体的な施策の概要は、以下のとおりです。

表：第2期清流の国ぎふ森林・環境基金事業 5カ年計画一覧 (H29～R3)

施策の区分	森林・環境基金事業名	事業の概要	5年間の必要事業量
I 100年先の森林づくりの推進	1-1 環境保全林整備事業	水源林等における間伐等を行う市町村等への支援	13,000ha
	1-2 100年先の森林づくり普及推進事業	望ましい森林に誘導するための施策方法の検証	2.90ha
	2 水源林公有林化支援・推進事業	森林の公有林化を行う市町村等への支援等	100ha
	3 里山林整備事業	里山林整備を行う市町村等への支援	森林整備：3,250ha 危険木除去実施箇所：200箇所
	4 森林地域外危険木除去事業	住民に身近な森林外の危険木伐採への支援	50箇所
	5 観光景観林整備事業	観光道路沿における景観形成のための森林整備	350ha
II 自然生態系の保全と再生	6-1 野生鳥獣保護管理推進事業（ニホンジカ・イノシシの捕獲推進）	ニホンジカ等の個体群管理を目的とした捕獲を行う市町村等への支援	ニホンジカ：37,500頭 イノシシ：1,000頭
	6-2 野生鳥獣保護管理推進事業（カワウ等対策）	カワウ等の捕獲等による被害対策活動に対する支援	カワウ等：3,200羽
	7 野生鳥獣保護管理推進事業（市町村職員の育成）	有害鳥獣対策に従事する市町村職員の育成の支援	30人
	8 野生動物総合対策普及推進事業	鳥獣対策に関する調査研究	講習会等の参加者数：2,500人
	9 流域協働による効率的な河川清掃事業	上下流域が連携した河川清掃活動の実施	73河川
	10 生きものにぎわうため池再生事業	ため池の外来種を駆除し、生態系の保全を図るモデル的な取組み支援	15箇所
	11 水田魚道設置推進事業	水田魚道の設置を推進し、多様な在来魚類の生息環境拡大を図る	研修会の開催箇所：5地区
	12 生態系保全団体支援事業	生態系を復活させるモデル的な取組み支援	25団体
	13 生態系保全市町村支援事業	生態系保全に取り組む市町村の支援	30市町村
14-1 河川魚道の機能回復事業	県管理河川の魚道の適切な維持管理の実施	健全な魚道：80%	

施策の区分	森林・環境基金事業名	事業の概要	5年間の必要事業量
Ⅱ 自然生態系の 保全と再生	14-2 河川魚道の機能回復事業	魚道内の堆積土砂除去や魚道施設の改修等の実施	工事：6箇所 設計：6箇所
	15 用排水路・河川落差解消支援事業	農業用用水路等の落差を解消するための取組み支援	5地区
Ⅲ ぎふの豊かな森林・水を活かした環境にやさしい社会づくり	16 木質バイオマス利用施設導入促進事業	公共施設等の木質バイオマス利用施設の導入を行う市町村等への支援	ボイラー：5施設 ストーブ：100台
	17 小水力発電による環境保全推進事業	小水力発電所の設置及び施設を活用した環境保全学習への取組み支援	15施設
Ⅳ 人づくり・ 仕組みづくり	18 木の香る快適な公共施設等整備事業	教育福祉関連施設等の木造化、内装木質化を行う市町村、関係法人等への支援	45施設
	19 ぎふの木で学校まるごと木製品導入事業	学校等の机・椅子などの導入を行う市町村等への支援	6,000セット・個
	20 県民協働による未利用材の搬出促進事業	県民協働による未利用材の搬出を行う市町村等への支援	20,600t
	21 ぎふ木育拠点整備等事業	「ぎふの木」を核とした学び等のサービスを提供できる常設拠点の整備	施設整備：1施設 入場者数：50,000人
	22 ぎふの木育教材導入支援事業	ぎふの木を使った教材の導入を行う学校等への支援	300施設
	23 森と木と水の環境教育推進事業	子どもたちを対象とした環境教育の実施	新規実施校（園）の参加者数：5,000人 養成研修参加者数：400人
	24 清流の国ぎふ森林・環境税事業推進事業	事業評価審議会開催 税の広報事業	審議会15回 計画による
	25 上流域と下流域の交流事業	環境保全の理解を深めるツアーの実施	75回
	26 生物多様性に配慮した地域づくり普及推進事業	外来生物対策や希少種の保全についての講演会等の開催	30回
Ⅰ～Ⅳ 共通施策 (地域のニーズに基づいた環境保全活動の促進)	27 清流の国ぎふ地域活動支援事業	創意工夫ある森づくりや川づくり活動への支援	200件
	28 清流の国ぎふ市町村提案事業	市町村が提案する事業への支援	190件
5施策	28事業		

※以下の事業は5年間の必要事業量を令和元年度に追加・変更

【追加】「3 里山林整備事業」の危険木除去実施箇所、「21 ぎふ木育拠点整備等事業」の入場者数

【変更】「6-2 野生鳥獣保護管理推進事業（カワウ等対策）」、「20 県民協働による未利用材の搬出促進事業」

「28 清流の国ぎふ市町村提案事業」

4 必要となる経費

今後必要となる施策を実施するために必要な経費は、5年間で約60億円と試算し、単年度平均すると約12億円となります。

(単位：億円)

施策	5年間に 想定される必要額	年間必要額
① 100年先の森林づくりの推進	27.50	5.50
② 自然生態系の保全と再生	13.90	2.78
③ ぎふの豊かな森林・水を活かした環境にやさしい社会づくり	2.25	0.45
④ 人づくり・仕組みづくり	9.20	1.84
⑤ 地域のニーズに基づいた環境保全活動の促進	7.15	1.43
合計	60.00	12.00

5 費用負担の方法

(1) 県民税均等割の超過課税方式の採用

本県の恵まれた自然環境の保全・再生を通じて得られる恩恵は、全ての県民が享受していること、また、今後新たに必要となる施策は社会全体で支えていくという基本的な考え方のもと、県民や企業に広く公平に負担いただく「県民税均等割の超過課税方式」を採用しています。

この方式は、既存の税制度を活用することから仕組みが簡便で、徴税コストも新たな税制度を創設するより安価であるなどのメリットがあります。

さらに、新たな負担は、県民一人ひとりが本県の恵まれた自然環境の価値やそれらを保全・再生することの重要性に対する理解・関心をより一層深め、森づくり・川づくりに積極的、主体的に参画しようとする意識の醸成につながることを期待できます。

《税のしくみ》

- 税の名称 清流の国ぎふ森林・環境税
- 課税方式 県民税均等割に加算
- 納める方 県民税均等割を納めている方
- 税率 個人：年額1千円
法人：年額2千円～8万円
- 期間 5年間（H29～R3）
- 税収見込み 5年間で60億円

(2) 県外下流域からの協力

一方、本県の自然が持つ公益的機能の恩恵は、「水」を通して県外下流域の住民にも広く及ぶものです。

このため、県外下流域から本県の森づくりや川づくりに対して協力が得られる取組みも強化しています。例えば、「ふるさと納税制度」を活用し、県外下流域の方が寄付金を納めていただく際に、森林・環境税の使途事業に充当することを選んでいただくメニューを設けており、県外下流域の皆さんにこの制度を広く呼びかけています。

6 管理方法等

(1) 基金設置による使途の管理

県民税はその使途を特定されない普通税であるため、そのままでは徴収した税収は既存の普通税と区分されません。

新たな財源として上乘せする税収と既存の税収を区分し、その使途を県民に対して明確にするため、新たに「清流の国ぎふ森林・環境基金」を設置し、税収相当額から賦課徴収に要する費用を控除した後の額を積み立てて、毎年度必要となる額を取り崩して施策に充当しています。

(2) 使途事業実施に伴う透明性の確保

県民意見の反映や事業過程の透明性を確保するため、外部有識者や県民の代表等を構成員とする第三者機関を設置し、使途事業への意見や提案、事業実施後の評価を行います。毎年実施する使途事業の内容及び結果については、県民に対して公表します。

(3) 効果の検証

課税期間中に使途事業の達成状況や効果を検証し、継続等の見直しを行います。

(4) 事業評価について

事業の進捗に応じて、下記を基準に評価を行い、最終の評価は第三者機関により行われます。

計画値の進捗率	事業評価
90%以上	効果的に実施・執行されている。
70%以上、90%未満	概ね効果的に実施・執行されている。
50%以上、70%未満	執行状況が低調であり改善が必要である。
50%未満	執行状況が低調で効果が感じられず、さらなる努力が必要である。

第2章 令和元年度事業の実績概要

1 令和元年度事業の実績額及び税金等実績額

(1) 令和元年度事業実績額

令和元年度は、清流の国ぎふ森林・環境税の税収額等を12億5,438万2千円と見込み、過去の残額の一部1億5,025万4千円を加えた、14億463万6千円で当初予算を立てました。

また、要望の多い環境保全林整備事業や里山林整備事業に対応するため、基金残高を活用し、2億5,386万3千円を9月補正予算で加え、合計16億5,849万9千円で各種の森林・環境基金事業を実施しました。

一方、令和元年度森林・環境基金事業の実績額は12億1,081万8千円、次年度への繰越額は1億4,352万7千円で、9月補正後の予算から、3億415万5千円の残余となりました。

表：令和元年度清流の国ぎふ森林・環境基金事業 予算額及び実績額一覧

森林・環境基金事業名	予算額	実績額
1-1 環境保全林整備事業	360,700千円	241,174千円
1-2 100年先の森林づくり普及推進事業	0千円	0千円
2 水源林公有林化支援・推進事業	20,000千円	8,223千円
3 里山林整備事業	341,588千円	257,357千円
4 森林地域外危険木除去事業	(上記3の内数)	(上記3の内数)
5 観光景観林整備事業	50,000千円	37,830千円
6-1 野生鳥獣保護管理推進事業（ニホンジカ・イノシシの捕獲推進）	144,675千円	93,807千円
6-2 野生鳥獣保護管理推進事業（カワウ等対策）	22,000千円	18,963千円
7 野生鳥獣保護管理推進事業（市町村職員の育成）	3,000千円	984千円
8 野生動物総合対策普及推進事業	21,000千円	20,372千円
9 流域協働による効率的な河川清掃事業	30,000千円	29,997千円
10 生きものにぎわうため池再生事業	2,500千円	1,999千円
11 水田魚道設置推進事業	3,000千円	2,063千円
12 生態系保全団体支援事業	10,500千円	9,425千円
13 生態系保全市町村支援事業	7,000千円	6,239千円
14-1 河川魚道の機能回復事業	50,000千円	22,063千円
14-2 河川魚道の機能回復事業	36,900千円	10,985千円
15 用排水路・河川落差解消支援事業	5,000千円	1,451千円
16 木質バイオマス利用施設導入促進事業	35,000千円	7,549千円
17 小水力発電による環境保全推進事業	10,000千円	88千円
18 木の香る快適な公共施設等整備事業	105,200千円	84,179千円
19 ぎふの木で学校まるごと木製品導入事業	26,000千円	22,315千円
20 県民協働による未利用材の搬出促進事業	6,700千円	6,353千円
21 ぎふ木育拠点整備等事業	189,913千円	182,593千円
22 ぎふの木育教材導入支援事業	4,000千円	3,692千円
23 森と木と水の環境教育推進事業	14,823千円	11,905千円
24 清流の国ぎふ森林・環境税事業推進事業	6,000千円	1,739千円
25 上流域と下流域の交流事業	8,000千円	6,768千円
26 生物多様性に配慮した地域づくり普及推進事業	2,000千円	953千円
27 清流の国ぎふ地域活動支援事業	143,000千円	119,752千円
28 清流の国ぎふ市町村提案事業	(上記27の内数)	(上記27の内数)
合計	1,658,499千円 (うち当初予算1,404,636千円)	1,210,818千円

(注) 最下欄の合計と、個々の事業実績額の合計は合わない。

表：平成30年度（繰越）清流の国ぎふ森林・環境基金事業 予算額及び実績額一覧

森林・環境基金事業名	予算額	実績額
1-1 環境保全林整備事業	181,460千円	173,971千円
5 観光景観林整備事業	3,426千円	3,294千円
14-1 河川魚道の機能回復事業	19,922千円	19,922千円
21 ぎふ木育拠点整備等事業	150,000千円	150,000千円
28 清流の国ぎふ市町村提案事業	4,499千円	4,480千円
合計	359,307千円	351,667千円

(2) 令和元年度税収等実績額

令和元年度の税収等実績は12億6,371万7千円で、見込みに比べ、933万5千円の増加となりました。

表：税収等実績一覧

区分	予算（見込み）	実績	増減
〈収入〉			
清流の国ぎふ森林・環境税等	1,254,382千円	1,263,717千円	9,335千円
● 清流の国ぎふ森林・環境税	1,254,000千円	1,253,115千円	▲885千円
● ふるさとぎふ振興寄附金等	-	2,673千円	2,673千円
● 運用益（利子）	382千円	241千円	▲141千円
● 繰越不用額等	-	7,688千円	7,688千円

(3) 森林・環境基金等の繰越金（残金）の取扱い

令和元年度の森林・環境基金事業の予算のうち、残余额3億415万5千円と平成30年度までの繰越金の一部5,000万円の合計に、令和元年度税収等の増加額933万5千円を加えた、3億6,349万円が令和2年度以降への繰越金となりました。

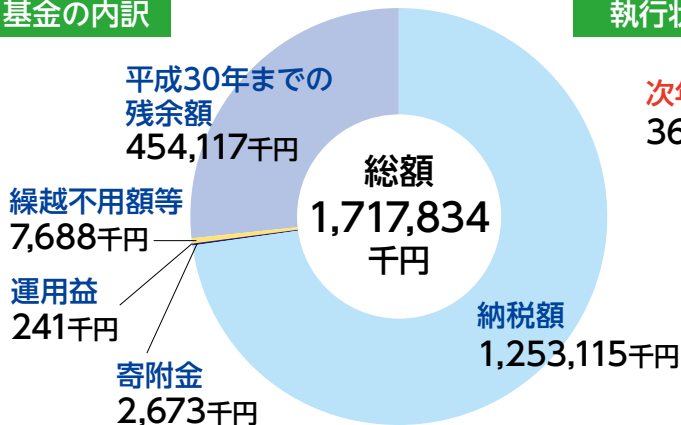
この繰越金については、引き続き事業目標を達成するため、森林・環境基金事業評価審議会の意見を踏まえ、令和2年度の事業に有効活用していきます。

区分	金額	備考
令和元年度森林・環境基金事業費の残余额	304,155千円	
平成30年度までの繰越金の残余额	50,000千円	
税収等増加額	9,335千円	
繰越金（基金残金） 合計	363,489千円	

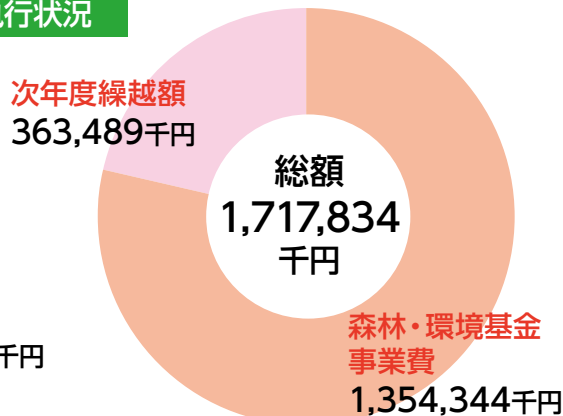
(注) 最下欄の合計と、個々の区分の合計は合わない。

令和元年度 森林・環境基金の状況

基金の内訳



執行状況



(注) 総額と区分の合計は合わない。

2 令和元年度事業の実績量

表：清流の国ぎふ森林・環境基金事業実績量一覧

事業名	事業の概要	5年間の 必要事業量	令和元年度 計画量	令和元年度 実績量	備考 (R2繰越分予定量)
1-1 環境保全林整備事業	水源林等における間伐等を行う市町村等への支援	13,000ha	2,600ha	2,021.73ha (うちH30繰越分 899.76ha)	447.52ha
1-2 100年先の森林づくり普及推進事業	望ましい森林に誘導するための施業方法の検証	2.90ha	- ha	- ha	
2 水源林公有林化支援・推進事業	森林の公有林化を行う市町村等への支援等	100ha	20ha	17.74ha	
3 里山林整備事業	里山林整備を行う市町村等への支援	森林整備 :3,250ha 危険木除去 実施箇所 :200箇所	650ha 40箇所	305.97ha 82箇所	
4 森林地域外危険木除去事業	住民に身近な森林外の危険木伐採への支援	50箇所	10箇所	2箇所	
5 観光景観林整備事業	観光道路沿における景観形成のための森林整備	350ha	70ha	134.71ha (うちH30繰越分17ha)	
6-1 野生鳥獣保護管理推進事業 (ニホンジカ・イノシシの捕獲推進)	ニホンジカ等の個体群管理を目的とした捕獲を行う市町村等への支援	ニホンジカ :37,500頭 イノシシ :1,000頭	7,500頭 200頭	5,206頭 1,574頭	
6-2 野生鳥獣保護管理推進事業 (カワウ等対策)	カワウ等の捕獲等による被害対策活動に対する支援	カワウ等 :3,200羽	600羽	838羽	
7 野生鳥獣保護管理推進事業 (市町村職員の育成)	有害鳥獣対策に従事する市町村職員の育成の支援	30人	6人	2人	
8 野生動物総合対策普及推進事業	鳥獣対策に関する調査研究	講習会等の 参加者数 :2,500人	500人	1,102人	
9 流域協働による効率的な河川清掃事業	上下流域が連携した河川清掃活動の実施	73河川	63河川	61河川	
10 生きものにぎわうため池再生事業	ため池の外来種を駆除し、生態系の保全を図るモデル的な取組み支援	15箇所	3箇所	3箇所	
11 水田魚道設置推進事業	水田魚道の設置を推進し、多様な在来魚類の生息環境拡大を図る	研修会の 開催箇所 :5地区	1地区	2地区	
12 生態系保全団体支援事業	生態系を復活させるモデル的な取組み支援	25団体	5団体	7団体	
13 生態系保全市町村支援事業	生態系保全に取り組む市町村の支援	30市町村	6市町村	7市町村	

事業名	事業の概要	5年間の 必要事業量	令和元年度 計画量	令和元年度 実績量	備考 (R2繰越分予定量)
14-1 河川魚道の機能回復事業	県管理河川の魚道の適切な維持管理の実施	健全な魚道 :80%	80%	85.1%	
14-2 河川魚道の機能回復事業	魚道内の堆積土砂除去や魚道施設の改修等の実施	工事:6箇所 設計:6箇所	2箇所 0箇所	0箇所 0箇所	2箇所 0箇所
15 用排水路・河川落差解消支援事業	農業用用水路等の落差を解消するための取組み支援	5地区	1地区	0地区	
16 木質バイオマス利用施設導入促進事業	公共施設等の木質バイオマス利用施設の導入を行う市町村等への支援	ボイラー:5施設 ストーブ:100台	1施設 20台	1施設 20台	
17 小水力発電による環境保全推進事業	小水力発電所の設置及び施設を活用した環境保全学習への取組み支援	15施設	3施設	0施設	1施設
18 木の香る快適な公共施設等整備事業	教育福祉関連施設等の木造化、内装木質化を行う市町村、関係法人等への支援	45施設	9施設	6施設	
19 ぎふの木で学校まるごと木製品導入事業	学校等の机・椅子などの導入を行う市町村等への支援	6,000 セット・個	1,200 セット・個	1,382 セット・個	
20 県民協働による未利用材の搬出促進事業	県民協働による未利用材の搬出を行う市町村等への支援	20,600t	4,000t	4,266.4t	
21 ぎふ木育拠点整備等事業	「ぎふの木」を核とした学び等のサービスを楽しむことができる常設拠点の整備	施設整備 :1施設 入場者数 :50,000人	1施設 -人	1施設 -人	
22 ぎふの木育教材導入支援事業	ぎふの木を使った教材の導入を行う学校等への支援	300施設	60施設	63施設	
23 森と木と水の環境教育推進事業	子どもたちを対象とした環境教育の実施	新規実施校(園) の参加者数 :5,000人 養成研修 参加者数 :400人	1,000人 80人	811人 76人	
24 清流の国ぎふ森林・環境税事業推進事業	事業評価審議会開催 税の広報事業	審議会:15回	3回	3回	
25 上流域と下流域の交流事業	環境保全の理解を深めるツアーの実施	75回	15回	17回	
26 生物多様性に配慮した地域づくり普及推進事業	外来生物対策や希少種の保全についての講演会等の開催	30回	6回	9回	
27 清流の国ぎふ地域活動支援事業	創意工夫ある森づくりや川づくり活動への支援	200件	40件	54件	
28 清流の国ぎふ市町村提案事業	市町村が提案する事業への支援	190件	50件	45件 (うちH30繰越分1件)	

第3章 各事業の概要と実績・評価

I 100年先の森林づくりの推進

1-1 環境保全林整備事業

(R1 実績額: 415,145千円 (うち173,971千円はH30繰越額)
/R1 予算額: 542,160千円 (うち181,460千円はH30繰越額、80,700千円は9月補正))

事業概要 水源林、溪畔林、奥山林等における間伐等の支援

担当課 林政部 森林整備課

1 事業の目的

- 既存の林業経営では採算の合わない飲用水や農業用水等の水源地域や渓流域、急傾斜地等の森林の整備・保全を推進するため、間伐等を支援し、環境を重視した森林づくりを推進します。
- 水源地域周辺や急傾斜地等における森林環境の改善により、森林の公益的機能の維持増進が図られます。

2 事業の内容

- 市町村森林整備計画で環境保全林に指定された水源林、溪畔林等において間伐を実施します。

補助対象者: 市町村、森林組合、生産森林組合、森林組合連合会、
森林整備法人、林業事業体、特定非営利活動法人 等

補助率: 10/10

(間伐上限 県の定める標準事業費、関連条件整備38千円/ha)

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R1年度 実績値/計画値	R1年度までの実績値 /5年間の目標値
間伐面積	5年間で早期に間伐が必要な森林 26,000haの1/2 (森林経営計画等が策定されていない森林)	2,021.73ha (うちH30繰越899.76ha) /2,600ha	5,362ha/13,000ha

4 事業担当課における自己評価

- 豪雨等の影響で平成30年度は、1,615haと計画量の約6割の実績にとどまっていましたが、労働力に余力がある3月から5月頃に間伐が実施できるよう、令和元年度事業から「年度繰越制度」を利用したことにより2,022haが実施でき、計画量に対して78%の実績となりました。
- しかし、夏場の長雨等のため、計画量は未達となり、約450haの間伐を令和2年度に繰り越しました。
- 引き続き、事業実施時期の平準化や事業地の確保、作業の早期着手を働きかけ、事業量の拡大を図ります。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 概ね効果的に実施・執行されている。
- 年間の実施面積は増加しているものの、5年間の目標値(13,000ha)の達成は困難(令和元年度現在進捗:約41%)と見込まれる。豪雨や積雪等の影響を受け整備が思うように進まないことなど、県民に分かりやすく説明すること。
- 間伐実施後、森林の状況がどのようになったのか、どう強くなったのかを分かりやすい資料で県民に説明する必要がある。

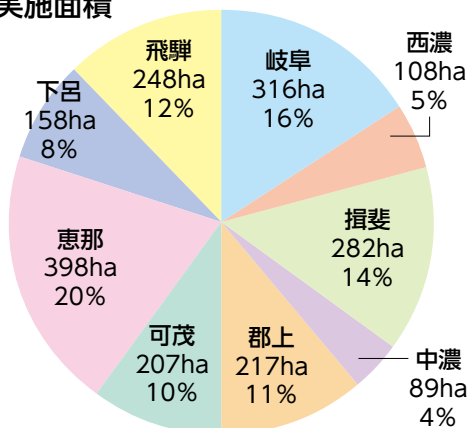
6 令和元年度事業の実施状況

25市町村において事業を実施しました。

実施市町村数	実施面積	事業費(千円)	森林・環境税(千円)
25市町村	2,021.73ha (うちH30年度繰越899.76ha)	417,502	413,829 (うちH30年度繰越173,971)

(その他事務費 1,316千円)

地域別実施面積



間伐を実施することで林床に光が入り、下層植生の生育が促進され、健全な水源林等への誘導が期待されます。

また、事業の効果を検証するため、実施後及び3年後と5年後に森林の状況(林内の光環境、林床の被覆状況、土壌の状態など)のモニタリング調査を実施しています。

実施状況写真



実施前
関市板取地内



実施後



実施前
関ヶ原町今須上野山地内



実施後

1-2 100年先の森林づくり普及推進事業

事業概要 環境保全林の効果検証

担当課 林政部 林政課100年の森づくり推進室

1 事業の目的

- 人工林に広葉樹を導入して、針広混交林に誘導するための施業方法を明らかにします。

2 事業の内容

- 天然更新を活用した針葉樹人工林の針広混交林への誘導を想定して試験的に施業を実施した箇所において、継続的に調査を行うことで、その後の経過や効果等を検証します。

3 試験地の設置及び調査方法

平成29年度に掛斐川町坂内、平成30年度に高山市丹生川、中津川市福岡及び八百津町八百津のヒノキ人工林において、間伐方法ごとに定性間伐、列状間伐及び群状間伐（本数間伐率33%、搬出なし、群状間伐は坂内・福岡のみ）の各工区を設定し、調査対象区として各工区内の一部にシカ防護柵（以下「柵」という。）を設置しました（図1）。

各工区で間伐前後の林分状況の調査と、180°魚眼レンズによる林冠（全天空写真）の撮影を行いました。また、各工区内に柵の有無別に1m×1mの調査区を4～10箇所ずつ設定し、更新の対象となる高木性種（ヒノキ及び不明種を除く。）の動態を調査しました。



図1 定性間伐(a)、列状間伐(b)及び群状間伐(c)の様子

4 調査結果まとめ

(1) 間伐方法による光条件の違い

全天空写真（図2）から開空率を計算することで、林内の明るさの指標としました。

開空率は、定性間伐と比較して、列状及び群状間伐の方が高くなったことから、間伐の方法によって光条件の向上の度合いが異なると考えられます（表1）。

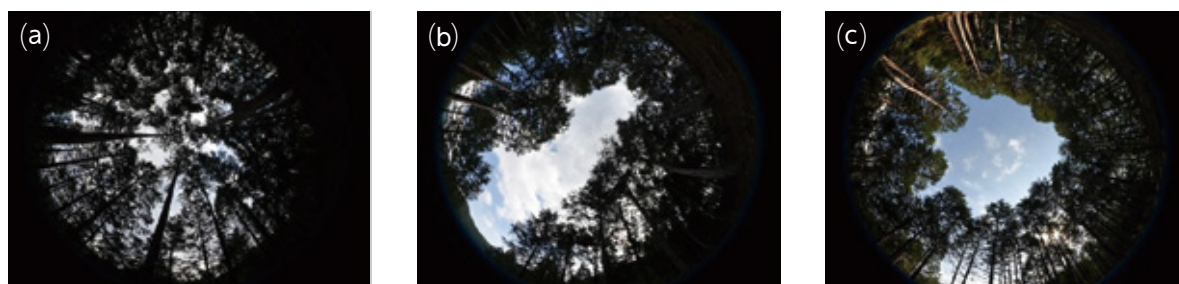


図2 定性間伐(a)、列状間伐(b)及び群状間伐(c)の林冠の様子

表1 調査区ごとの間伐率及び開空率

試験地	坂内			丹生川		福岡			八百津		
	調査区	定性間伐	列状間伐	群状間伐	定性間伐	列状間伐	定性間伐	列状間伐	群状間伐	定性間伐	列状間伐
間伐率 (%)		32.0	27.6	25.6	32.6	29.1	30.6	29.8	30.0	29.4	34.3
*間伐後の開空率 (%)		6.8	10.7	10.8	5.9	7.2	14.1	16.7	11.0	7.4	10.4

林種はヒノキ人工林 *間伐後1成長期日期末の平均値

(2) 間伐方法による高木性種の生存率及び成長の違い

調査期間が3年ある揖斐川町坂内試験地について、高木性種の動態(表2)を解析しました。調査区内で確認された高木性種の生存率(翌年まで生き残った個体の割合)を調査対象区(柵あり)と比較すると、列状間伐の生存率が最も低くなりました(図3①)。このことから、列状間伐による間伐方法は、他の間伐方法と比べてシカ等による食害を受ける可能性が高いと考えられます。また、高木性種の樹高成長は、調査対象区(柵あり)の群状間伐の平均樹高が最も高くなりました(図3②)。このことから、光条件の向上は高木性種の成長にとって有利だと考えられます。

今回の結果だけでは断定できませんが、群状間伐による間伐方法は、柵がない場合でもシカ等の食害を受ける可能性が低く、間伐によって高木性種の成長を促す光条件の向上の度合いが大きいため、針広混交林への誘導に最も適している可能性があります。

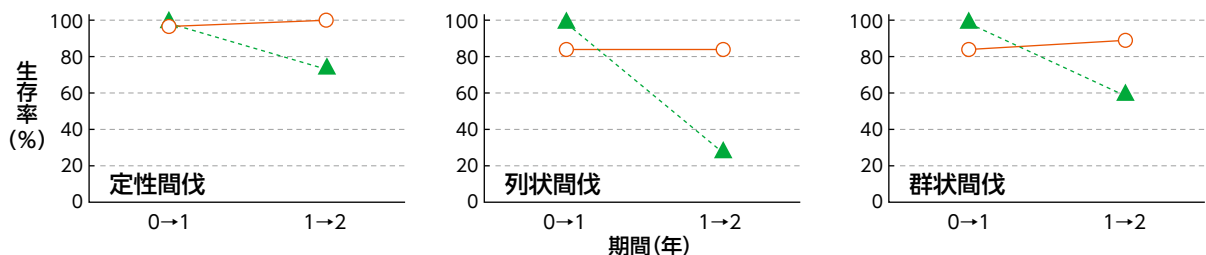
今後も引き続き調査を行い、他の試験地の結果も踏まえ、針広混交林に誘導するための間伐方法を検証していきます。

表2 調査区ごとの高木性種の個体数の動態

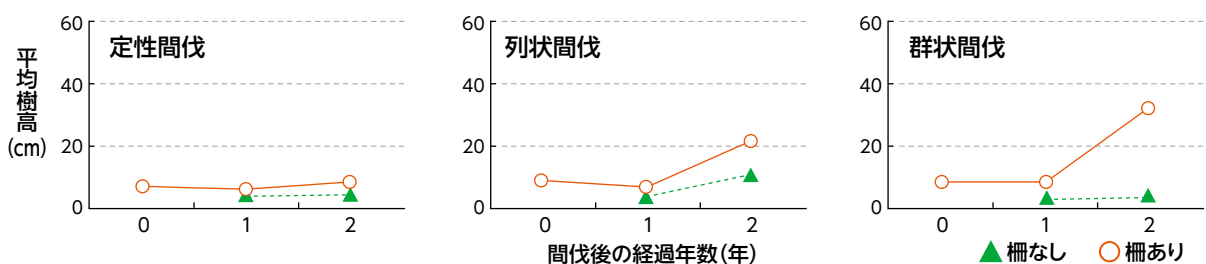
調査区 (間伐方法)	柵なし									柵あり(調査対象区)								
	定性			列状			群状			定性			列状			群状		
調査年	0	1	2	0	1	2	0	1	2	0	1	2	0	1	2	0	1	2
個体数(本/m ²)																		
前年以前から存在	4.8	6.2	10.2	1.8	2.2	1.8	1.8	3.4	11.2	6.5	7.4	12.9	3.7	3.3	18.0	3.7	3.1	9.4
当年新規出現	0.0	7.6	4.8	0.0	3.8	0.2	0.0	15.2	4.0	0.0	5.5	4.0	0.0	18.2	1.1	0.0	7.5	1.0
合計	4.8	13.8	15.0	1.8	6.0	2.0	1.8	18.6	15.2	6.5	12.9	16.9	3.7	21.5	19.1	3.7	10.6	10.4

図3 調査区ごとの高木性種の生存率と成長

① 前年に存在した個体が翌年どれだけ生き残ったか?



② 樹高成長



2 水源林公有林化支援・推進事業

(R1実績額:8,223千円/R1予算額:20,000千円)

事業概要 森林の公有林化の支援等

担当課 林政部 治山課

1 事業の目的

- 水源林を適正に保全・管理するため、水道水源等の周辺上流域の森林のうち、荒廃した森林（恐れのある森林含む。）で早急に公的な管理が必要な森林について、市町村又は県が公有林化します。
- 公有林化することにより、森林の公益的機能の維持増進が図られます。

2 事業の内容

- 市町村による水源林の公有林化を支援します。

補助対象者: 市町村

補助率: 10/10以内（上限は、10,000千円。森林購入後、保安林に指定し、将来にわたり森林として管理する場合、10/10以内。森林購入後、保安林以外の方法で将来にわたり森林として管理する場合、1/2以内）

要件: 以下の全てを満たす森林

- ① 岐阜県水源地域保全条例第13条第1項の規定により水源地域に指定された森林又は指定される予定の森林であること。
 - ② 保安林に指定されることが確実であること又は市町村の条例により公の施設として位置づけられること等、将来にわたって森林の状態が担保されること。
 - ③ 取得面積が1ha以上の森林であること。
 - ④ 市町村森林整備計画において、公益的機能別施業森林として位置づけられていること。
- 県による水源林の公有林化を推進します。

要件: 以下の全てを満たす森林

- ① 岐阜県水源地域保全条例第13条第1項の規定により水源地域に指定された森林又は指定される予定の森林、もしくは市町村森林整備計画において、公益的機能別施業森林（水源涵養機能）に位置づけられていること。
- ② 森林法第5条に規定する森林であること。
- ③ 無立木地でないこと。
- ④ 1団地の面積が1ha以上であること。
- ⑤ 対象地の境界が確定しており測量済みであること。
- ⑥ 相続等の登記が完了していること。
- ⑦ 分取林契約に基づく地上権設定以外の権利が設定されていないこと。
- ⑧ その他知事が必要と認める森林。

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R1年度実績値/計画値	R1年度までの実績値/5年間の目標値
公有林化の面積	市町村からの要望等による推計値	17.74ha/20ha *実施町村 白川町・東白川村	45.59ha/100ha

4 事業担当課における自己評価

- 令和元年度は、2町村の実施で、取得面積は17.74haとなり、計画値に対して89%の実績でした。
- 当事業が有する水源地域の保全のための『セーフティネット』としての役割や事業の必要性について、更なる周知に努めていきます。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 概ね効果的に実施・執行されている。
 - 今後も効率的な事業実施を望む。

6 令和元年度事業の実施状況

- 水源林の公有林化支援
 - 白川町 所在地 : 加茂郡白川町下佐見字茶畑牧ほか地内
公有林化面積: 14.39ha
 - 東白川村 所在地 : 加茂郡東白川村越原字中出地内
公有林化面積: 3.35ha



取得森林 (白川町)



下流の取水施設 (白川町)



取得森林 (東白川村)



下流の取水堰堤 (東白川村)

3、4 里山林整備事業、森林地域外危険木除去事業

(R1実績額: 257,357千円/R1予算額: 341,588千円 (うち141,588千円は9月補正))

事業概要 集落・農地等周辺の里山林整備の支援

担当課 林政部 恵みの森づくり推進課

1 事業の目的

- 野生鳥獣による被害の軽減など地域住民の生活環境の保全や生物多様性の保全を図るため、里山林の整備を支援し、環境を重視した里山づくりを推進します。
- 住宅街・集落、農地周辺や生活道路沿線の森林整備等が行われることにより、里山林の快適環境形成機能や保健文化機能の維持増進が図られます。

2 事業の内容

- 市町村森林整備計画で快適環境形成機能増進森林、保健文化機能維持増進森林に区分された森林又は生活保全林に区分された里山林の各種森林整備事業を支援します。

補助対象者: 市町村、森林組合、生産森林組合、森林組合連合会、森林整備法人、
林業事業体、特定非営利活動法人 等

補助率: 10/10以内

整備の種類: 侵入竹の除去、森林病虫害の防除、広葉樹等の植栽、修景等環境保全、
不用木の除去、附帯施設の整備、既存施設の改修、施設の整備、危険木の除去、
バッファゾーンの整備

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R1年度 実績値/計画値	R1年度までの実績値 /5年間の目標値
森林整備の面積	里山林128千haのうち、人家、田畑等周辺など、より身近な里山林の整備面積	森林整備 305.97ha/650ha 危険木の除去 82箇所/40箇所 森林地域外危険木除去 2箇所/10箇所	森林整備 944.01ha/3,250ha 危険木の除去 290箇所/200箇所 森林地域外危険木除去 4箇所/50箇所

4 事業担当課における自己評価

- 近年、地域の要望が里山の間伐から危険木の除去にシフトし、1箇所当たりの整備面積が小さい危険木除去の事業費が全体事業費の約46%を占めることとなり、森林整備面積の実績値は305.97haと計画値を下回りました。
- 一方で危険木除去の実施箇所は計画値に対し205%を実施することができ、地域住民満足度調査結果では、98.8%が「とてもよかった」「よかった」と回答しており、地域ニーズに応えた森林整備を実施できました。
- 今後は、歩掛の設定を検討するなど、更なる事業内容の精査を検討するとともに、目標達成のため、不用木除去の事業地確保を行うなど、引き続き、地域の要望に沿った里山林整備を推進します。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 概ね効果的に実施・執行されている。
 - バッファゾーン整備などは事業後年数が経過すると事業実施前の状態に戻ってしまうため、今後は同一箇所でも再度事業を実施するなど継続的な取り組みも考えていく必要がある。
 - 「針広混交林化」といった名目的な目標ではなく、具体的な事業効果について説明することも必要である。

6 令和元年度事業の実施状況

29市町村において事業を実施しました。

事業種別	事業量	事業費(千円)	森林・環境税(千円)
森林病虫害の防除	30.00㎡	990	990
広葉樹等の植栽	0.32ha	297	160
修景等環境保全	13.24ha	2,280	1,643
不用木の除去	203.42ha	43,828	39,904
危険木の除去	12.96ha (82箇所)	122,817	118,884
バッファゾーンの整備	76.03ha	58,624	52,199
施設の整備	2箇所	10,941	10,941
既存施設の改修	11箇所	35,488	31,502
森林地域外危険木除去	0.21ha (2箇所)	1,621	1,000
計	森林整備 305.97ha 森林病虫害の防除 30.00㎡ 危険木除去 82箇所 施設改修等 13箇所	276,887	257,223

※事業種別ごとに四捨五入で記入しているため合計と一致しません。

(その他事務費 134千円)

◆地域住民満足度調査結果について

〈調査先〉令和元年度里山林整備事業実施箇所の自治会等 174団体

〈調査方法〉アンケート形式

〈実施期間〉令和2年5月

〈調査結果〉●森林・環境税を活用しての里山林整備：「とてもよかった」「よかった」 98.8%

- 景観：「美しくなった」 91.5%
- 自然観察や散策、里山の手入れ：「しやすくなった」 87.4%
- 住宅周辺の安全・安心：「向上した」 87.6%
- 野生鳥獣の住宅等への出没：「減りそう(減った)」 61.3%
- 野生鳥獣による農業被害：「減りそう(減った)」 62.7%
- 今後の里山林を地域全体で保全していきたい：「そう思う」 92.4%



事業実施箇所の状況(高山市内)

5

観光景観林整備事業

(R1実績額: 41,124千円 (うち3,294千円はH30繰越額)
 /R1予算額: 53,426千円 (うち3,426千円はH30繰越額))

事業概要 観光道路周辺の観光景観林整備の支援

担当課 林政部 恵みの森づくり推進課

1 事業の目的

- 100年の森林づくり計画(森林配置計画)に基づき、観光資源の価値を高める「観光景観林」の整備を図るため、市町村が実施する森林整備に要する経費を支援します。

2 事業の内容

- 市町村の森林配置計画に基づき、「観光景観林」として位置づけた、及び位置づける見込みのある森林の整備を図るため、市町村が実施する森林整備事業を支援します。

補助対象者: 市町村

補助率: 10/10以内

整備の種類: 不用木の除去、不用木の除去(伐採木の処理を含む。)、
 景観形成のための植栽、伐採木・枯損木等の搬出、
 関連条件整備、計画策定、歩道・休憩施設等附帯施設の整備

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R1年度 実績値/計画値	R1年度までの実績値 /5年間の目標値
整備の面積	観光道路140kmのうち100年で50%区間、1年700mの道路延長を、道路から500mの範囲を整備	森林整備134.71ha (うちH30繰越17ha) /70ha	426.93ha/350ha

4 事業担当課における自己評価

- 目標面積70haに対し、134.71ha(うち平成30年度繰越分17ha)の観光景観林の整備を行うことができました。
- これは、当事業が地域に浸透し、観光景観林の整備の必要性が各地で認識されたことが要因と考えられます。
- 8市町村がこの事業を活用し、観光道路沿いの森林整備等が図られました。
- 地域住民等から評価されており、観光道路から眺望できる森林の整備を引き続き実施していきます。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 効果的に実施・執行されている。
 - 事業実施後年数が経過すると事業実施前の状態に戻ることも考えられるため、今後は同一箇所を再度事業を実施するなど継続的な取り組みも考えていく必要がある。

6 令和元年度事業の実施状況

8市町村において事業を実施しました。

事業種別	事業量	事業費(千円)	森林・環境税(千円)
不用木の除去	78.07ha	15,518	15,288
不用木の除去 (伐採木の処理を含む)	46.53ha	20,860	18,970
景観形成のための植栽	10.11ha	4,559	4,559
伐採木等の搬出	(368.69m ³)	2,799	2,267
計	134.71ha	43,736	41,083

※事業種別ごとに四捨五入で記入しているため合計と一致しません。

(その他事務費 41千円)

◆ 地域住民満足度調査結果について

〈調査先〉 令和元年度観光景観林事業実施の8市町村

〈調査方法〉 アンケート形式

〈実施期間〉 令和2年4月～令和2年5月

〈調査結果〉 ●数年すると、木が成長し、また暗くなりそうなので、継続的に間伐してもらえないか。

- 目立っていた枯損木が見えなくなり景観が良くなった。
- 当該事業は、森林所有者等すべての人に森林整備の重要性を伝えることができる良い事業である。
- 林内が明るくなり見栄えが良くなった。
- 傾いたスギがなくなり、台風が来ても怖くなくなった。
- 倒れそうな枯れ木がなくなってよかった。
- いつも利用している。きれいに整備してくれてありがとう。
- 街道沿いの視界がすっきりして良い。

実施前



実施後



事業実施箇所の状況(高山市清見町内)

Ⅱ 自然生態系の保全と再生

6-1 野生鳥獣保護管理推進事業（ニホンジカ・イノシシの捕獲推進）

(R1実績額：93,807千円／R1予算額：144,675千円（うち14,675千円は9月補正）)

事業概要 ニホンジカ及びイノシシの個体群管理を目的とした捕獲に係る支援等

担当課 農政部 農村振興課 鳥獣害対策室

1 事業の目的

- 個体群管理を目的としたニホンジカ及びイノシシの捕獲実施により、農林業や生活環境、生態系等への被害軽減を図ります。

2 事業の内容

- 市町村等が行うイノシシやニホンジカ捕獲への支援、集落ぐるみによる捕獲の体制づくりの支援や、県が主体となった広域捕獲を実施します。
- 市町村が作成する事業計画に基づくニホンジカ・イノシシの捕獲に対する支援
 - ① ニホンジカの個体数調整捕獲に対する支援
(捕獲報償費 15千円/頭、捕獲の安全確保等に必要な物品購入費 200千円以内)
 - ② わな捕獲を中心とした捕獲体制の整備に対する支援 (1,000千円/地区以内)
 - ③ 認定鳥獣捕獲等事業者育成事業に対する支援 (300千円/事業以内)
- わなによる捕獲技術の向上に係る研修会の開催
- 県が主体となったニホンジカ及びイノシシの捕獲事業の実施

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R1年度 実績値/計画値	R1年度までの実績値 /5年間の目標値
捕獲頭数	農産物被害額の縮減に向けた算定値	ニホンジカ・イノシシ計 6,780頭/7,700頭	16,968頭/38,500頭

4 事業担当課における自己評価

- 令和元年度は、個体数調整捕獲と指定管理鳥獣捕獲を合わせ、ニホンジカ5,206頭、イノシシ1,574頭を捕獲することができました。
- 令和元年度のニホンジカ捕獲数は、前年度の4,437頭から増加させることができました。今後も継続的に個体数調整捕獲に取り組むことで、農作物被害軽減を推進します。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 概ね効果的に実施・執行されている。
 - 「個体数調整」、「有害鳥獣駆除」、「狩猟」の3つのバランスを取りながら、事業を実施していく必要がある。
 - イノシシの捕獲数の急増が、自然生態系に与える影響についても考える必要がある。

6 令和元年度事業の実施状況

(1) ニホンジカの個体数調整捕獲の実施

事業を実施した18市町村で合計5,033頭を捕獲することができました。

(2) わな捕獲を中心とした集落ぐるみの捕獲体制の整備事業

3市町7地区に対し支援を行い、各地区で行われた研修会に73人が参加し、新たに7人が狩猟免許を取得しました。

(3) わな捕獲技術向上研修会の開催

くくりわなによる効果的な捕獲技法の普及を目的とした研修会を県内3か所で開催し、57人のわな免許所持者が参加しました。

(4) 指定管理鳥獣捕獲等事業の実施

国が指定した指定管理鳥獣（ニホンジカ・イノシシ）について、集中的かつ広域的に管理するため岐阜県猟友会へ委託し、捕獲を実施しました。

- 捕獲期間 平成31年4月～令和2年3月
- 捕獲頭数 ニホンジカ 173頭・イノシシ 1,574頭
- 捕獲方法 わな猟

〈ニホンジカの
個体数調整捕獲実績〉

	捕獲頭数
山 県 市	239
本 巢 市	1,300
大 垣 市	170
養 老 町	100
揖斐川町	1,173
大 野 町	100
池 田 町	74
関 市	254
美 濃 市	29
郡 上 市	826
七 宗 町	55
白 川 町	53
東白川村	34
瑞 浪 市	35
中津川市	90
下 呂 市	375
高 山 市	116
飛 騨 市	10
計	5,033



わな捕獲技術向上研修会(実技研修)
(高山市)

6-2 野生鳥獣保護管理推進事業 (カワウ等対策)

(R1実績額: 18,963千円/R1予算額: 22,000千円)

事業概要 カワウ又はカワアイサの被害対策活動に対する支援

担当課 農政部 農村振興課 鳥獣害対策室

1 事業の目的

- 「岐阜県カワウ被害対策指針」に基づき、春から夏にアユ漁場に飛来する「被害を与えるカワウ」が生息するコロニーやねぐら、飛来地の管理を行い、漁業被害の軽減及び環境被害の防止を図ります。

2 事業の内容

- 市町村等が行うカワウ等の捕獲等の被害対策活動を支援します。
補助対象者: 市町村、岐阜県漁業協同組合連合会、漁業協同組合、特定非営利活動法人及び協議会
補助率等: (1) 補助率 10/10以内で予算の範囲内の額
(2) 補助限度額 1,500千円/団体

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R1年度 実績値/計画値	R1年度までの実績値 /5年間の目標値
カワウ等捕獲羽数	平成30年度カワウ等被害対策支援事業の補助金に係る事業実施要望調査による駆除予定羽数の合計	838羽/600羽	2,393羽/3,200羽

4 事業担当課における自己評価

- 漁業被害等抑制のためカワウ等の捕獲等被害対策活動への支援を行い、令和元年度は計画値を上回る838羽のカワウ等を駆除するとともに、河川への飛来数を減らすことができました。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 効果的に実施・執行されている。
 - 引き続き着実な事業の推進を望む。
 - また、カワウの捕獲が、自然生態系に与える影響についても考える必要がある。

6 令和元年度事業の実施状況

(1) 主な事業内容

- 事業を実施した漁業協同組合・協議会数：29
 - うち 捕獲を実施した漁業協同組合・協議会数：25
 - 追い払いを実施した漁業協同組合・協議会数：29
- 事業による捕獲羽数
 - カワウ : 829羽
 - カワアイサ : 9羽

(2) 特徴的な取組み



ドローンを活用した営巣状況の確認
(庄川漁業協同組合 高山市)



花火を用いた追い払い
(西濃水産漁業協同組合 大垣市)

7

野生鳥獣保護管理推進事業（市町村職員の育成）

（R1実績額：984千円／R1予算額：3,000千円）

事業概要 市町村職員が有害鳥獣捕獲に従事するための銃所持などに係る支援

担当課 農政部 農村振興課 鳥獣害対策室

1 事業の目的

- 有害鳥獣捕獲に対応できる市町村職員を育成し、有害鳥獣捕獲従事者の減少に対応できる体制づくりを推進します。

2 事業の内容

- 有害鳥獣捕獲従事者の育成に対し支援します。

補助対象者：市町村

補助率：10／10（上限500千円／人）

補助の内容：銃猟免許の新規取得に係る費用

銃の所持許可に係る費用

銃器等の購入に係る費用

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R1年度 実績値／計画値	R1年度までの実績値 ／5年間の目標値
育成人数	有害鳥獣捕獲に従事する銃所持者の減少に対応できる市町村の体制づくりを支援する必要人数	2人／6人	9人／30人

4 事業担当課における自己評価

- 令和元年度は、本事業により2市で計2名の捕獲従事者を育成しました。
- 当初6名の育成を進めていましたが、途中4名の辞退があり、2名の実績となりました。
- 途中辞退が生じていることから、今後は事前調整を丁寧に実施するとともに、育成地域を広げるため大型獣による農産物被害対策が必要な地域などへの呼びかけを実施するとともに、対象者の範囲を拡大することを検討していきます。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 執行状況が低調であり改善が必要である。
 - 計画を達成するため、制度設計について再検討する必要がある。

6 令和元年度事業の実施状況

(1) 職員の銃猟免許取得を実施した市町村

市町村	育成職員数
美濃加茂市	1名
下呂市	1名
計	2名

(2) 職員の活動状況

平成24～30年度に本事業を活用し銃猟免許を取得した職員は、有害捕獲隊の一員として地域の見回り、捕獲および捕獲個体の止めさし等を実施し、地域の捕獲活動に従事しています。

令和元年度に銃猟免許を取得した職員は、令和2年度から有害捕獲隊員として、地域の鳥獣被害防止に貢献するため活動していきます。



当事業で育成された職員の調査活動の様子
(カワウ生息調査／美濃加茂市提供)



当事業を活用して購入した銃器
(下呂市提供)

8 野生動物総合対策普及推進事業

(R1実績額: 20,372千円/R1予算額: 21,000千円)

事業概要 野生動物保護管理体制及び被害対策の課題と解決策に関する調査研究等の実施と鳥獣被害対策に係る人材の育成

担当課 環境生活部 環境企画課

1 事業の目的

- 鳥獣被害対策について科学的に研究し、当該研究成果を県、市町村や住民へ広めていくとともに、鳥獣被害対策に取り組む人材を育成していきます。

2 事業の内容

- 岐阜県の野生動物管理に関する調査研究、政策提案及び人材育成を実施します。

事業主体: 岐阜大学応用生物科学部附属野生動物管理学研究センター寄附研究部門

取組内容

- ①鳥獣害に関する科学的なデータの解析
3種の有蹄類における広域的なモニタリング調査 等
- ②施策の企画立案支援
シカの管理捕獲における人為的影響の解明 等
- ③鳥獣害対策専門の人材育成
鳥獣関係行政担当者研修会の開催
- ④現場の技術指導
サギ類集団繁殖地における地域住民主体の防除対策 等
- ⑤県民への情報発信
野生動物管理学研究センター連続講座「野生動物を知る」の開催 等

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R1年度 実績値/計画値	R1年度までの実績値 /5年間の目標値
講習会等の参加者数	鳥獣害対策の県民等への情報・成果提供	1,102人/500人	3,602人/2,500人

4 事業担当課における自己評価

- 野生動物の生態等を知ってもらうため、一般の方を対象に8回の連続講座を行い、477人が参加されました。この他に、野生動物に関するシンポジウムに110人、教員免許状更新講習会での野生動物に関する講義に51人、各種の鳥獣害対策の研修会に276人、その他の講座等に188人の参加があり、参加者数の合計は1,102人となりました。
- 野生動物管理学研究センター連続講座「野生動物を知る」参加者に対するアンケート調査において、約88%の方が「理解できた」と回答され、効果的な情報発信を行うことができました。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 効果的に実施・執行されている。
 - 普及の結果だけでなく、研究の成果・実績がどう活かされているかを論文数などで示していく必要がある。

6 令和元年度事業の実施状況

(1) 鳥獣害に関する科学的データの解析

- 3種の有蹄類における広域的なモニタリング調査
 - 広域でのシカの分布状況を把握するため、自動撮影カメラを利用し経年変化について追跡を行いました。その結果、カモシカ・イノシシ・シカの活動性及び分布状況が分かり、適切な捕獲計画の立案に役立つことが判明しました。
- くくりわなを用いた効率的なシカ捕獲方法の検討
 - 効率的な捕獲方法を把握するため、わな設置方法の違いによる捕獲効率などを比較しました。その結果、集中捕獲で効率を上げられる可能性が高いなど、林業従事者及び管理者向けの捕獲普及材料の集積を図りました。

(2) 施策の企画立案支援

- シカの管理捕獲における人為的影響の解明
 - 造林地や作業道で人間利用の有無によるシカの出没頻度から、人間活動がシカの出没に大きく影響していることが分かりました。このことから、捕獲前の予備調査や捕獲エリアの人間活動を制限するなど、捕獲における企画立案支援を図りました。

(3) 鳥獣害対策専門の人材育成

- 鳥獣関係行政担当者研修会の開催
 - 鳥獣管理行政職員に対して、野生鳥獣被害発生の仕組み、野生鳥獣被害対策、関係法令、捕獲後の措置などについての講習会を開催しました。(2回)
 - 野生動物管理学の科目について、教員免許状更新講習の選択科目に組み入れるなど、野生動物に関わる基礎知識の普及を図りました。

(4) 現場の技術指導

- サギの糞害等に悩む地域住民に対し、アンケート調査の実施や生息状況の見える化により、被害対策への理解と合意形成を図り、住民主体によるサギ被害対策を支援しました。

(5) 県民への情報発信

- 野生動物の生態やその被害を知ってもらい、鳥獣問題が身近な問題だと認識してもらうため、連続講座を開催しました。(8回)



野生動物管理学研究センター連続講座
(岐阜市)



岐阜市金華山一帯のイノシシ
被害対策協議会 (岐阜市)

9

流域協働による効率的な河川清掃事業

(R1実績額: 29,997千円 / R1予算額: 30,000千円)

事業概要 上下流域が連携した河川清掃活動の実施 (県実施)

担当課 県土整備部 河川課

1 事業の目的

- 流域の環境保全団体等が連携し、流域全体に着目した河川清掃活動に取り組むことにより、流域ごとの河川清掃モデルの確立と県民の河川環境保全意識の向上を図ります。
- 上下流の地域住民が協働し、流域全体で清掃活動に連帯して取り組むことができる環境を整えます。

2 事業の内容

- 流域が一体となった効率的な河川清掃モデルを確立するため、流域清掃活動推進事業団体と協働し、河川管理者としての河道内樹木の伐採・除去や、不法投棄廃棄物等の回収を行います。

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R1年度 実績値 / 計画値	R1年度までの実績値 / 5年間の目標値
実施河川数	県内の主要な河川73河川においてNPOや地域住民等民間団体による清掃等活動を行う	61河川 / 63河川 *実施河川 長良川、牧田川、高原川 等	61河川 / 73河川

4 事業担当課における自己評価

- 流域のNPO団体、自治体及び自治会等と協働・連携し、令和元年度は計画の63河川に対し97%の61河川において清掃を実施することができ、河川環境の保全に対し、理解が向上しました。
- 今後は、土木事務所と清掃を実施するNPO団体が打合せを行うだけでなく、より綿密な連携を行うため、要対策箇所の現地確認を行います。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 効果的に実施・執行されている。
 - 多くの県民が熱意をもって参加しており、良い取組みである。

6 令和元年度事業の実施状況

26河川、46箇所 の県管理河川において、河道内樹木の伐採・除去や、不法投棄廃棄物等の回収を実施しました。

実施項目	実施内容	実施量
環境整備要望対応河川数	要望を受け環境整備を実施した河川数	26河川
環境整備要望対応箇所数	要望を受け環境整備を実施した箇所数	46箇所
環境整備実施面積	要望を受け樹木を伐採・除去した面積	36,745㎡
環境整備での回収量	回収した不法投棄廃棄物等の量（木くず）	2,076㎡
環境整備での回収量	回収した不法投棄廃棄物等の量（鉄くず）	4㎡



事業実施箇所の状況（不破郡垂井町 相川）

事業概要 ため池に生息する外来種の駆除の実施

担当課 農政部 農地整備課

1 事業の目的

- ため池に生息する外来種を駆除することにより、里地の生態系の保全を図るモデル的な取り組み等を推進します。

2 事業の内容

- 生きもの調査
- 外来種の捕獲、駆除作業
- 外来種の放流防止対策

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R1年度 実績値/計画値	R1年度までの実績値 /5年間の目標値
実施箇所数	モデル的な取り組みとして、目標値を設定	3箇所/3箇所	11箇所/15箇所

4 事業担当課における自己評価

- 官民が協働して活動を実施した結果、3箇所のため池でオオクチバスやウシガエル等をはじめとした約3,400匹の外来種を駆除するとともに、モツゴ、コイをはじめ、ヌマムツ、ドジョウ等、多種多様な在来種を保護しました。
- 外来種の駆除はもちろん、予想を上回る地域の住民の参加があり、ため池の環境回復をとおり「清流の国ぎふづくり」の理念が地域に浸透するきっかけになりました。
- 今後も計画に沿って事業を進めると同時に、より効果を発揮するため地元関係者と早い段階で接触し、環境意識の向上にも努めていきます。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 効果的に実施・執行されている。
 - 引き続き着実な事業の推進を望む。

6 令和元年度事業の実施状況

3箇所の農業用ため池において、生息する外来種約3,400匹の駆除を実施しました。

事業実施ため池一覧

No	ため池の名称	市町村	実施日	駆除した外来種		保護した在来種	
				種類	数量(匹)	種類	数量(匹)
1	深山新池	多治見市	R1.11.30	ウシガエル、アメリカザリガニ	114	ヌマムツ、モツゴ等	1,832
2	新田第3池	恵那市	R1.11.03	オオクチバス、ウシガエル等	770	オイカワ、オオタニシ等	1,240
3	横枕ため池	御嵩町	R1.11.17	オオクチバス、ウシガエル等	2,511	ヌマエビ、コマツモムシ等	4,701
合計					3,395		7,773

延べ参加者数：106名

(地域住民及び市町村職員：48人、建設コンサルタント：10人、県職員：42人、その他：6人)



捕獲した外来種 (オオクチバス)



捕獲状況 —深山新池 (多治見市) —



捕獲状況 —新田第3池 (恵那市) —



捕獲状況 —横枕ため池 (御嵩町) —

11 水田魚道設置推進事業

(R1実績額: 2,063千円/R1予算額: 3,000千円)

事業概要 水田魚道の設置推進

担当課 農政部 農村振興課

1 事業の目的

- 水田魚道の設置を促進することで、生態系保全とともに地域の環境意識の高揚、環境保全型農業の発展につなげます。
- 河川～排水路～水田の連続性確保の一翼を担うモデル地区を構築します。

2 事業の内容

- 水田魚道の設置促進のための研修会の開催
水田魚道を県内に普及させるため、農地や水路の管理に関わる地域住民を対象に開催
- 水田魚道の効果検証
水田魚道の有効な場所選定や効果的な運用方法などについての検証

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R1年度 実績値/計画値	R1年度までの実績値 /5年間の目標値
研修会の 開催箇所	水田魚道の設置促進のため、 毎年度、研修会を開催	2地区/1地区 *実施箇所 養老町、海津市	4地区/5地区

4 事業担当課における自己評価

- 研修実施開催数について、令和元年度計画値に対し、200%の実績となりました。
- 河川内の落差解消、農業用排水路内の落差解消と連携して取組みを実施しており、魚道設置の効果がより大きく期待できます。
- 過去に設置した魚道において水田魚道の効果検証を行った結果、数多くの魚類の遡上が確認され、関市上白金地区では水田内でタモロコ9,369尾の繁殖が、関市千疋地区ではナマズの産卵が確認されたことから、水田魚道の設置により魚類の繁殖場としての水田の機能回復が図られたと考えられます。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 効果的に実施・執行されている。
 - 引き続き着実な事業の推進を望む。

6 令和元年度事業の実施状況

(1) 水田魚道設置研修会(計2回開催)

- 令和元年6月5日: 養老町有尾地内(実習)

参加者: 21名(多面的機能支払活動組織の構成員、岐阜農林高等学校の学生)

- 令和2年3月6日: 海津市南濃町地内

参加者: 9名(多面的機能支払活動組織の構成員)

地域の水田周りに生息する魚類等生態系ネットワークの現状と課題、地域づくりの事例紹介等の講義を実施しました。

講師の指導を受けながら参加者が自ら組み立て設置する現場研修を実施し、水田魚道の設置促進を図りました。



講義



組立



設置

(2) 水田魚道の効果検証

- 魚類群集調査: 県内150地点以上

水田魚道の設置に有効な場所や条件等を検証するため、水路に生息する魚類等の調査を実施しました。また、河川から農業用排水路における落差部分の影響を検証しました。

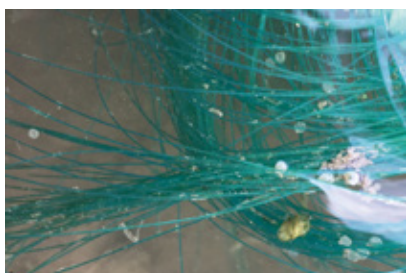
- 無人観測機を用いた遡上及び降下の長期連続観測: 県内水田魚道3箇所

設置魚道の効果を検証しました。計14,690尾の遡上降下を確認し、水田内での繁殖も確認されました。

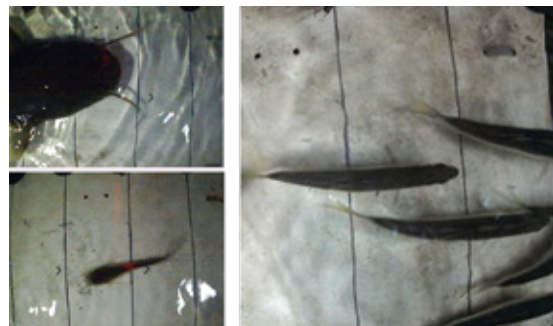
- 関市上白金地区: タモロコの産卵、タモロコ9,369尾の繁殖を確認
- 関市千疋地区: ナマズの産卵、淡水魚の繁殖を確認
- 海津市南濃町地区: メダカ6,072尾、フナ2,497尾、ナマズ57尾の繁殖を確認



魚類群集調査状況



人工産卵床に産み付けられたタモロコの卵



自動計数装置により撮影された魚

12 生態系保全団体支援事業

(R1実績額:9,425千円/R1予算額:10,500千円)

事業概要 里地里川の生態系を復活させるモデル的取組みへの支援

担当課 農政部 農村振興課

1 事業の目的

- 団体が行う里地里川の生態系を復活又は保全するモデル的な取組みを支援し、県内の里地における生態系保全を推進します。

2 事業の内容

- 生態系に配慮した農業用水路の整備、水田や用排水路等を活用した環境教育の実施など、里地里川の生態系を復活するモデル的取組みを支援します。

補助対象者: 特定非営利活動法人、地域団体、
学生の組織する団体（構成員に1名以上の教員を含む。）等

補助率: 10/10

(上限2,000千円/団体、学生が組織する団体の場合は上限300千円)

実施方法: 公募により事業実施団体を選定

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R1年度 実績値/計画値	R1年度までの実績値 /5年間の目標値
実施団体数	モデル的な取組みとして、目標値を設定	7団体/5団体	21団体/25団体

4 事業担当課における自己評価

- 令和元年度は計画値に対し、140%の実績となりました。
- 採択された団体では、ビオトープ等の水辺環境の整備、薬草による耕作放棄地の再生、ウシモツゴの繁殖・保護活動、小学生を対象とした環境教育など、里地里川の生態系を復活するモデル的な取組みが行われました。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 効果的に実施・執行されている。
 - 里地里川保全のため地域団体が熱心に取り組んでいる素晴らしい事業である。

6 令和元年度事業の実施状況

7団体に支援を行い、里地里川の生態系の復活に向けたモデル的な取組みが行われました。

実施団体名	活動市町村	活動内容
東海タナゴ研究会	海津市、養老町	池干しによる外来種駆除と在来種の調査の他、ウシモツゴの保護活動を実施
特定非営利活動法人 山菜の里いび	揖斐川町	耕作放棄地を有効活用し葉草の保全を実施
かわせみの杜 関山田・棚田の会	関市	耕作放棄地、畔、農作業通路、水路の整備、保全管理、山土の流出防止作業等
今川生態系推進協議会	関市	水田魚道を活用した生態系再生、排水路を活用した生き物調査を実施
特定非営利活動法人 つくしん棒	郡上市	環境シンポジウムの開催、耕作放棄地の再生、ビオトープづくり等を実施
環境パートナーシップ・可児	可児市	ヒメコウホネの保護活動、水質調査等環境調査の実施
里山クラブ可児	可児市	再生した棚田、ビオトープ池を活用した体験活動の実施



排水路での生き物調査
(今川生態系推進協議会)



再生した耕作放棄地での田植え
(かわせみの杜 関山田・棚田の会)



生きもの生態学習会の開催
(特定非営利活動法人 つくしん棒)



ため池におけるヒメコウホネの種子採取
(環境パートナーシップ・可児)

事業概要 里地里川の生態系保全活動の実施への支援

担当課 農政部 農村振興課

1 事業の目的

- 市町村が行う里地里川の生態系保全の取組みを支援し、県内の里地における生態系保全を推進します。

2 事業の内容

- 用排水路におけるスクミリンゴガイの駆除など、農地・農業用施設を対象とする生態系保全に取り組む市町村を支援します。

補助対象者:市町村

補助率:1/2以内

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R1年度 実績値/計画値	R1年度までの実績値 /5年間の目標値
実施市町村数	里地の生態系保全に取り組む市町村数を想定	7市町村/6市町村	21市町村/30市町村

4 事業担当課における自己評価

- 令和元年度は計画値に対し117%の実績となりました。
- 4市3町で活動を行い、スクミリンゴガイの成貝・卵を11.83t (H30:12.24t) 及びヒシ1.26tを駆除することができました。
 - スクミリンゴガイ
各務原市:2.60t、瑞穂市:3.73t、本巣市:1.85t、岐南町:0.21t、笠松町:0.24t、輪之内町:3.20t
 - ヒシ
土岐市:1.26t (令和元年度から事業実施)
- スクミリンゴガイの生態や効率的な防除方法について講習会を開催し、対象市町村等と情報共有を行ったことで、更なる効率的な対策の実施につながることが期待できます。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 効果的に実施・執行されている。
 - 8年間事業を実施しているがスクミリンゴガイが減っているように見えないため、他事業等と連携しながら地域全体で減らす取組みを検討すること。

6 令和元年度事業の実施状況

(1) スクミリングガイ及びヒシの駆除

- 6市町に助成を行い、11.83tのスクミリングガイの駆除が進みました。

実施市町村名	事業費 (千円)	森林・環境税 (千円)	捕獲数量 (スクミリングガイ)
各務原市	6,545	1,000	2.60t
瑞穂市	1,796	898	3.73t
本巣市	2,119	1,000	1.85t
岐南町	848	424	0.21t
笠松町	1,890	945	0.24t
輪之内町	2,050	1,000	3.20t
合計	15,247	5,267	11.83t

※事業費ごとに四捨五入で記入しているため合計と一致しません。

- 1市に助成を行い、1.26tヒシの駆除が進みました。

実施市町村名	事業費 (千円)	森林・環境税 (千円)	駆除量 (ヒシ)
土岐市	1,944	972	1.26t

(2) ジャンボタニシ対策講習会

- 令和元年10月1日：西濃総合庁舎内

参加者：135名（多面的機能支払活動組織、農協、市町村等）

奈良女子大学遊佐陽一教授を講師として招き、スクミリングガイの生態や駆除対策について講習会を実施しました。また、本事業を活用して駆除に取り組んだ市町村が事例発表を行い、対策の効果について情報共有を行いました。



水路での駆除作業状況（瑞穂市）



駆除したスクミリングガイ（本巣市）



駆除したヒシの回収（土岐市）



講習会状況（西濃農林事務所）

14-1

河川魚道の機能回復事業

(R1実績額: 41,985千円 (うち19,922千円はH30繰越額)
/R1予算額: 69,922千円 (うち19,922千円はH30繰越額))

事業概要 県管理河川および砂防施設に設置された魚道の適切な維持管理の実施

担当課 県土整備部 河川課

1 事業の目的

- 魚道の状態の把握と適切な維持管理によって、河川の連続性の確保を図り、魚がすみやすい環境の創出を図ります。

2 事業の内容

- 県管理河川及び砂防施設に設置されている魚道672箇所を対象に、漁業協同組合、県民等を新たに「フィッシュウェイ・サポーター (以下「FWS」という。)」に委嘱し、県職員とともに年1回程度点検を行い、魚道の状態を把握します。
- 点検を効果的・効率的に行うため、点検の際には、岐阜県自然共生工法研究会 (魚道研究専門ワーキンググループ) と連携して作成した、魚道の機能を簡便に評価できる「清流の国ぎふ・魚道カルテ」を用います。
- 魚道カルテの結果により、魚道内の堆積土砂の除去等を実施し、魚道の機能回復を図ります。

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R1年度 実績値/計画値	R1年度までの実績値 /5年間の目標値
修繕の魚道箇所数	健全な魚道の割合80%を維持する。	85.1%/80% (健全な魚道 572箇所 /魚道総数 672箇所)	85.1%/80% (健全な魚道の割合 80%を維持する)

4 事業担当課における自己評価

- 県管理河川及び砂防施設に設置された全ての魚道672箇所に対して点検を実施しました。
- 継続的に魚道点検を続け、経年劣化や豪雨による被災等の要因で機能不全状態に陥った箇所については必要に応じて修繕を実施し、健全な魚道の割合80%以上を達成しました。
- 今後は、簡易モニタリングの試行を進め、修繕を行った魚道の機能回復状態の評価や、補修事例集を共有し、より効率的な事業実施を図る必要があります。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 効果的に実施・執行されている。
 - 引き続き着実な事業の推進を望む。

6 令和元年度事業の実施状況

河川の連続性の確保を図り、魚がすみやすい環境を創出するため、県管理河川及び砂防施設に設置されている魚道672箇所について、漁業協同組合、県民等をFWSに委嘱し、県職員とともに魚道カルテを用いた点検を実施しました。



FWSによる魚道点検状況 【鬼谷川（郡上市）】



戸市川（飛騨市）における魚道の改善状況

14-2 河川魚道の機能回復事業

(R1実績額: 10,985千円/R1予算額: 36,900千円(うち16,900千円は9月補正))

事業概要 魚道の機能回復を図るため、魚道内の堆積土砂除去や魚道施設の改修等を実施

担当課 農政部 里川振興課

1 事業の目的

- 河川の連続性を確保することで、魚がすみやすい環境を創出します。
- 上流から下流まで河川の連続性を確保することで、効果的な種苗放流を行うことが可能となり、漁場としての有効活用が図られます。

2 事業の内容

- 県内河川のうち、農業用取水堰に設置されている魚道21箇所を対象に、県土整備部河川課が実施している「清流の国ぎふ・魚道カルテ」を用い、魚道の状態を把握します。
- 点検を踏まえて、魚道としての機能が低下していると判断された魚道6箇所について、魚道内における堆積土砂の除去や破損個所の改修等を行うことで機能回復を図ります。
- 機能回復を行った魚道については、魚類の遡上状況調査を行い、改善効果検証を行います。

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R1年度 実績値/計画値	R1年度までの実績値 /5年間の目標値
機能回復魚道数	魚道カルテにて「要改修」と判定された魚道数	工事:0箇所/2箇所 設計:0箇所/0箇所	工事:0箇所/6箇所 設計:4箇所/6箇所

4 事業担当課における自己評価

- 令和元年度に工事を予定していた2箇所については、令和2年度の完成を予定しています。
- 工事完了後は魚類遡上調査を実施し、魚道の機能回復状態の評価を実施していきます。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 執行状況が低調であり改善が必要である。
 - 低い自己評価になっており、事業の実施方法等を再検討する必要があるのではないか。

6 令和元年度事業の実施状況

農業用取水堰等に設置されている魚道21箇所のうち「清流の国ぎふ・魚道カルテ」にて「要改修」と判定された魚道2箇所について、機能回復工事に着手しました。完成は令和2年度の予定ですが、地元漁業者と調整の上、写真のとおり工事を着実に実施しています。



工事中 (完成間近)
魚が遡上しやすい魚道を設置
【前川(郡上市)】



魚道内に土砂が堆積



土砂を撤去

【前川(郡上市)】

事業概要 農業用排水路や河川との落差解消

担当課 農政部 農地整備課

1 事業の目的

- 面的な広がりを持った水みちの連続性を確保し、農業排水路における魚類の繁殖、生息空間を再生します。
- 河川～排水路～水田の連続性確保の一翼を担うモデル地区を構築します。

2 事業の内容

- 淡水魚類の移動を妨げる農業排水路内の落差解消を行い、魚類群集の回復を図ります。
 1. 魚類の高い回復効果の得られる適地の選定・抽出（研究）
 2. 農業用排水路内の落差解消工事（補助）
 3. 魚類の回復状況のモニタリング調査（事前／事後調査）

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R1年度 実績値／計画値	R1年度までの実績値 ／5年間の目標値
落差解消 (上記2に該当)	農業用排水路や河川との落差 解消工事の実施	0地区／1地区	1地区／5地区

4 事業担当課における自己評価

- 令和元年度に予定していた池田町の落差解消工事は、設計業務委託の入札が不調となったことから工事発注ができず、実績無しとなりました。今後は委託内容の見直しや早期発注など入札対策を行い、令和2年度に改めて設計業務及び落差解消工事を実施する予定です。
- 農業用排水路の落差解消のみならず、河川内の落差解消（河川課）、水田魚道の設置（農村振興課）と連携して実施しており、河川～水路～水田までの連続性確保が期待できます。
- 上記に関して、3地区において推進部会を開催し、効果検証やモニタリング調査の結果を報告するとともに、地域住民及び関係機関との意見交換を行いました。
- 「河川－農地における生態系ネットワーク解析技術開発」について、水産研究所に委託し、適地の選定・抽出やモニタリング調査に関する研究調査を実施しました。今後も本解析技術開発を支援し、より効率的な落差解消に努めます。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 執行状況が低調であり改善が必要である。
 - 近年頻発している豪雨によるバックウォーター現象等の影響も踏まえて、事業を実施すること。
 - 低い自己評価になっており、事業の実施方法等を再検討する必要があるのではないかと。

6 令和元年度事業の実施状況

(1) 河川～農業用排水路～水田間の水みちの連続性を確保するため、以下の地域で地元住民等と推進会議を実施しました。

- 養老町石畑地区推進部会（令和元年10月2日（水） 参加者14名）
 - 水産研究所による事前モニタリング調査の結果、落差工により河川から分断されている現在の農業排水路で6種の魚類を確認しており、落差解消工事を実施した場合には13種へ増加する見込みです。
 - 令和2年度には排水路の落差解消工事を実施し、効果検証を行う予定です。

- 関市千疋地区推進部会

（令和元年11月27日（水） 参加者17名）

- 平成30年度に実施した排水路の落差解消箇所について、水産研究所によるモニタリング調査の結果を報告し、排水路魚道の効果を確認しました。
 - ・ 魚類の種数は7種程度の増加
実施前：平均4種 → 実施後：平均11種
 - ・ 採集個体数は4倍程度に増加
実施前：採捕数44個体 → 実施後：平均採捕数160個体



落差解消を実施した
関市千疋地区での効果検証の様子

- 可児市今地区推進部会

（令和2年2月4日（火） 参加者16名）

- 水みちの連続性確保に向けた今後の方針について意見交換しました。
- 水産研究所のモニタリング調査では、落差工により河川から分断されている現在の農業排水路において4種のみの魚類を確認しています。
- 今後、落差解消工事を実施した場合、9種の魚類へ増加すると予測しています。



推進会議の様子

(2) 「河川～農地における生態系ネットワーク解析技術開発」の支援（水産研究所）

魚類の高い回復効果の得られる適地の選定や魚類の回復状況のモニタリングを実施しました。

- 令和元年度研究実績
 - 農業用排水路の魚類調査（県内150箇所で開催）
 - 農業用排水路の落差部の調査（西濃、岐阜、中濃地域全域で200地点以上実施）
 - 河川からの分断が魚類群集に与える影響評価（GISによる地図作成）
 - 落差解消を実施したモデル地区での効果検証の実施（事前／事後調査）

Ⅲ ぎふの豊かな森林・水を活かした環境にやさしい社会づくり

16 木質バイオマス利用施設導入促進事業

(R1実績額:7,549千円/R1予算額:35,000千円)

事業概要 公共施設等における木質バイオマス利用施設の導入の支援

担当課 林政部 県産材流通課

1 事業の目的

- 森林内の未利用材を木質バイオマス資源として利用促進を図り、環境にやさしい低炭素循環型社会の構築を目指すため、公共施設等への木質バイオマスを使用したエネルギー利用の導入を促進します。

2 事業の内容

- 公共施設等における木質バイオマス利用施設の導入を支援します。

補助対象者: 市町村、学校法人、社会福祉法人、医療法人、NPO法人、民間事業者（多くの県民の利用が十分見込まれる商業・観光・レジャー事業等を営む者に限る。）

補助率: 事業費の1/2以内（木質ボイラー:上限額25,000千円/施設）
（薪・ペレットストーブ:上限額500千円/台）

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R1年度 実績値/計画値	R1年度までの実績値 /5年間の目標値
木質ボイラー導入施設数	木質バイオマス利用量の目標値達成のための整備施設数	1施設/1施設	2施設/5施設
薪・ペレットストーブ導入数		20台/20台	104台/100台

4 事業担当課における自己評価

- 令和元年度は、薪ストーブを5台、ペレットストーブを15台の合計20台のストーブ、木質ボイラー1施設の導入を支援しました。
- 小中学校等の公共施設に13台のストーブ、温浴施設や喫茶店、観光農園など多くの県民の来場が見込まれる商業施設等へ7台のストーブと1施設の木質ボイラーが導入されたことから、木質バイオマスの利用拡大と認知度向上に繋がったものと考えられます。
- 今後はより幅広い施設への導入を目指し、木質バイオマスの活用方法を広げられるよう、導入事例や施設管理に関する研修会等の開催に取り組みます。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 効果的に実施・執行されている。
 - 導入した施設でのチップや薪等の使用量についても説明して欲しい。
 - これまで導入実績のなかった観光農園へのボイラーの導入など、柔軟な取り組み方で一部の経費節減が行われており、評価できる。

6 令和元年度事業の実施状況

10の事業主体に対し、11施設でのペレットストーブ15台、薪ストーブ5台、木質ボイラー1施設の導入を支援しました。小学校、中学校等の公共施設のほか、温浴施設や喫茶店、観光農園等多くの県民の来場が見込まれる商業施設に設置し、森林・環境税を活用したことを看板等でPRしました。

施設所在市町村	事業主体	設置場所	導入施設	導入台数	森林・環境税(千円)
岐阜市	(株)ハートコンサルタント	有料老人ホームおひさまの笑顔	ペレットストーブ	1台	452
各務原市	(株)日本温浴研究所	各務原温泉恵みの湯	薪ストーブ	1台	500
白川町	白川町	白川町林業センター	薪ストーブ	1台	500
恵那市	石川農園	石川農園 いちごハウス	木質資源ボイラー	1施設	2,177
高山市	高山市	新宮小学校	ペレットストーブ	6台	1,951
		丹生川中学校		6台	
高山市	旅の「しおり」	旅の「しおり」(喫茶店)	ペレットストーブ	1台	314
高山市	みのり家	みのり家(喫茶店)	薪ストーブ	1台	450
高山市	オールドクロック	オールドクロック(喫茶店)	薪ストーブ	1台	450
高山市	閃き堂	閃き堂(喫茶店)	薪ストーブ	1台	500
高山市	国府JAPAN(株)	国府JAPAN(株)(保険代理店)	ペレットストーブ	1台	255
合計		11施設	ペレットストーブ	15台	7,549
			薪ストーブ	5台	
			木質資源ボイラー	1施設	



有料老人ホームに導入されたペレットストーブ
(岐阜市)



喫茶店に導入された薪ストーブ
(高山市)

事業概要 簡易な小水力発電施設の設置

担当課 農政部 農地整備課

1 事業の目的

- ぎふの豊かな森林・水を活かした環境にやさしい社会づくりのため、環境負荷の低いエネルギーシステムの普及・啓発を図ることを目的に、身近な水路等に小規模な小水力発電施設を設置し、その施設等を活用して環境保全学習や環境保全活動に取り組む市町村や地域団体等の支援を行います。

2 事業の内容

- 簡易な小水力発電施設の設置及び施設を利用した環境保全学習等に対して支援します。

①環境教育推進型

簡易な小水力発電施設の設置及び電力利用先に要する経費の支援
補助率: 定額 (上限1,000千円)

②環境保全提案型

小規模 (0.1kW以上) な小水力発電施設の設置に要する経費の支援
補助率: 定額 0.1kW～1kWまで 1,000千円+100千円/0.1kW
1kW以上 2,000千円/kW (上限10,000千円)

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R1年度 実績値/計画値	R1年度までの実績値 /5年間の目標値
実施の施設	整備した施設数	0施設/3施設	1施設/15施設

4 事業担当課における自己評価

- 令和元年度は、計画値に対して0%の実績となりました。
- 1団体に対し交付決定を行いました。が、年度内完了ができず事業の年度繰越となりました (令和3年3月完了予定)。工程表等に基づく確認や、現地確認を行うなど、十分な遂行状況の把握に努めます。
- 目標を達成できなかった要因として、事業に関する周知が足りなかったことが考えられます。
- 今後は、市町村や環境NPO団体の他に、事業主体と連携できるような小水力関連企業にも情報提供を行うとともに、既存施設の環境保全学習への有効活用を推進します。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 執行状況が低調で効果が感じられず、さらなる努力が必要である。
 - 事業計画の練り直しが必要である。

6 令和元年度事業の実施状況

揖斐川町谷汲神原地内において、「上神原まちづくり委員会」が、横蔵寺境内に灯籠付小水力発電機を設置し、参拝者や地域住民への自然エネルギーに関する普及啓発・環境教育を行うことを目的とした最大出力0.2kW、年間発電電力量237kWhの開放型外周式小水力発電施設の制作設置に取り組みました。

水車設置予定地の地権者との調整に不測の日数を要し、年度内完成には至りませんでした。令和3年3月に完了する予定です。



施工状況

Ⅳ 人づくり・仕組みづくり

18 木の香る快適な公共施設等整備事業

(R1実績額: 84,179千円/R1予算額: 105,200千円)

事業概要 教育福祉関連施設等の木造化、内装木質化、重要文化財修復の支援

担当課 林政部 県産材流通課

1 事業の目的

- 公共建築物等木材利用促進法に基づき、公共施設等における県産材利用をより一層促進するとともに、木材利用や環境保全に対する理解を深めるため、特に啓発効果の高い教育福祉関連施設等の木造化や内装木質化を促進します。

2 事業の内容

- 教育福祉関連施設等の木造化や内装木質化に対し支援します。

補助対象者: 市町村、学校法人、社会福祉法人、医療法人、NPO法人 等

補助率: ①木造化 17,000円/㎡以内(補助金の上限額30,000千円)

②内装木質化 10,000円/㎡以内(補助金の上限額30,000千円)

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R1年度 実績値/計画値	R1年度までの実績値 /5年間の目標値
施設整備数	公共施設の木造化及び内装木質化施設数(岐阜県森林づくり基本計画の目標値の内数)	6施設/9施設	20施設/45施設

4 事業担当課における自己評価

- 事業説明会など市町村等への働きかけを実施しましたが、6施設の要望にとどまり、6市における教育福祉関連施設等の整備に対して支援しました。(木造化: 3施設、内装木質化: 3施設)。
- 整備施設数は、計画9施設に対し実績は6施設となりました。しかし、1施設あたりの県産材使用量は計画値98.54㎡を上回る106.91㎡、1施設あたりの炭素固定量も計画値21.68tを上回る、実績値23.52tとなりました。
- 全市町村で木材利用推進方針が作成され、公共施設の木造化、内装木質化に対する意識が県内各地に浸透しつつあります。
- 施設整備数は計画値を下回っていることから、市町村の整備計画を把握し、事業の活用について積極的に働きかけていきます。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 概ね効果的に実施・執行されている。
 - 引き続き着実な事業の推進を望む。

6 令和元年度事業の実施状況

①事業整備内訳

学校や保育園、老人ホーム等6施設における木造化、内装木質化に対して支援しました。

施設所在市町村	事業主体	整備施設の名称	事業区分	規模(m ²)	事業費(千円)	森林・環境税(千円)
岐阜市	岐阜市	岐阜市立長良小学校	内装木質化	5,269	1,329,551	30,000
羽島市	(社福)岐阜羽島ボランティア協会	(仮称)GH坂丸西・坂丸東	木造化	429	116,233	7,288
郡上市	(社福)ぶなの木福祉会	(仮称)ともいきの里・東弥	木造化	764	312,015	12,988
土岐市	(社福)共生	共生の森	内装木質化	497	148,500	2,550
中津川市	中津川市	(仮称)坂本こども園	木造化	1,299	328,320	22,083
高山市	(社福)高山社会福祉協会	本母保育園	内装木質化	1,532	543,942	9,270
合 計					2,778,561	84,179



ともいきの里・東弥
(郡上市)



本母保育園
(高山市)

②利用者の声

調査先:平成30年度に木の香る快適な教育施設等整備事業で実施した補助事業者

調査方法:アンケート形式

調査期間:令和2年1月～令和2年2月

調査結果:利用者の方の評判、ご意見

- ・木の温かさを感じられる。
- ・見る人も住む人も心が穏やかになれる。
- ・長期間にわたり、美しく使っていきたい。

事業概要 学校等の机・椅子等の導入の支援

担当課 林政部 県産材流通課

1 事業の目的

- 公共建築物等木材利用促進法に基づき、公共施設等における県産材利用をより一層促進するとともに、木材利用や環境保全に対する理解を深めるため、特に啓発効果の高い教育関連施設等の木製の机、椅子等の導入を促進します。

2 事業の内容

- 保育園や小中学校等で使用する木製の机、椅子等の導入に対し支援します。

補助対象者: 市町村、学校法人、社会福祉法人 等

補助率: 1/2以内 (机・椅子については補助金の上限額18千円/セット)

(※常設版木育ひろばの認定を受け、当該事業により木製品(家具等)を購入する場合は10/10以内。上限400千円/施設)

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R1年度 実績値/計画値	R1年度までの実績値 /5年間の目標値
導入製品数	教育関連施設への 木製品導入数	1,382セット・個 /1,200セット・個	4,756セット・個 /6,000セット・個

4 事業担当課における自己評価

- 保育園、学校等10施設(9市1町)、木育ひろばを設置した24施設(7市4町)の県産材木製品1,382セット・個の導入に対し支援しました。
- 導入数は計画値を上回り、多くの公共施設で木製品を利用する機会を提供でき、効果的に木材利用をPRすることができました。
- 平成30年度に導入を行った学校等にアンケートを実施した結果、明るい色調かつ手触りがよい、ぬくもりを感じる、見て触れていろいろな遊びができるため、子どもの創造性を育める等の意見が寄せられました。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 効果的に実施・執行されている。
 - 引き続き着実な事業の推進を望む。

6 令和元年度事業の実施状況

34施設において1,382セット・個の木製机・椅子等の導入が進みました。

★常設版木育ひろば設置施設

施設所在市町村	事業主体	導入施設名称	導入製品	導入数量(セット・個)	森林・環境税(千円)
岐阜市	(社福)同朋会	華陽保育園	園児用ロッカー	4	1,645
瑞穂市	(学法)総純寺学園	清流みずほ認定こども園	机	3	75
各務原市	(学法)小島学園 各務原市	ひよし幼稚園 あさひ子ども館★	園児用ロッカー 収納棚 等	35	2,185
岐南町	(社福)登豊会 岐南町	カンガルーのおうち★ ほほえみ会館★	収納棚 テーブル 等	18	799
海津市	(社福)八実会 (社福)誠心愛育会	認定こども園石山保育園 わかば海西こども園★	おもちゃ棚 ままごとケース 等	11	892
揖斐川町	揖斐川町	揖斐川町立揖斐川図書館★	半円テーブル ワゴン付き本棚	5	264
池田町	池田町	八幡児童館★ 片山子育てセンターこあら★	おもちゃ箱 ままごと椅子 等	13	800
関市	関市	市内小学校	児童机	867	6,089
美濃市	美濃市	みの赤ちゃん木育ひろば★	本棚 パーテーション	3	226
郡上市	郡上市	たかす北児童館★ わら児童館★	平均台	48	800
美濃加茂市	美濃加茂市	山之上小学校	学校机	35	56
坂祝町	(社福)坂祝町社会福祉協議会	総合福祉会館サンライフさかほぎ★	キッチン型収納 靴箱 等	13	369
白川町	白川町	白川北小学校	下駄箱	10	749
中津川市	中津川市	(仮称)坂本こども園 中津川市加子母総合事務所★	木製机・椅子 本棚 等	158	1,835
恵那市	(学法)恵峰学園	すずめっこ杉の子幼稚園	木製椅子 木製テーブル	12	537
高山市	高山市	市内中学校 市内つどいの広場★(10施設) まちひとぷら座かんかこかんこども広場★	木製机、椅子 パーテーション 収納棚	145	4,593
飛騨市	飛騨市	飛騨市河合・宮川子育て支援センター★	パーテーション 収納家具	2	400
合計		34施設		1,382	22,313

※市町村別に四捨五入で記入しているため、合計と一致しません。

(その他事務費 2千円)



サンライフさかほぎ



白川北小学校



一之宮つどいの広場

事業概要 市町村と地域住民との協働による未利用材の搬出の支援

担当課 林政部 県産材流通課

1 事業の目的

- 森林内の未利用材を木質バイオマス資源として利用促進を図り、木質バイオマスによる環境にやさしい低炭素循環型社会の構築を目指すため、県民協働による未利用材の搬出を促進します。

2 事業の内容

- 市町村、地域住民が一体となって取り組む未利用材の搬出を支援します。

補助対象者:市町村

補助率:市町村が助成する額の1/2以内(補助金の上限額1,500円/t)

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R1年度 実績値/計画値	R1年度までの実績値 /5年間の目標値
未利用材の搬出量	A材加工戦略プランに基づく、C・D材活用目標値の達成のための搬出量	4,266.4t/4,000t	11,442.4t/20,600t

4 事業担当課における自己評価

- 搬出実績は4,266.4tで、計画値に対して107%となりました。
- また、平成30年度の実績4,102.6tと比べ163.8t増加の結果となりましたが、これは新規の地域団体が参加されたことや平年より積雪量が少なかったことなどが主な理由であると考えられます。
- 引き続き地域住民が一体となって搬出活動されることを促進し、搬出量の向上を目指したサポートを継続していきます。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 効果的に実施・執行されている。
- 引き続き着実な事業の推進を望む。

6 令和元年度事業の実施状況

10市町に支援を行い、新規参加の1団体を含む25団体において地域住民による未利用材の搬出作業が実施されました。搬出した未利用材の主な用途は薪やチップとなっています。

参加者からは、地域の未利用材を搬出する機運の高まりや継続的な支援の必要性を感じるとの声が寄せられました。

事業主体	間接補助事業者	搬出量 (t)	森林・環境税(千円)
本 巢 市	段木の会	115.0	150
大 垣 市	木の駅上石津実行委員会	185.0	225
揖 斐 川 町	いび森林資源活用センター協同組合	61.7	90
関 市	「木の駅」IN つぼがわ活動組織	498.9	748
	「木の駅」IN いたどりがわ活動組織	9.8	15
郡 上 市	たかす木の駅会議	240.0	360
	明宝山里研究会	360.0	540
	口明方木の駅実行委員会	20.0	30
白 川 町	東濃ひのき製品流通協同組合	401.3	600
恵 那 市	笠周地域木の駅実行委員会	346.6	520
	やまおか木の駅実行委員会	307.0	461
	くしはら木の駅実行委員会	155.0	233
	えなにし木の駅プロジェクト実行委員会	58.7	88
中 津 川 市	つけち木の駅プロジェクト実行委員会	92.3	138
下 呂 市	中原西森林造成組合	52.5	57
	大洞森林造成組合	16.8	17
	山之口森林造成組合	80.4	79
	金山・下原森林造成組合	38.3	25
	輪川森林造成組合	96.9	167
	竹原西部森林造成組合	111.5	48
	菅田森林造成組合	11.4	121
	福来森林造成組合	32.2	145
高 山 市	NPO法人活エネルギーアカデミー	840.6	1,261
	NPO法人山と森お援け隊	8.0	12
	笠原木材(株)	126.5	190
合 計		4,266.4	6,320

(その他事務費 33千円)



未利用材の搬出活動の様子 (木の駅上石津実行委員会 大垣市)

ぎふ木育拠点整備等事業

(R1実績額: 332,593千円 (うち150,000千円はH30繰越額)
/R1予算額: 339,913千円 (うち150,000千円はH30繰越額))

事業概要 「ぎふ木育」の常設・総合的な拠点の整備

担当課 林政部 恵みの森づくり推進課

1 事業の目的

- 子どもから大人まで様々な世代の方々が、だれでも、いつでも希望するときに、『ぎふの木』を核とした『学び』『交流・連携』『創造』『発信』のサービスを楽しみ、木育に関する新たな行動を展開できるよう常設の木育拠点を整備し、「ぎふ木育」の取組みを進め、木材利用や環境保全に対する理解につなげます。

2 事業の内容

- 「ぎふ木育」の常設・総合的な拠点を整備し、運営を行います。
 - ① 木育拠点の整備
 - 事業主体: 県
 - 建物概要: 延床面積836㎡
 - ② 木育拠点の運営
 - 子どもたちが木のおもちゃで自由に遊べる場を提供
 - 木育に関する研修会を実施
 - 木育の指導者を育成

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R1年度 実績値/計画値	R1年度までの実績値 /5年間の目標値
導入施設数	令和元年度末までに施設を整備	1施設/1施設	1施設/1施設
入場者数	初年度(令和2年度)を20,000人、 2年目を30,000人として設定	一人/一人	一人/50,000人

4 事業担当課における自己評価

- 平成31年3月に建設工事に着手し、令和2年3月に「ぎふ木遊館」の整備が完了しました。
- 開館に向け、木育プログラムの検討や木育ガイドブックの製作、木育ショップの商品開発、WEBサイト制作など運営体制の整備や、サポートスタッフの養成など人材育成を行いました。
- 開館後は新型コロナウイルス感染防止対策を徹底した上で、木製遊具や木のおもちゃでの遊びのサポートなどを実施し、幅広い世代の方を対象に木育を推進します。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 効果的に実施・執行されている。
 - 森林・環境税を活用して、大変良い施設が完成した。
 - 地道に木の良さを教える取組みや、一時的に人を集めるイベントの実施など、工夫を凝らした施設の運営を期待する。

6 令和元年度事業の実施状況

平成30年度末に建設工事に着手し、令和2年3月に「ぎふ木遊館」の整備を完了しました。また、開館に向け、木育プログラムの検討や木育ガイドブックの製作、木育ショップの商品開発、WEBサイト制作など運営体制の整備や、サポートスタッフの養成など人材育成を行いました。

「ぎふ木遊館」の概要

所在地：岐阜市学園町2-33

構造：木造平屋建て
延べ床面積836㎡

木材使用量：約220㎡
(うち県産材：約98%)



外 観

施設の概要：

- 赤ちゃんひろば（2歳未満の赤ちゃんと保護者専用）
 - 赤ちゃんと保護者が自由に遊ぶひろば
- 木育ひろば
 - 子どもたちが大型木製遊具や、木のおもちゃを使って自由に遊ぶひろば
- 木工室
 - 自然物（木、ドングリ、葉っぱ、枝）等を使って木育を体験する場
 - ぎふ木育等に関する研修を実施
- ギャラリー
 - 季節やイベントに合わせた企画展示（ギャラリー）を実施
 - ぎふ木育、森のようちえん、里山づくり等に関する情報発信・交流の場
- その他
 - ひといきスペース（休憩コーナー）、授乳室、木育ショップ



赤ちゃんひろば



木育ひろば

事業概要 ぎふの木を使った教材（おもちゃ、キット等）の導入の支援

担当課 林政部 恵みの森づくり推進課

1 事業の目的

- 将来の森林づくりを担う子どもたちが直接木を見て触れることのできる木製学習教材や木のおもちゃの導入に対して支援することにより、人や自然に対する思いやりとやさしさを考えられる豊かな心を育む「ぎふ木育」の取組みを進め、木材利用や環境保全に対する理解につなげます。

2 事業の内容

- ぎふ木育の取組みで必要となる木製教材（木のおもちゃ、木材加工キット等）の導入を支援します。

補助対象者：県内の保育園、幼稚園、認定子ども園、小中学校、児童福祉施設、託児所 等

補助率：購入費の1/2以内（補助金の上限額100千円/施設）

（※ぎふ木育教室を実施する場合の木育教材購入費：購入費の10/10（購入費用が20千円を超える部分は1/2）以内。上限100千円/施設）

（※ぎふ木育ひろばの設置時の木育教材購入費：購入費の10/10以内。上限100千円/施設（ぎふ木育ひろば計画承認施設）、200千円/施設（地域支援拠点計画承認施設））

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R1年度 実績値/計画値	R1年度までの実績値 /5年間の目標値
導入施設数	5年間で300施設のモデル的取組みを実施	63施設/60施設	175施設/300施設

4 事業担当課における自己評価

- チラシの配布や県HPなどで周知した結果、応募数が増え、導入施設数は計画値の105%を達成しました。
- また、1申請あたりの事業費が少額のため、事業費が圧縮され、計画値の約92%となりました。
- 5年間の計画を達成するため、引き続きニーズの掘り起こしや、製品の紹介等に努めていきます。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 効果的に実施・執行されている。
 - 引き続き着実な事業の推進を望む。

6 令和元年度事業の実施状況

市町村別実施件数

圏域	市町村別の導入施設数			計
岐阜圏域	岐阜市 6	各務原市 3(1)	岐南町 2(2)	11施設
西濃圏域	大垣市 2	海津市 1(1)	垂井町 13	21施設
	神戸町 1	揖斐川町 1(1)	大野町 1(1)	
	池田町 2(2)			
中濃圏域	美濃市 4(1)	郡上市 2(2)	可児市 7	19施設
	御嵩町 1	坂祝町 3(1)	関市 2	
東濃圏域	中津川市 1(1)			1施設
飛騨圏域	高山市 8(8)	飛騨市 3(1)		11施設
合計				63施設

※()はうち常設版木育ひろば設置数

63の施設において岐阜県産材を使用した木育教材の導入が進みました。多くの子どもたちやその保護者に、木のおもちゃ等を通じ、その手触り、におい、重さ、音の響きなどを直に感じてもらうことができました。

アンケートの中には、「今回導入した木のおもちゃはとても人気があり、年齢を問わずおままごとやお店やさんごっこなど、子どもたちなりに工夫して楽しませていただいています。」との意見もありました。本事業は、おもちゃで遊ぶ子どもに対して教育面での効果があるだけでなく、日常生活において、様々な年代の方に自然やぎふの木に関心を持っていただけるきっかけづくりにもなっています。

また、自らキットを組み立てる作業では、こだわりを持って丁寧に扱ったり、一つの作業を高い集中力を持って行っていたりなど、その子が持つ新たな個性を発見できる機会にもなっています。



おもちゃで遊ぶ園児



学習用教材として活用

事業概要 子どもたちを対象とした森や木、川に関する環境教育の実施

担当課 林政部 恵みの森づくり推進課

1 事業の目的

- 子どもたちを対象に、ぎふの豊かな自然（森・川・里山など）の持つ様々な公益的機能やそれらの保全に関する正しい知識の提供、森・川・海のつながりを実感するためのフィールドを活かした環境教育、木に触れ合うことを通じて自然に親しむ体験活動などの実施に対し支援し、将来の清流の国ぎふを担う人づくりを推進します。

2 事業の内容

- 子どもたちを対象とした森や木、川に関する環境教育を支援します。

緑と水の子ども会議

小中学校、高等学校、特別支援学校等に対する環境教育の実施支援、経費の支援（講師の派遣、教材の提供、バス代負担など）

ぎふ木育教室

幼稚園・保育園等の子育て関連施設を対象とする、森と木に関する体験講座の実施（講師の派遣）

ぎふ木育教室指導者養成講座等

ぎふ木育教室やぎふ木育ひろば等でぎふ木育を実施する職員を対象とした研修の開催

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R1年度 実績値／計画値	R1年度までの実績値 ／5年間の目標値
ぎふ木育の 参加者数	ぎふ木育教室・緑と水の子ども会議 新規実施校(園)の参加者数	延べ811人／1,000人	延べ3,428人／5,000人
	養成研修の参加者数	76人／80人	235人／400人

4 事業担当課における自己評価

- 新たに25施設で森や木や水に関する体験学習を実施しましたが、1施設あたりの参加者数が少なかったため、811人の参加にとどまり、計画の約8割の実績となりました。
- また、令和元年度は特別事業として「第15回森のようちえん全国交流フォーラムinぎふ」を開催し、397名(大人347名、子ども50名)の参加がありました。実践者(民)、研究者(学)、行政(官)がタッグを組み、森での遊びや育ちについて考え、その魅力を全国に発信することができました。
- ぎふ木育教室指導者等の養成研修については、80名の計画に対し76名の参加があり、95%の実績となりました。
- ぎふ木育教室実施報告書において、「子どもたちは、木の種類によって匂いや重さ、色など様々な違いがあることに気付き、生き物の多様性を肌で感じるようになっていた」、「木育教室を通じて、子どもたちの木への関心が高まった」などの好意的な意見が多くみられました。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 概ね効果的に実施・執行されている。
- 引き続き着実な事業の推進を望む。
- 今後のカリキュラムの組み立てが重要である。

6 令和元年度事業の実施状況

(1) 緑と水の子ども会議・ぎふ木育教室

118の学校等で環境学習を実施し、6,741人の子ども達が参加しました。

学校別	実施校・園数	参加人数
幼稚園・保育園等	44	1,565
小学校	54	4,239
中学校	12	490
高等学校	5	381
特別支援学校	3	66
合計	118	6,741

主な取組事例

- ぎふ木育教室「野遊びウォーク」(年中児・年長児)
- ぎふ木育教室「木のカスタネットづくり」(年長児)
- 学校の裏山観察(小学2年生)
- 草木のたたき染め(小学3年生)
- 水生生物調査・水質調査(小学4年生)
- 森林の働き・雨水実験(小学5年生)
- 植樹活動・紙漉き体験(小学6年生)
- 里山の役割について考える・植栽(中学1年生)
- 椎茸植菌体験(特別支援学校)
- 小学生への出前講座(森林教室)(農林高校3年生)



ぎふ木育教室
(野遊びウォーク)



緑と水の子ども会議
(森林整備)

(2) ぎふ木育教室指導者研修及びぎふ木育交流会

「ぎふ木育教室」を実施する施設職員を対象とした研修会を開催し、木育体験を通じて、「ぎふ木育」のすばらしさや魅力を伝えることができる「人づくり」を推進しました。

また、「第15回森のようちえん全国交流フォーラムinぎふ」において、「森のようちえん」や「プレーパーク」の実践者を対象とした「ぎふ木育交流会」を開催し、指導者として必要な知識、技術の習得、団体間のネットワークの構築を図りました。



ぎふ木育教室指導者研修



「第15回森のようちえん全国交流フォーラムinぎふ」



ぎふ木育教室指導者研修

担当課 林政部 恵みの森づくり推進課

1 事業の目的

- 森林・環境税を活用した各種事業の概要や事業過程、達成状況などを県民の皆様に理解していただくための広報を実施します。
- 事業の透明性を確保するため、外部有識者や県民の代表者等で構成する第三者機関を設置し、各施策の取組みへの意見や提案、事業実施後の評価を行います。

2 事業の内容

- 森林・環境税の広報活動及び清流の国ぎふ森林・環境基金事業評価審議会を開催します。
 - 森林・環境税事業の広報
 - ・活用事業箇所・イベントにおける事業PR用のぼり、看板等の大々的な掲出
 - ・県民フォーラム（事業実施者による成果発表会、意見交換会）の開催 など
 - 事業評価審議会の開催
 - ・第三者機関「清流の国ぎふ森林・環境基金事業評価審議会」の設置、審議会の開催

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R1年度 実績値/計画値	R1年度までの実績値 /5年間の目標値
森林・環境基金事業の広報	毎年の広報計画による	一式/一式	一式
事業評価審議会の開催	7月（前年度事業の評価） 11月（実施事業への意見） 2月（提案事業への意見）	3回/3回	9回/15回

4 事業担当課における自己評価（広報関係分のみ）

- 令和元年度中に補助要件等の見直しを実施した事業があったことから、リーフレットを作成のうえ県内各地に配布し、清流の国ぎふ森林・環境税の更なる周知を図りました。
- また、事業実施者に対しPR用のぼり旗の掲出や、看板・チラシ等への税活用事業である旨の表示を事業実施の条件とし、活用事業を通じた広報活動にも努めました。
- 令和元年度の県政モニターアンケート調査結果では、森林・環境税の認知度（「知っている」「内容は知らないが聞いたことはある」という回答の割合）が36.9%となっていることから、更なる広報の展開も検討していきます。

5 令和元年度事業の実施状況

(1) 森林・環境税の広報活動

① イベント会場等における広報

- ぎふ山の日フェスタでのPRブース
【8/11, 8/12】
- ぎふの木フェスタでのPRブース
【11/2, 11/3】

② 第8回緑豊かな清流の国ぎふづくり県民フォーラムの開催

- 開催日：8月9日（金）
- 場所：ソフトピアジャパン（大垣市）
- 内容：基調講演等
- 参加者数：140人



第8回緑豊かな清流の国ぎふづくり
県民フォーラム（大垣市）

③ 県民認知度調査

実施名称	実施日	実施方法	回答数	森林・環境税の認知度	
令和元年度 県政モニター アンケート調査	8～9月	郵送 ネット	408	● 知っている	21.0%
				● 内容は知らないが聞いたことはある	15.9%
				● 知らない	60.1%
				● 無回答	2.9%

(2) 清流の国ぎふ森林・環境基金事業評価審議会の開催

開催	開催日	主な議事内容
第1回	7月 5日(金)	・平成30年度事業の実績報告 ・平成30年度事業の事業評価
第2回	11月25日(月)	・令和2年度事業の計画案、予算案
第3回	3月 3日(火)	・令和2年度提案事業の採択



第2回事業評価審議会
（岐阜県庁議会西棟）

25 上流域と下流域の交流事業

(R1実績額: 6,768千円/R1予算額: 8,000千円)

事業概要 上流域、下流域の自然環境等を相互に理解する交流ツアーの実施

担当課 環境生活部 環境企画課

1 事業の目的

- 上下流域での自然体験や環境保全活動等による交流を通じて、住民や次世代の担い手となる子どもたちが、森・里・川・海のつながりやその大切さへの関心を高めるとともに、相互の自然環境等に理解を深め、環境保全意識を育むことで環境保全活動の実践につなげます。

2 事業の内容

- 森・里・川・海のつながりを踏まえた環境保全への理解を深めるツアーを、上下流域の住民(子どもと保護者)を対象として実施します。
- ツアーでは、上流域又は下流域ならではの自然体験や環境保全活動等のプログラムを、現地のNPO等の指導により行います。
- ツアー造成及び催行は、県が委託した旅行業者が各地で活動するNPO等と連携して企画・実施します。
- エコツーリズム関係団体(事業者、ガイド及び行政)に対して、取組事例の紹介や事例を踏まえたエコツーリズムの進め方についての研修会と情報交換会を開催します。

(研修の主なプログラム)

自然体験活動: 自然散策、間伐体験、アニマルトラッキングほか

環境学習: 水生生物調査、獣害被害学習ほか

環境保全活動: 河川・海岸清掃活動、森林整備活動、外来植物駆除活動ほか

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R1年度 実績値/計画値	R1年度までの実績値 /5年間の目標値
実施回数	県内主要河川流域における上下流交流ツアーの実施回数	17回/15回	49回/75回

4 事業担当課における自己評価

- 計画を上回る本数のツアーを実施でき、ツアー参加者に対するアンケート調査では、約7割の参加者から環境保全意識が高まり、自然環境への関心・理解や森・里・川・海のつながりについて理解が深まったとの評価を得ました。
- ツアー参加を契機として、約7割の家庭において、水環境のことや外来生物に関することなどの環境保全についての話題があがるなど、意識に変化があり、自然環境保全に関する活動に参加したいという意識が芽生えたとの回答を得ました。
- 保護者からは、親子で時間を共有しながら県の自然について考える機会となった、環境保全について子どもも自分も学ぶことができ良かったという声があり、自然体験活動や環境学習などを通して、親子で自然環境に対する興味や理解を深める機会を提供できました。
- また、ツアー催行にあたり、地域の環境団体等との連携を図ることができました。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 効果的に実施・執行されている。
- 引き続き着実な事業の推進を望む。

6 令和元年度事業の実施状況

- 小中学生とその保護者を対象としたツアーを17回実施し、455人が参加しました。
- 訪問先ではNPO等の指導により、自然体験活動や環境保全活動を実施しました。

夏期(7月～8月 10回)

(主なプログラム) マスのつかみ取り、水辺(河川・干潟)の生き物観察、河川・海岸清掃、シャワークライミング、自然散策

秋冬期(10～11月、1～2月 7回)

(主なプログラム) 稲刈り体験、間伐体験、アニマルトラッキング、自然散策

体験の様子



シャワークライミング
(高山市荘川町)



漁師体験
(郡上市)

参加者の声

- 普段自然と触れ合う機会が少ないので非常に良い経験でした。
- 自然がもっと好きになりました。
- 森が自分の街の水源につながっていることを知り、大切にしたい気持ちが高まり本当に良かったです。
- 子どもと一緒に環境について考える機会がある事はとても良いと思いました。

事業概要 生物多様性の保全等に資するシンポジウムの開催及びイタセンパラを活用した普及啓発

担当課 環境生活部 環境企画課

1 事業の目的

- 県民、企業、市町村、民間団体等多様な主体が、外来生物の脅威や実際のイタセンパラの保護活動等を学ぶことにより、生物多様性の保全・再生について行動していく社会づくりを目指します。

2 事業の内容

- 生態系に悪影響を及ぼす特定外来生物の脅威や県内に生息する希少野生動植物の保全等、生物多様性の普及啓発に関するシンポジウムの開催
- 県水産研究所にて繁殖したイタセンパラを活用した生物多様性に関する普及啓発や絶滅危惧種のイタセンパラ等の放流を視野に入れた生息域外保全に係る繁殖技術の研究

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R1年度 実績値/計画値	R1年度までの実績値 /5年間の目標値
普及啓発件数	シンポジウム、展示啓発	9回/6回	48回/30回

4 事業担当課における自己評価

- 羽鳥市の飼育展示にあわせたイタセンパラの生態や希少性に関する講習や市民向け「イタセンパラ塾」などを計画値の6回を超える計9回開催し、137名の方にその生態や絶滅危惧種の保全に関する啓発を行いました。
- 生物多様性に配慮した地域づくりシンポジウムを3月14日に岐阜市内において、100人の参加により開催を予定していましたが、新型コロナウイルスの影響により開催を中止しました。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 概ね効果的に実施・執行されている。
 - シンポジウム等の機会がある度に参加者の評価を聞く必要がある。

6 令和元年度事業の実施状況

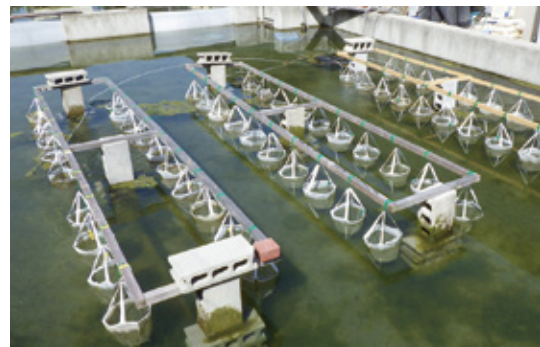
● イタセンパラを活用した普及啓発

水産研究所の野外池において繁殖させたイタセンパラを活用し、羽島市内の小学校等でイタセンパラの飼育展示を行い、絶滅危惧種の保全について普及啓発を行いました。さらに、羽島市民向け「イタセンパラ塾」では様々な年代を対象に、身近な河川に生息する希少な生物「イタセンパラ」の生態や絶滅に瀕している原因等の説明を行うとともに、「イタセンパラツアー」では水産研究所における生息域外保全の取組みを紹介しました。

イタセンパラの繁殖技術開発では、イシガイの大きさに対する産卵選好性を調査しました。その結果、イタセンパラは殻長45.0～64.9mmの範囲のイシガイから泳出し、このサイズを選好することが判明しました。



イタセンパラの水槽展示



水産研究所の野外池（泳出調査）

V I～IV共通施策 地域のニーズに基づいた環境保全活動の促進

27 清流の国ぎふ地域活動支援事業

(R1実績額: 23,304千円/R1予算額: 23,000千円)

事業概要 各種団体等が行う森づくり・川づくり活動等に対する支援

担当課 環境生活部 環境企画課、林政部 恵みの森づくり推進課

1 事業の目的

- 県内の団体、法人が主体となって自ら企画・立案・実行する創意工夫のある森づくりや川づくり及び水環境等の保全活動を支援することにより、森や川づくりの重要性の理解と関心を高め、社会全体で支える環境保全活動を促進します。

2 事業の内容

- 県民参画を促進する森づくり・川づくりの活動
- 水環境や生物多様性の保全を目指す活動
- 子どもたちのための森づくり・川づくりの活動 等

補助対象者: 県内の団体、法人

補助率: 補助対象経費 500千円以下の部分 10/10以内

補助対象経費 500千円を超える部分 1/2以内

(1事業あたり補助金限度額 上限1,250千円、下限100千円)

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R1年度 実績値/計画値	R1年度までの実績値 /5年間の目標値
実施団体の件数	活動の支援を受ける団体の 想定数	54件/40件	167件/200件

4 事業担当課における自己評価

- 目標支援団体の計画数40件を上回る54件の支援を行いました。
- 地域の自治会による草の根運動的な取組みから、他の団体と連携した流域単位による環境保全活動まで、多様な活動が各地で行われました。
- 活動には延べ23,613人が参加し、多くの県民の皆さんに環境保全について関心を持っていただいたことがうかがえます。
- 令和元年度に新たに当事業を活用した団体は54団体中9団体であり、活用団体の拡がりが見られません。今後はこの拡がりを活動参加者や活動を自ら実施する方の増加につなげていく必要があります。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 効果的に実施・執行されている。
 - 森林・環境基金事業の機動力を高めている事業である。

6 令和元年度事業の実施状況

県内に活動拠点のある54団体に支援を行い、森づくり活動（里山保全等を含む。）や、川づくり活動（流域交流や水辺環境保全等を含む。）に、延べ23,613人の県民の皆さんが参加しました。

圏域別	活動団体数	参加人数(人)	活動内容
岐 阜	7	2,845	森づくり: 5団体、川づくり: 2団体
西 濃	8	5,474	森づくり: 4団体、川づくり: 4団体
中 濃	15	7,126	森づくり: 12団体、川づくり: 3団体
東 濃	13	6,663	森づくり: 12団体、川づくり: 1団体
飛 騨	11	1,505	森づくり: 11団体
合 計	54	23,613	森づくり: 44団体、川づくり: 10団体

各種団体の活動の様子



子ども達への環境教育活動
(いのちもり)



里山整備活動
(金谷里山整備支隊)



遊歩道周辺の生物調査
(木曽川左岸遊歩道友の会)



地元小学校におけるハリヨに関する出前講座
(大垣市環境市民会議)

清流の国ぎふ市町村提案事業

(R1実績額:100,928千円(うち、4,480千円はH30繰越額)
/R1予算額:124,499千円(うち、4,499千円はH30繰越額))

事業概要 市町村が提案する事業に対する支援

担当課 環境生活部 環境企画課
林政部 恵みの森づくり推進課、県産材流通課

1 事業の目的

- 清流の国ぎふ森林・環境税の4つの施策区分に掲げる①100年先の森林づくりの推進 ②自然生態系の保全と再生 ③ぎふの豊かな森林・水を活かした環境にやさしい社会づくり ④人づくり・仕組みづくりを効果的に推進します。

2 事業の内容

- 市町村が特に必要と考える事業に対し支援します。

補助対象者:市町村

補助率:10/10又は1/2以内(上限:5,000千円、下限500千円/事業)

3 目標値と実績値

項目	目標値の考え方	R1年度 実績値/計画値	R1年度までの実績値 /5年間の目標値
実施の件数	市町村からの提案数	45件/50件 (うち1件はH30年度の繰越)	133件/190件

4 事業担当課における自己評価

- 45件の事業が23市町で実施され、それぞれの地域で抱える森づくりや川づくりに関する諸課題を解決するための事業に支援をしました。
- 他市町村の実施事例を参考にして事業を計画する市町や、他市町、地域団体と連携して取り組む市町が見られ、更なる取組みの拡がり期待できます。

5 事業評価審議会における第三者評価

- 効果的に実施・執行されている。
 - 森林・環境基金事業の機動力を高めている事業である。
 - 今後の採択にあたり、より競争原理を働かせることも検討すること。

6 令和元年度事業の実施状況

令和元年度事業も、将来を担う子どもたちへの環境教育の推進や環境保全を担う人材育成のための講座開催など、人づくり・仕組みづくりの観点からの提案が多くの割合を占めました。

特徴的な事業例として、市内保育士を対象に自然環境の中で保育事業の立案・創造を行うリーダーの育成（山口市）、市民を対象とした環境講座の企画及び運営（多治見市）、城跡周辺の景観整備の実施（恵那市）等が挙げられます。



自然体験型保育事業（山口市）

施策別提案事業の内容

施策の区分	件数	主な事業内容
100年先の森林づくりの推進	3	・地域住民参加による有害鳥獣対策のための森林整備 ・森林ボランティア団体と協働による森林整備 等
自然生態系の保全と再生	8	・シデコブシ等重要自生地の保全事業 ・特定外来生物の駆除及び住民への啓発活動 等
ぎふの豊かな森林・水を活かした環境にやさしい社会づくり	0	
人づくり・仕組みづくり	34	・市民向け森林環境教育講座の開催 ・住民参加型木育イベントの開催 等
合計	45	

市町村別実施件数

圏域	実施市町と件数				計
	岐阜市	各務原市	山口市	岐南町	
岐 阜 圏 域	岐阜市 1件	各務原市 2件	山口市 3件	岐南町 1件	7件
	大垣市 2件	垂井町 2件	関ヶ原町 1件	輪之内町 1件	
西 濃 圏 域	揖斐川町 2件	大野町 3件			11件
	美濃市 3件	郡上市 1件	美濃加茂市 2件	可児市 2件	
中 濃 圏 域	坂祝町 1件	川辺町 3件	白川町 1件	御嵩町 2件	15件
	多治見市 2件	中津川市 4件	恵那市 2件		
東 濃 圏 域					8件
飛 騨 圏 域	高山市 2件	飛騨市 2件			4件
合計					45件

第4章 資料編

1 令和元年度清流の国ぎふ森林・環境基金事業総括表

施策の区分	事業名	5年間の必要事業量	5年間の必要額(千円)	平成29年度事業					
				計画量	予算額(千円)	実績量	実績額(千円)		
I 100年先の森林づくりの推進	1-1 環境保全林整備事業	13,000ha	2,750,000	2,600ha	338,925	1,725.07ha	236,349		
	1-2 100年先の森林づくり普及推進事業	2.90ha		-ha	4,000	2.42ha	3,043		
	2 水源林公有林化支援・推進事業	100ha		20ha	20,000	17.77ha	6,978		
	3 里山林整備事業	森林整備:3,250ha 危険木除去実施箇所:200箇所		650ha 40箇所	234,143	3179ha 92箇所	221,841		
	4 森林地域外危険木除去事業	50箇所		10箇所		2箇所			
	5 観光景観林整備事業	350ha		70ha	50,000	97.19ha	22,417		
				647,068		490,628			
II 自然生態系の保全と再生	6-1 野生鳥獣保護管理推進事業(ニホンジカ・イノシシの捕獲推進)	ニホンジカ:37,500頭 イノシシ:1,000頭	1,390,000	7,500頭 200頭	127,000	5,394頭 65頭	93,164		
	6-2 野生鳥獣保護管理推進事業(カワウ等対策)	カワウ等:3,200羽		600羽	20,000	895羽	13,706		
	7 野生鳥獣保護管理推進事業(市町村職員の育成)	30人		6人	3,000	4人	1,575		
	8 野生動物総合対策普及推進事業	講習会等の参加者数:2,500人		500人	21,000	1,458人	20,711		
	9 流域協働による効率的な河川清掃事業	73河川		53河川	30,000	51河川	29,998		
	10 生きものにぎわうため池再生事業	15箇所		3箇所	2,500	4箇所	2,032		
	11 水田魚道設置推進事業	研修会の開催箇所:5地区		1地区	3,000	1地区	2,637		
	12 生態系保全団体支援事業	25団体		5団体	10,500	7団体	10,375		
	13 生態系保全市町村支援事業	30市町村		6市町村	7,000	7市町村	5,581		
	14-1 河川魚道の機能回復事業	健全な魚道:80%		80%	50,000	91.2%	36,272		
	14-2 河川魚道の機能回復事業	工事:6箇所 設計:6箇所		平成29年度は事業計画なし					
	15 用排水路・河川落差解消支援事業	5地区		1地区	5,000	0地区	2,615		
						279,000		218,666	
	III ぎふの豊かな森林・水を活かした環境にやさしい社会づくり	16 木質バイオマス利用施設導入促進事業		ボイラー:5施設 ストーブ:100台	225,000	1施設 20台	35,000	0施設 58台	20,024
		17 小水力発電による環境保全推進事業		15施設		3施設	10,000	1施設	1,062
						45,000		21,086	
IV 人づくり・仕組みづくり	18 木の香る快適な公共施設等整備事業	45施設	920,000	9施設	57,000	7施設	53,421		
	19 ぎふの木で学校まるごと木製品導入事業	6,000 セット・個		1,200 セット・個	20,000	1,375 セット・個	19,659		
	20 県民協働による未利用材の搬出促進事業	20,600t		4,000t	5,000	3073.4t	4,585		
	21 ぎふ木育拠点整備等事業	施設整備:1施設 入場者数:50,000人		-	150,000	-	0		
	22 ぎふの木育教材導入支援事業	300施設		60施設	4,000	52施設	2,720		
	23 森と木と水の環境教育推進事業	新規実施校(園)の参加者数:5,000人 養成研修参加者数:400人		1,000人 80人	14,000	1,069人 88人	11,645		
	24 清流の国ぎふ森林・環境税事業推進事業	審議会15回 計画による		3回	6,000	3回	2,604		
	25 上流域と下流域の交流事業	75回		15回	8,000	16回	7,042		
	26 生物多様性に配慮した地域づくり普及推進事業	30回		6回	2,000	22回	976		
				266,000		102,652			
I~IV 共通施策(地域のニーズに基づいた環境保全活動の促進)	27 清流の国ぎふ地域活動支援事業	200件	715,000	40件	23,000	56件	21,798		
	28 清流の国ぎふ市町村提案事業	190件		50件	120,000	44件	101,229		
5施策	28事業		6,000,000		1,380,068		956,059		

平成30年度事業					令和元年度事業					令和元年度 までの実績
計画量	予算額 (千円)	H29繰越額 (千円)	実績量 (H30+H29繰) (千円)	実績額 (H30+H29繰) (千円)	計画量	予算額 (千円)	H30繰越額 (千円)	実績量 (R1+H30繰) (千円)	実績額 (R1+H30繰) (千円)	
2,600ha	446,876		1,615.17ha	238,517	2,600ha	360,700	181,460	2,021.73ha	415,145	5,361.97ha
0.48ha	2,811		0.35ha	1,289		0			0	2.77ha
20ha	20,000		10.08ha	6,274	20ha	20,000		17.74ha	8,223	45.59ha
650ha 40箇所	336,622		320.14ha 116箇所	249,016	650ha 40箇所	341,588		305.97ha 82箇所	257,357	944.01ha 290箇所
10箇所			0箇所		10箇所			2箇所		4箇所
70ha	50,000	7,344	195.03ha	51,225	70ha	50,000	3,426	134.71ha	41,124	426.93ha
	856,309	7,344		546,321		772,288	184,886		721,849	
7,500頭 200頭	132,000		4,437頭 292頭	91,089	7,500頭 200頭	144,675		5,206頭 1,574頭	93,807	15,037頭 1,931頭
600羽	20,550		660羽	16,568	600羽	22,000		838羽	18,963	2,393羽
6人	3,000		3人	1,290	6人	3,000		2人	984	9人
500人	21,000		1,042人	20,487	500人	21,000		1,102人	20,372	3,602人
58河川	30,000		51河川	29,996	63河川	30,000		61河川	29,997	61河川
3箇所	2,500		4箇所	2,211	3箇所	2,500		3箇所	1,999	11箇所
1地区	3,000		1地区	2,029	1地区	3,000		2地区	2,063	4地区
5団体	10,500		7団体	11,190	5団体	10,500		7団体	9,425	21団体
6市町村	7,000		7市町村	4,724	6市町村	7,000		7市町村	6,239	21市町村
80%	50,000	13,720	83.2%	43,774	80%	50,000	19,922	85.1%	41,985	85.1%
工事 0箇所 設計 4箇所	20,000		工事 0箇所 設計 4箇所	7,041	工事 2箇所 設計 0箇所	36,900		工事 0箇所 設計 0箇所	10,985	工事0箇所 設計4箇所
1地区	6,000		1地区	2,359	1地区	5,000		0地区	1,451	1地区
	305,550	13,720		232,758		335,575	19,922		238,270	
1施設 20台	33,315		1施設 26台	34,747	1施設 20台	35,000		1施設 20台	7,549	2施設 104台
3施設	10,000		0施設	64	3施設	10,000		0施設	88	1施設
	43,315	0		34,811		45,000	0		7,637	
9施設	104,010	2,550	7施設	98,316	9施設	105,200		6施設	84,179	20施設
1,200 セット・個	25,990		1,999 セット・個	24,081	1,200 セット・個	26,000		1,382 セット・個	22,315	4,756 セット・個
4,000t	6,685		4,102.6t	6,021	4,000t	6,700		4,266.4t	6,353	11,442.4t
0施設 -人	150,000		0施設 -人	0	1施設 -人	189,913	150,000	1施設 -人	332,593	1施設 -人
60施設	4,000		60施設	3,544	60施設	4,000		63施設	3,692	175施設
1,000人 80人	13,100		1,548人 71人	10,173	1,000人 80人	14,823		811人 76人	11,905	3,428人 235人
3回	6,000		3回	2,063	3回	6,000		3回	1,739	9回
15回	8,000		16回	6,992	15回	8,000		17回	6,768	49回
6回	2,000		17回	689	6回	2,000		9回	953	48回
	319,785	2,550		151,879		362,636	150,000		470,497	
40件	23,000		57件	21,697	40件	23,000		54件	23,304	167件
50件	120,000		44件	104,413	50件	120,000	4,499	45件	100,928	133件
	23,000	0		126,110		143,000	4,499		124,232	
	1,547,959	23,614		1,091,879		1,658,499	359,307		1,562,485	

2 清流の国ぎふ森林・環境基金事業 令和元年度実績一覧

I 100年先の森林づくりの推進

1-1 環境保全林整備事業

No	整備対象市町村	実施場所等	実施面積 (ha)	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	山 県 市	山県市円原字ツゲボラ	95.65	19,091,837	19,091,837
2	本 巢 市	本巢市根尾大井字大井谷	9.50	2,007,350	2,007,350
3	大 垣 市	大垣市上石津町三ツ里岩須谷	5.35	1,130,455	1,130,455
4	海 津 市	海津市南濃町庭田奥谷	8.05	1,700,965	1,700,965
5	養 老 町	養老町沢田東段原	2.23	471,199	471,199
6	垂 井 町	垂井町大石奥山	28.37	6,868,581	6,868,581
7	関ヶ原町	関ヶ原町今須上野山	9.62	2,032,706	2,032,706
8	揖斐川町	揖斐川町春日美束長者平	144.91	31,175,550	31,175,550
9	池 田 町	池田町片山池之谷	3.66	842,798	842,798
10	関 市	関市武芸川町谷口欠ヶ三洞	21.69	4,600,767	4,600,767
11	美 濃 市	美濃市保木脇字平洞	6.19	1,386,687	1,386,687
12	郡 上 市	郡上市和良町鹿倉ランボ川	202.67	43,071,574	43,071,574
13	美濃加茂市	美濃加茂市三和町川浦岩釜洞	7.90	1,870,770	1,870,770
14	富 加 町	富加町大平賀老梅	0.60	149,580	149,580
15	川 辺 町	川辺町石神杵	10.00	2,113,000	2,113,000
16	七 宗 町	七宗町上麻生柿ヶソレ	10.67	2,433,131	2,433,131
17	八 百 津 町	八百津町大字潮見字十日神楽	93.25	22,132,235	22,132,235
18	白 川 町	白川町坂ノ東	27.86	5,886,818	5,886,818
19	東白川村	東白川村五加陰平	36.12	7,906,519	7,906,519
20	御 嵩 町	御嵩町中	0.78	164,814	164,814
21	中津川市	中津川市加子母字二渡西	78.21	14,975,762	14,975,762
22	恵 那 市	恵那市東野保古山	55.81	11,792,653	11,792,653
23	下 呂 市	下呂市小坂町赤沼田クナイ畑	83.03	16,087,786	16,087,786
24	高 山 市	高山市清見町巢野俣川原小ヤ	145.88	32,951,967	32,951,967
25	飛 騨 市	飛騨市河合町月ヶ瀬字ハナレクラ	33.97	7,012,442	7,012,442
計			1,121.97	239,857,946	239,857,946
県事務費等				1,315,953	1,315,953
合 計				241,173,899	241,173,899

※その他、森林・環境税 96,584,883円を令和2年度へ繰越

1-1 環境保全林整備事業（平成30年度繰越分）

No	整備対象市町村	実施場所等	実施面積 (ha)	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	山 県 市	山県市柿野字北山	29.21	5,806,948	5,806,948
2	本 巢 市	本巢市法林寺此ノ奥	181.41	37,954,088	35,980,254
3	大 垣 市	大垣市上石津町奥新ノ谷	6.77	1,345,876	1,345,876
4	海 津 市	海津市南濃町津屋北谷	17.48	3,475,024	3,475,024
5	関ヶ原町	関ヶ原町玉西滝ヶ洞	29.95	5,954,060	5,954,060
6	揖斐川町	揖斐川町春日六合谷西	133.06	25,913,368	25,913,368
7	関 市	関市板取大伊尾	55.66	10,938,745	10,938,745
8	美 濃 市	美濃市乙狩平井	5.69	1,131,172	1,131,172
9	郡 上 市	郡上市八幡町市島大谷	13.94	2,771,272	2,771,272
10	白 川 町	白川町坂ノ東小川	19.46	3,691,562	3,691,562
11	中津川市	中津川市阿木字土岐ヶ峯	98.97	19,676,935	17,977,553
12	恵 那 市	恵那市東野番屋	165.15	32,831,820	32,831,820
13	下 呂 市	下呂市金山町戸部奥厚曾	74.51	12,965,917	12,965,917
14	高 山 市	高山市丹生川町瓜田字脇洞	68.50	13,187,630	13,187,630
合 計			899.76	177,644,417	173,971,201

1-2 100年先の森林づくり普及推進事業

実績無し

2 水源林公有林化支援・推進事業（市町村補助、県事業）

水源林等公有林化支援事業

No	実施市町村	事業場所	箇所数	実施面積 (ha)	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	白川町	白川町下佐見字茶畑牧ほか	1	14.39	6,897,600	6,897,600
2	東白川村	東白川村越原字中出	1	3.35	1,315,756	1,315,756
計			2	17.74	8,213,356	8,213,356
県事務費					9,990	9,990
合計					8,223,346	8,223,346

水源林等公有林化推進事業

実績無し

3 里山林整備事業(市町村・団体等補助)、4 森林地域外危険木除去事業(市町村補助)

No	整備対象市町村	森林整備関係											施設整備関係				森林地域外危険木除去タイプ	事業費(円)	森林・環境税(円)									
		整備対象事業地		里山林整備タイプ						生活保全林整備タイプ			整備面積(ha)	施設の整備		既存施設の改修												
				所在地	箇所数	侵入竹の除去(ha)	森林病害虫の防除(mi)	広葉樹等の植栽(ha)	修景等環境保全(ha)	不用木の除去(ha)	附帯施設の整備一式	危険木の除去		バッファゾーンの整備(ha)	施設数	施設名				施設数	施設等名							
		箇所数	(ha)									施設数	施設名															
1	岐阜市	岐阜市三田洞 他	11				5.02	11.65				4	0.64	3.69	21.00			1	ながら川ふれあいの森		17,248,469	15,778,435						
2	各務原市	各務原市鷺沼 他	3		30.00				1.57			1	0.35		1.92						4,444,000	4,078,000						
3	山県市	山県市大桑 他	18				3.51	23.56				5	0.41	7.73	35.21			2	大桑地区		21,748,798	19,936,768						
4	本巣市	本巣市文殊 他	10									7	1.37	2.70	4.07						16,565,000	16,565,000						
5	大垣市	大垣市上石津	0												0.00	1	多羅城				2,750,760	2,750,760						
6	海津市	海津市南濃町	0												0.00			1	月見の森		4,819,100	4,819,100						
7	関ヶ原町	関ヶ原町大字点満山	1									1	0.13		0.13						594,000	594,000						
8	揖斐川町	揖斐川町谷汲 他	4						4.00			2	0.20	1.40	5.60						7,353,673	7,243,642						
9	池田町	池田町片山・藤代 他	2									1	0.13	1.65	1.78			1	藤代地区		10,445,400	8,477,000						
10	大野町	大野町大字野・牛洞	1				3.20								3.20			1	野・牛洞地区		2,360,480	1,972,000						
11	関市	関市武芸川 他	12									7	1.21	17.07	18.28						17,593,000	17,322,000						
12	美濃市	美濃市須原 他	2									2	0.32		0.32						4,479,000	3,836,000						
13	郡上市	郡上市和良町	0												0.00			1	御手洗の滝		4,860,900	4,860,900						
14	美濃加茂市	美濃加茂市山之上 他	12					50.00				1	0.10	25.40	75.50						28,989,000	28,989,000						
15	坂祝町	坂祝町勝山 他	4						11.00			2	0.20	0.20	11.40						6,770,000	6,770,000						
16	富加町	富加町加治田 他	9						26.00			6	0.70	0.30	27.00					1箇所0.1ha	16,077,000	15,712,000						
17	川辺町	川辺町鹿塩 他	7						1.50			4	0.40	2.50	4.40						8,932,000	8,932,000						
18	七宗町	七宗町神淵横手 他	2									2	0.30		0.30						4,326,000	4,326,000						
19	八百津町	八百津町字上ノ洞 他	3						11.74			1	0.10		11.84						3,303,500	3,142,000						
20	白川町	白川町下佐見 他	3			0.32	1.51								1.80	3.63		1	和泉地区		6,079,700	5,372,950						
21	可児市	可児市土田 他	3						2.50			2	0.20		2.70			1	明智城跡		13,037,000	9,416,000						
22	御嵩町	御嵩町中 他	0															1	みたけの森		2,310,000	2,310,000						
23	瑞浪市	瑞浪市日吉町 他	3									2	1.17	1.50	2.67						8,129,000	8,129,000						
24	恵那市	恵那市飯地町 他	3						7.97			1	0.49		8.46	1	明知城跡				13,558,500	13,308,420						
25	中津川市	中津川市付知町 他	22						31.42			3	0.45	1.92	33.79						8,592,255	8,360,997						
26	下呂市	下呂市萩原町 他	23						3.84			2	0.29	3.43	7.56					1箇所0.11ha	5,655,033	4,657,000						
27	高山市	高山市丹生川町 他	32						4.38			25	3.68		8.06			1	清見地区		25,063,009	22,930,395						
28	飛騨市	飛騨市古川町 他	4						12.29					4.74	17.03						9,944,000	5,776,000						
29	白川村	白川村大字平瀬 他	1									1	0.12		0.12						858,000	858,000						
計			195	0.00	30.00	0.32	13.24	203.42	0.00	82	12.96	76.03	305.97	2		11			2箇所0.21ha	276,886,577	257,223,367							
											県事務費																133,604	
											合計																257,356,971	

5 観光景観林整備事業（市町村補助）

No	整備対象市町村	整備対象事業地		事業メニュー				整備面積 (ha)	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
		箇所数	所在地	不用木の除去 (ha)	不用木の除去(伐採木の処理を含む) (ha)	景観形成のための植栽 (ha)	伐採木等の搬出 (m)			
1	本 巢 市	1	本巢市神海		4.80			4.80	2,172,500	2,160,000
2	海 津 市	1	海津市南濃町羽沢	5.00				5.00	984,500	984,500
3	養 老 町	1	養老町養老公園		7.42	7.42		14.84	5,500,000	5,500,000
4	白 川 町	1	白川町切井	20.20				20.20	3,960,000	3,960,000
5	恵 那 市	1	恵那市明智町		5.83		32.00	5.83	4,246,000	2,250,000
6	中津川市	3	中津川市阿木他	15.80	10.69		330.00	26.49	10,153,000	9,657,000
7	高 山 市	1	高山市清見町坂下、 巢野俣		17.79	2.69	6.69	20.48	9,465,500	9,317,000
8	白 川 村	1	白川村平瀬	20.07				20.07	3,960,000	3,960,000
計				61.07	46.53	10.11	368.69	117.71	40,441,500	37,788,500
県事務費									41,337	41,337
合 計									40,482,837	37,829,837

5 観光景観林整備事業（市町村補助）（平成30年度繰越分）

No	整備対象市町村	整備対象事業地		事業メニュー				整備面積 (ha)	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
		箇所数	所在地	不用木の除去 (ha)	不用木の除去(伐採木の処理を含む) (ha)	景観形成のための植栽 (ha)	伐採木等の搬出 (m)			
1	白 川 村	1	白川村荻町	17.00				17.00	3,294,000	3,294,000
合 計									3,294,000	3,294,000

II 自然生態系の保全と再生

6-1 野生鳥獣保護管理推進事業（ニホンジカ・イノシシの捕獲推進）

（個体数調整捕獲事業）（市町村補助）

No	実施市町村	捕獲実施地域	捕獲実施期間	捕獲頭数	捕獲従事者数 (人)	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	山 県 市	山県市全域	R1.11.15~R2.3.15	239	35	3,585,000	3,585,000
2	本 巢 市	本巢市北部地域	H31.4.1~R2.3.25	1,300	53	19,500,000	19,500,000
3	大 垣 市	大垣市全域	R1.11.1~R2.2.29	170	17	2,550,000	2,550,000
4	養 老 町	養老町全域	R1.11.1~R2.3.15	100	15	1,500,000	1,500,000
5	揖斐川町	揖斐川町全域	R1.11.15~R2.2.28	1,173	80	17,595,000	17,595,000
6	大 野 町	大野町稲富他5地区	R1.11.15~R2.3.15	100	16	1,500,000	1,500,000
7	池 田 町	池田町全域	R1.11.15~R2.2.29	74	15	1,110,000	1,110,000
8	関 市	関市全域	R1.11.1~R2.3.1	254	100	3,810,000	3,810,000
9	美 濃 市	美濃市全域	R1.11.15~R2.3.15	29	31	435,000	435,000
10	郡 上 市	郡上市全域	R1.11.15~R2.3.15	826	238	12,390,000	12,390,000
11	七 宗 町	七宗町全域	R1.11.1~R2.3.27	55	38	825,000	825,000
12	八百津町	八百津町久田見他2地区	R1.12.3~R1.12.31	0	44	0	0
13	白 川 町	白川町全域	R1.11.1~R2.3.31	53	64	795,000	795,000
14	東白川村	東白川村全域	R1.11.1~R2.3.13	34	27	510,000	510,000
15	瑞 浪 市	瑞浪市全域	R1.5.22~R2.3.25	35	21	350,000	350,000
16	中津川市	中津川市全域	R1.11.1~R2.3.5	90	164	1,483,443	1,483,443
17	下 呂 市	下呂市全域	R1.11.1~R2.3.15	375	126	5,854,984	5,730,546
18	高 山 市	高山市全域	R1.11.1~R2.2.29	116	179	1,740,000	1,740,000
19	飛 騨 市	飛騨市全域	H31.4.11~R2.2.29	10	73	150,000	150,000
合 計				5,033	1,336	75,683,427	75,558,989

（わな捕獲を中心とした捕獲体制整備に係る補助）

No	事業主体	地区数	地区名	事業の内容	狩猟免許 取得者数 (人)	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	揖斐川町鳥獣被害対策協議会	2	桂地区、北方6区	地域住民が主体となった わな捕獲を中心とした捕 獲体制の整備	6	1,987,436	1,987,436
2	中津川市鳥獣害防止総合対策協議会	4	上地地区、長根地区 下野地区、川上地区	地域住民が主体となった わな捕獲を中心とした捕 獲体制の整備	1	2,977,940	2,974,881
3	郡上市鳥獣被害防止対策協議会	1	美並町赤池地区	地域住民が主体となった わな捕獲を中心とした捕 獲体制の整備	0	980,200	980,000
合 計		7			7	5,945,576	5,942,317

（わな捕獲技術向上推進事業）（県事業）

No	実施内容	開催回数	参加者数 (人)	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	わな捕獲技術向上研修会の開催（（一社）岐阜県猟友会）	3	57	1,545,800	1,545,800
合 計				1,545,800	1,545,800

(指定管理鳥獣捕獲等事業)

No	実施内容	捕獲対象	実施期間	捕獲頭数	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	県が主体で実施する、集中的かつ広域的な個体数調整捕獲事業	ニホンジカ	R1.11.1~R2.3.15	173	21,630,000	10,760,000
		イノシシ	H31.4.1~R2.3.31	1,574		
合 計					21,630,000	10,760,000

6-2 野生鳥獣保護管理推進事業 (カワウ等対策)

(カワウまたはカワアイサの被害対策活動に対する支援) (団体補助)

No	事業実施主体	実施場所	事業内容	カワウ、カワアイサ 捕獲羽数	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	長良川漁業協同組合	岐阜市等	捕獲・追払い	1	1,035,733	951,236
2	美山漁業協同組合	山県市	捕獲・追払い	53	916,535	851,173
3	根尾川筋漁業協同組合	本巣市	捕獲・追払い	69	1,360,630	1,310,836
4	養老郡漁業協同組合	養老町	捕獲・追払い	100	500,000	462,664
5	牧田川漁業協同組合	大垣市	追払い	0	263,382	256,240
6	西濃水産漁業協同組合	大垣市	追払い	0	708,199	670,595
7	揖斐川中部漁業協同組合	揖斐川町	捕獲・追払い	1	600,120	596,260
8	揖斐川久瀬漁業協同組合	揖斐川町	追払い	0	55,288	54,860
9	揖斐川上流漁業協同組合	揖斐川町	追払い	0	200,000	200,000
10	長良川中央漁業協同組合	関市・美濃市	捕獲・追払い	167	1,750,280	1,500,000
11	板取川上流漁業協同組合	関市	捕獲・追払い	81	1,862,722	1,000,000
12	津保川漁業協同組合	関市	捕獲・追払い	81	850,556	821,081
13	郡上漁業協同組合	郡上市	捕獲・追払い	7	1,011,250	1,000,000
14	可児漁業協同組合	可児市	捕獲・追払い	34	181,664	168,220
15	木曾川中流漁業協同組合	八百津町	捕獲・追払い	6	406,032	399,845
16	飛騨川漁業協同組合	白川町	捕獲・追払い	70	1,935,740	1,217,946
17	恵那漁業協同組合	中津川市・恵那市	捕獲・追払い	19	880,772	817,590
18	岐阜県矢作川漁業協同組合	恵那市	捕獲・追払い	43	551,182	521,094
19	馬瀬川下流漁業協同組合	下呂市	捕獲・追払い	0	187,000	173,149
20	馬瀬川上流漁業協同組合	高山市・下呂市	捕獲・追払い	20	1,055,000	976,852
21	益田川漁業協同組合	下呂市	捕獲・追払い	15	1,130,330	1,000,000
22	益田川上流漁業協同組合	高山市	捕獲・追払い	7	112,960	106,814
23	庄川漁業協同組合	高山市	捕獲・追払い	14	1,075,946	1,027,813
24	宮川下流漁業協同組合	飛騨市	捕獲・追払い	7	105,000	97,282
25	宮川漁業協同組合	高山市	捕獲・追払い	3	25,400	24,036
26	白川町鳥獣害防止総合対策協議会	白川町	捕獲・追払い	2	630,500	630,500
27	七宗町鳥獣被害防止対策協議会	七宗町	捕獲・追払い	9	555,000	555,000
28	東白川村鳥獣被害対策協議会	東白川村	捕獲・追払い	0	577,500	577,500
29	美濃加茂市鳥獣被害防止対策協議会	美濃加茂市	捕獲・追払い	29	994,300	994,300
合 計				838	21,519,021	18,962,886

7 野生鳥獣保護管理推進事業 (市町村職員の育成)

No	実施市町村	育成の内容	育成人員数 (人)	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	美濃加茂市	銃所持許可取得、銃等購入、有害捕獲事業者への登録	1	500,000	500,000
2	下 呂 市	銃所持許可取得、銃等購入、有害捕獲事業者への登録	1	483,560	483,560
合 計			2	983,560	983,560

8 野生動物総合対策普及推進事業 (県事業)

No	実施内容	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	岐阜大学における野生動物の保護管理に関する研究及びその成果の普及等	20,000,000	20,000,000
	県事務費	372,015	372,015
	合 計	20,372,015	20,372,015

9 流域協働による効率的な河川清掃事業 (県事業)

No	実施流域 (市町村名)	実施内容	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	木曽川流域 (岐阜市他)	河川内樹木の伐採・除去、不法投棄物の回収等【岐阜土木管内】	2,999,160	2,999,160
2	木曽川流域 (大垣市他)	河川内樹木の伐採・除去、不法投棄物の回収等【大垣土木管内】	800,000	800,000
3	木曽川流域 (美濃市他)	河川内樹木の伐採・除去、不法投棄物の回収等【美濃土木管内】	8,473,980	8,000,000
4	木曽川流域 (郡上市他)	河川内樹木の伐採・除去、不法投棄物の回収等【郡上土木管内】	4,499,000	4,499,000
5	木曽川流域 (美濃加茂市他)	河川内樹木の伐採・除去、不法投棄物の回収等【可茂土木管内】	6,400,000	6,400,000
6	木曽川流域 (下呂市他)	河川内樹木の伐採・除去、不法投棄物の回収等【下呂土木管内】	2,499,200	2,499,200
7	庄内川流域 (多治見市他)	河川内樹木の伐採・除去、不法投棄物の回収等【多治見土木管内】	4,843,655	4,799,300
	合 計		30,514,995	29,996,660

10 生きものにぎわうため池再生事業 (県事業)

No	実施箇所名 (市町村名)	実施内容	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	多治見市、恵那市、御嵩町	農業用ため池に生息する外来種の駆除及び啓発活動	1,999,052	1,999,052
	合 計		1,999,052	1,999,052

11 水田魚道設置推進事業 (県事業)

No	実施内容	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	水田魚道の設置促進のための研修会の実施	555,443	555,443
2	水田魚道の効果検証のための調査	1,507,228	1,507,228
	合 計	2,062,671	2,062,671

12 生態系保全体支援事業

No	実施団体名	事業の内容	活動場所	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	東海タナゴ研究会	二枚貝、タナゴ類、ウシモツゴ等の保全体制の確立とイタセンパラの復元放流、繁殖確認等	海津市 養老町	2,153,711	2,000,000
2	(特非)山菜の里いび	耕作放棄地を再生し、茶・山菜・伊吹薬草の栽培や保全	揖斐川町	1,708,548	1,702,000
3	かわせみの杜 関山田・棚田の会	耕作放棄地を解消し、解消水田を活用した子どもたちへの農業体験環境教育の実施等	関市	1,233,786	1,200,000
4	今川生態系推進協議会	環境に配慮した畦畔管理手法の構築と、子どもたちへの生き物観察会等環境教育の実施	関市	906,811	902,000
5	(特非)つくしん棒	解消水田を活用した子どもたちへの森林・環境教育の実施等	郡上市	2,044,102	2,000,000
6	環境パートナーシップ・可児	絶滅危惧Ⅱ類に指定されているヒメコウホネの保全に向けた取組みの実施	可児市	721,685	721,000
7	里山クラブ可児	再生した棚田を活用した子どもたちの田植え、稲刈り体験や田んぼビオトープを活用した生きもの調査の実施	可児市	784,390	783,940
	計			9,553,033	9,308,940
	県事務費			116,391	116,391
	合 計			9,669,424	9,425,331

13 生態系保全市町村支援事業

No	実施市町村名	事業の内容	実施数量	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	各務原市	スクミリングガイの駆除	1式	6,545,000	1,000,000
2	瑞穂市	スクミリングガイの駆除	1式	1,795,965	897,982
3	本巣市	スクミリングガイの駆除	1式	2,118,866	1,000,000
4	岐南町	スクミリングガイの駆除	1式	847,584	423,792
5	笠松町	スクミリングガイの駆除	1式	1,890,000	945,000
6	輪之内町	スクミリングガイの駆除	1式	2,050,000	1,000,000
7	土岐市	ため池内水生植物の調査・駆除	1式	1,944,000	972,000
合計				17,191,415	6,238,774

14-1 河川魚道の機能回復事業(県事業)

No	実施市町村	実施箇所数	実施内容	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	大垣市他	4	魚道点検、点検結果に基づく堆積土砂除去等の魚道の修繕(大垣管内点検9箇所)	10,815,000	10,815,000
2	郡上市他	2	魚道点検、点検結果に基づく堆積土砂除去等の魚道の修繕(郡上管内点検221箇所)	10,144,400	10,144,400
3	加茂郡七宗町他	2	魚道点検、点検結果に基づく堆積土砂除去等の魚道の修繕(可茂管内点検57箇所)	1,000,000	1,000,000
4	県内全域		フィッシュウェイサポーター保険料(FWS登録者数 204名)	104,040	104,040
合計				22,063,440	22,063,440

※その他、森林・環境税 27,913,400円を令和2年度へ繰越

14-1 河川魚道の機能回復事業(県事業)(平成30年度繰越分)

No	実施市町村	実施箇所数	実施内容	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	美濃市他	3	魚道点検、点検結果に基づく堆積土砂除去等の魚道の修繕(美濃管内点検28箇所)	5,400,640	5,400,640
2	郡上市他	14	魚道点検、点検結果に基づく堆積土砂除去等の魚道の修繕(郡上管内点検221箇所)	14,521,280	14,521,280
合計				19,921,920	19,921,920

14-2 河川魚道の機能回復事業(県事業)

No	実施市町村	実施箇所数	実施内容	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	郡上市	0	農業用取水堰(取水量0.3m ³ /s未満)に設置された魚道の点検結果に基づく改修工事	21,970,000	10,985,000
合計				21,970,000	10,985,000

※その他、森林・環境税 18,028,300円を令和2年度へ繰越

15 用排水路・河川落差解消支援事業(市町村等補助)

No	実施主体	事業の内容	実施箇所(市町村)	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	水産研究所	河川-農地における生態系ネットワーク解析技術開発の支援	可児市他	1,450,772	1,450,772
合計				1,450,772	1,450,772

Ⅲ ぎふの豊かな森林・水を活かした環境にやさしい社会づくり

16 木質バイオマス利用施設導入促進事業（市町村・学校法人・社会福祉法人等補助）

No	事業主体	導入先施設の名称	施設所在市町村	導入施設	導入台数	事業費(円)	森林・環境税(円)
1	(株)ハートコンサルタント	有料老人ホームおひさまの笑顔	岐阜市	ペレットストーブ	1	1,005,103	451,635
2	(株)日本温浴研究所	各務原温泉恵みの湯	各務原市	薪ストーブ	1	2,255,264	500,000
3	白川町	白川町林業センター	白川町	薪ストーブ	1	1,744,184	500,000
4	石川農園	石川農園 いちごハウス	恵那市	木質資源ボイラー	1	4,790,062	2,177,000
5	高山市	新宮小学校 丹生川中学校	高山市	ペレットストーブ	6 6	3,902,800	1,951,400
6	旅の「しおり」	旅の「しおり」(喫茶店)	高山市	ペレットストーブ	1	678,160	313,963
7	みのり家	みのり家(喫茶店)	高山市	薪ストーブ	1	990,000	450,000
8	オールドクロック	オールドクロック(喫茶店)	高山市	薪ストーブ	1	990,000	450,000
9	閃き堂	閃き堂(喫茶店)	高山市	薪ストーブ	1	1,302,480	500,000
10	国府JAPAN(株)	国府JAPAN(株)(保険代理店)	高山市	ペレットストーブ	1	560,780	254,900
合 計					21	18,218,833	7,548,898

17 小水力発電による環境保全推進事業（市町村・団体等補助）

No	事業区分	事業主体	施設所在市町村	施設規模(kW)	事業内容	事業費(円)	森林・環境税(円)
1	環境教育推進型	上神原まちづくり委員会	揖斐川町	0.2	横蔵寺境内に灯籠付小水力発電機を設置し、参拝者や地域住民への自然エネルギーに関する普及啓発・環境教育を行う。	0	0
県事務費						88,425	88,425
合 計						88,425	88,425

※その他、森林・環境税 1,000,000円を令和2年度へ繰越

IV 人づくり・仕組みづくり

18 木の香る快適な公共施設等整備事業 (市町村・学校法人・社会福祉法人等補助)

No	事業主体	整備施設の名称	施設所在市町村	事業区分	規模(m ²)	事業費(円)	森林・環境税(円)
1	岐阜市	岐阜市立長良小学校	岐 阜 市	内装木質化	5,269	1,329,551,000	30,000,000
2	(社福)岐阜羽島ボランティア協会	(仮称)GH坂丸西・坂丸東	羽 島 市	木造化	429	116,233,000	7,288,000
3	(社福)ぶなの木福祉会	(仮称)ともいきの里・東弥	郡 上 市	木造化	764	312,015,000	12,988,000
4	(社福)共生	共生の森	土 岐 市	内装木質化	497	148,500,000	2,550,000
5	中津川市	(仮称)坂本こども園	中津川市	木造化	1,299	328,320,000	22,083,000
6	(社福)高山社会福祉会	本母保育園	高 山 市	内装木質化	1,532	543,942,000	9,270,000
合 計						2,778,561,000	84,179,000

19 ぎふの木で学校まると木製品導入事業(市町村・学校法人・社会福祉法人等補助)

No	事業主体	整備施設の名称	施設所在市町村	購入品	設置個数	事業費(円)	森林・環境税(円)
1	(社福)同朋会	華陽保育園	岐阜市	ロッカー	4	3,291,840	1,645,000
2	(学法)総純寺学園	清流みずほ認定こども園	瑞穂市	机	3	170,424	75,000
3	(学法)小島学園	ひよし幼稚園	各務原市	ロッカー 上着掛け	9 15	3,570,600	1,785,000
4	各務原市	あさひ子ども館☆	各務原市	収納棚 収納棚用本棚 収納棚(大) 収納棚(小)	3 6 1 1	429,800	400,000
5	岐南町	ほほえみ会館☆	岐南町	テーブル 園児用椅子 絵本棚 チェスト(中)	1 4 2 1	399,300	399,300
6	(社福)登豊会	カンガルーのおうち☆	岐南町	ままごとマルシェ パーテーション 収納棚 整理箱 絵本棚	1 1 1 6 1	399,300	399,300
7	(社福)八実会	認定こども園石山保育園	海津市	収納棚	7	984,000	492,000
8	(社福)誠心愛育会	わかば海西こども園☆	海津市	木製スライド安全棚 片面掲示板 木製ままごとケース	2 1 1	424,600	400,000
9	揖斐川町	揖斐川町立揖斐川図書館☆	揖斐川町	半円テーブル ワゴン付き本棚	4 1	264,000	264,000
10	池田町	八幡児童館☆	池田町	おもちゃ箱 ままごと椅子	2 6	399,960	399,960
11	池田町	片山子育て支援センターこあら☆	池田町	絵本棚 丸テーブル 椅子 掲示ボード	1 1 2 1	399,960	399,960
12	関市	市内小学校	関市	児童用机	867	15,278,274	6,089,000
13	美濃市	みの赤ちゃん木育ひろば☆	美濃市	本棚 パーテーション	1 2	225,800	225,800
14	郡上市	たかす北児童館☆	郡上市	平均台	24	399,960	399,960
15	郡上市	わら児童館☆	郡上市	平均台	24	399,960	399,960
16	美濃加茂市	山之上小学校	美濃加茂市	学校机	35	113,000	56,000
17	(社福)坂祝町社会福祉協議会	総合福祉会館サンライフさかほぎ☆	坂祝町	ままごとマルシェ キッチン型収納 整理箱 靴箱	1 2 8 2	398,520	369,000
18	白川町	白川北小学校	白川町	下駄箱	10	1,546,986	749,000
19	中津川市	(仮称)坂本こども園	中津川市	園児用椅子 園児用机	120 30	2,871,000	1,435,000
20	中津川市	中津川市加子母総合事務所☆	中津川市	本・玩具棚	8	400,000	400,000
21	(学法)恵峰学園	すずめっこ杉の子幼稚園	恵那市	木製テーブル・椅子	12	1,075,000	537,000
22	高山市	清見小学校・清見中学校・本郷小学校	高山市	木製机・椅子	100	4,933,500	1,800,000
23	高山市	まちひとぶら座かなかかかんども広場☆	高山市	収納棚 パーテーション 木製プレート	2 1 1	242,880	242,880
24	高山市	丹生川つどいの広場「こども館」☆	高山市	収納棚 パーテーション 木製プレート	2 1 1	242,880	242,880
25	高山市	清見つどいのひろば「わくわくルーム」☆	高山市	パーテーション 木製プレート	1 1	204,600	204,600
26	高山市	荘川つどいの広場☆	高山市	収納棚 パーテーション 木製プレート	2 1 1	242,880	242,880
27	高山市	一之宮つどいの広場☆	高山市	ひじつき椅子 テーブル ままごとキッチン おもちゃ冷蔵庫 木製プレート	2 1 1 1 1	313,280	313,280
28	高山市	久々野つどいの広場「なかよしランド」☆	高山市	パーテーション 木製プレート	1 1	270,600	270,600

No	事業主体	整備施設の名称	施設所在市町村	購入品	設置個数	事業費(円)	森林・環境税(円)
29	高山市	朝日つどいの広場☆	高山市	ひじつき椅子 テーブル ままごとキッチン 木製プレート	2 2 1 1	234,080	234,080
30	高山市	高根つどいの広場「元気広場」☆	高山市	収納棚 ままごとキッチン おもちゃ冷蔵庫 木製プレート	2 1 1 1	289,080	289,080
31	高山市	国府つどいの広場「風の子広場」☆	高山市	収納棚 パーテーション 木製プレート	2 1 1	396,880	396,880
32	高山市	上宝つどいの広場「にこりん広場」☆	高山市	収納棚 ままごとキッチン おもちゃ冷蔵庫 木製プレート	2 1 1 1	289,080	289,080
33	高山市	奥飛騨つどいの広場「奥飛騨にこりん広場」☆	高山市	収納棚 木製プレート	2 1	66,880	66,880
34	飛騨市	飛騨市河合・宮川子育て支援センター☆	飛騨市	パーテーション 冷蔵庫型収納家具	1 1	427,130	400,000
計					1,382	41,596,034	22,313,360
県事務費						1,998	1,998
合計						41,598,032	22,315,358

☆：常設版木育ひろば設置施設

20 県民協働による未利用材の搬出促進事業（市町村補助）

No	事業主体	間接補助事業者	林地残材排出量 (t)	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	本 巢 市	段木の会	115.0	606,000	150,000
2	大 垣 市	木の駅上石津実行委員会	185.0	874,000	225,000
3	揖斐川町	いび森林資源活用センター協同組合	61.7	370,200	90,000
4	関 市	「木の駅」INつぼがわ活動組織	498.9	2,938,000	748,350
5	関 市	「木の駅」INいたどりがわ活動組織	9.8	49,000	14,700
6	郡 上 市	たかす木の駅会議	240.0	1,992,558	360,000
7	郡 上 市	明宝山里研究会	360.0	4,140,000	540,000
8	郡 上 市	口明方木の駅実行委員会	20.0	152,000	30,000
9	白 川 町	東濃ひのき製品流通協同組合	401.3	2,211,000	600,000
10	恵 那 市	笠周地域木の駅実行委員会	346.6	1,660,729	520,005
11	恵 那 市	やまおか木の駅実行委員会	307.0	1,244,520	460,500
12	恵 那 市	くしはら木の駅実行委員会	155.0	465,000	232,500
13	恵 那 市	えなにし木の駅プロジェクト実行委員会	58.7	176,220	88,110
14	中津川市	つけち木の駅プロジェクト実行委員会	92.3	507,752	138,400
15	下 呂 市	中原西森林造成組合	52.5	268,100	57,450
16	下 呂 市	大洞森林造成組合	16.8	79,800	17,100
17	下 呂 市	山之口森林造成組合	80.4	367,500	78,750
18	下 呂 市	金山・下原森林造成組合	38.3	117,600	25,200
19	下 呂 市	輪川森林造成組合	96.9	780,500	167,250
20	下 呂 市	竹原西部森林造成組合	111.5	225,400	48,300
21	下 呂 市	菅田森林造成組合	11.4	562,800	120,600
22	下 呂 市	福来森林造成組合	32.2	678,300	145,350
23	高 山 市	NPO法人活エネルギーアカデミー	840.6	5,043,600	1,260,900
24	高 山 市	NPO法人山と森お援け隊	8.0	53,922	12,000
25	高 山 市	笠原木材(株)	126.5	822,835	189,750
計			4,266.4	26,387,336	6,320,215
県事務費				32,800	32,800
合 計				26,420,136	6,353,015

21 ぎふ木育拠点整備等事業（県事業）

No	事業主体	施設の名称	施設所在市町村	施設の概要	施設数	事業費(円)	森林・環境税(円)
1	岐阜県	ぎふ木遊館	岐阜市	木造平屋建て 延床面積 A=836.0㎡	1	332,592,709	332,592,709
合計						332,592,709	332,592,709

※H30年度繰越150,000,000円を含む。

22 ぎふの木育教材導入支援事業（市町村・学校法人・社会福祉法人等補助）

No	事業主体	導入先施設の名称	施設所在市町村	教材種類	導入数	事業費(円)	森林・環境税(円)
1	社会福祉法人 同朋会	鏡島保育園	岐阜市	つみマスくみマス	960ピース	205,848	100,000
2	時保育園 保護者会	時保育園	大垣市	ちよろちゆうキット	22セット	17,820	8,910
3	社会福祉法人 博愛福祉会	下牧こども園	美濃市	箱イスキット	30セット	106,920	53,460
4	社会福祉法人 わかば会	若葉保育園	岐阜市	スギの箱イスキット 木のアクセサリキット	21セット 21セット	86,864	49,442
5	美濃市	美濃市児童センター	美濃市	アクセサリキット	20セット	10,800	10,800
6	坂祝町	坂祝町キッズドリームワールド	坂祝町	四角いマラカスカット	40セット	21,600	20,800
7	社会福祉法人 愛育会	美濃保育園	美濃市	スギの箱いす 箱いす用トレキット 木のお箸 スプーン 葉っぱのペンダント 積み木づくり	21個 15個 23膳 67本 105個 4セット	213,100	100,000
8	社会福祉法人 登豊会	カンガルーのおうち☆ (うれしの東保育園内)	岐南町	TSUMI BOBO 木製遊具ミチピーク(仮称) 木製遊具 音たま	100ピース 1個 17個	99,000	99,000
9	社会福祉法人 坂祝町社会福祉協議会	総合福祉会館サンライフさかほぎ☆	坂祝町	TSUMI BOBO 16ピース Codama 16ピース つみつきい M めたもっく エンジョイント ショベル エンジョイント くじら く・まセダン く・まプルトイロングノーズ	3セット 2セット 2セット 1セット 1セット 1セット 1セット 1セット	102,924	95,300
10	学校法人 天使学園	天使幼稚園	岐阜市	ちよろちゆうキット	27セット	21,870	20,935
11	学校法人 岐阜済美学院	子ども家庭支援センター「ラルーラ」	各務原市	つみマスくみマス	720ピース	115,020	53,250
12	大野町	子育てはうす ぱすてる☆	大野町	すべり台(柵付) T SUMI BOBO ひなちゃんのマラカス かたつむりのつむちゃんゆらりん かたつむりのつむちゃんにぎにぎ	1個 100ピース 2個 2セット 2個	204,768	200,000
13	垂井町	表佐小学校留守家庭児童教室	垂井町	木のカタネットキット	34セット	23,868	21,934
14	垂井町	宮代小学校留守家庭児童教室	垂井町	木のカタネットキット	32セット	22,464	21,232
15	垂井町	東小学校留守家庭児童教室	垂井町	木のカタネットキット	47セット	32,994	26,497
16	垂井町	垂井小学校留守家庭児童教室	垂井町	木のカタネットキット	44セット	30,888	25,444
17	垂井町	府中小学校留守家庭児童教室	垂井町	木のカタネットキット	43セット	30,186	25,093
18	関市	むげがわ児童館	関市	カタネットキット	20セット	14,300	14,300
19	池田町	八幡児童館☆	池田町	T SUMI BOBO	276ピース	100,000	100,000
20	池田町	片山子育て支援センターこあら☆	池田町	ころころ動物車セット みんなの木のおうち 遊ぼうコロリ お父さんのガレージ もりのどーなっつ つみモービル	2セット 1セット 1セット 1セット 1セット 1セット 4個	100,470	98,450
21	医療法人 梶の木会	梶の木保育園	可児市	祭りの鈴キット	23セット	22,356	20,350
22	可児市	帷子児童センター	可児市	お店やさんごっこのお家	1セット	100,000	50,000

No	事業主体	導入先施設の名称	施設所在市町村	教材種類	導入数	事業費(円)	森林・環境税(円)
23	可児市	桜ヶ丘児童センター	可児市	お店やさんごっこのお家	1セット	100,000	50,000
24	可児市	兼山児童館	可児市	お店やさんごっこのお家	1セット	100,000	50,000
25	可児市	中央児童センター	可児市	お店やさんごっこのお家	1セット	100,000	50,000
26	可児市	絆る〜む	可児市	カタカタ押し車	2個	41,800	20,900
27	中津川市	中津川市加子母総合事務所(加子母図書室)☆	中津川市	つみマスクみマス120個入 TSUMIBOBO 16個入 無限積み木1000個木箱付 バランスレールAセット	1箱 1箱 1セット 1セット	99,576	99,576
28	美濃市	みの赤ちゃん木育ひろば☆	美濃市	クーゲルバーン	2台	49,800	49,800
29	NPO法人グッドライフ・サポートセンター	子育て支援スペース みなたん	岐阜市	ちよろちゅうキット	20セット	16,200	16,200
30	NPO法人グッドライフ・サポートセンター	地域コミュニティセンター nico nico	岐阜市	ちよろちゅうキット	20セット	16,200	16,200
31	学校法人 杉山第三学園	うぬま第一幼稚園	各務原市	カスタネットキット 木のカタカタ 祭りの鈴	93セット 75セット 76セット	199,485	100,000
32	郡上市	たかす北児童館☆	郡上市	バランスレール Bセット バランスレール Fセット ストレート単品	1セット 1セット 1本	99,998	99,998
33	郡上市	わら児童館☆	郡上市	バランスレール Bセット バランスレール Fセット ストレート単品	1セット 1セット 1本	99,998	99,998
34	くらしふれあいまちづくり協議会	倉知ふれあいセンター	関市	プルバックカーキット 電車キット	25セット 25セット	68,750	34,375
35	学校法人 杉山第三学園	みたけ幼稚園	御嵩町	カスタネットキット 木のカタカタ 森の積み木	67セット 63セット 45セット	121,165	65,075
36	神戸町	神戸町子育て支援センター	神戸町	カスタネットキット	20セット	14,300	14,300
37	学校法人 大垣総合学園	大垣女子短期大学 子育てサロン	大垣市	バランスレールAセット TSUMIBOBO 140ピース ふにゃふにゃベンチ(M) ぱらんすばー(8個入り) 音たま Korobox ナチュラル Korobox ブラウン	1セット 1セット 1セット 3セット 2個 1個 1個	201,080	91,400
38	学校法人 川合学園	かわい幼稚園	可児市	笛キット プルバックカーキット	20セット 20セット	33,000	26,500
	学校法人 川合学園	かわい幼稚園	可児市	つみマスクみマス	240ピース	39,050	19,525
39	飛騨市	飛騨市河合・宮川子育て支援センター☆	飛騨市	おままごとセット おままごとキッチン TSUMIBOBO 100ピース バランスレールCセット エンジョイント ショベル エンジョイント くじら	1セット 1台 1セット 1セット 1個 1個	316,250	100,000
40	揖斐川町	揖斐川町立揖斐川図書館☆	揖斐川町	エンジョイント ショベル エンジョイント きりん く・ま セダン WOOD BAR 12個入り TSUMIBOBO 16個入り めもたつく 50個入り まあるいつみきmini 36個 もりのめぐみ 36個 もりのゲッター 20個	1個 1個 1個 2セット 2セット 1セット 1セット 1セット 1セット	101,750	100,000
41 47	高山市	丹生川つどいの広場「こども館」☆ 荘川つどいの広場☆ 一之宮つどいの広場☆ 朝日つどいの広場☆ 高根つどいの広場「元気広場」☆ 国府つどいの広場「風の子広場」☆ 上宝つどいの広場「にこりんひろば」☆	高山市	まあるいつみき コロボックス カタカタおもちゃ おままごとセット おもちゃグルマ スギ角材(磁石付)	9セット 6台 8セット 5セット 2セット 1セット	689,700	689,700
48	岐南町	岐南町すこやかセンター☆(1階 すくすくサロン)	岐南町	Codama 8ピース く・ま プルトイロングノーズ TSUMIBOBO 16個入 つみつきい M lpu block L バランスレールAセット ぱらんすばー(カラー)	1セット 3セット 2セット 2セット 2セット 1セット 1セット	99,770	99,770

No	事業主体	導入先施設の名称	施設所在市町村	教材種類	導入数	事業費(円)	森林・環境税(円)
49	社会福祉法人 和光会	加納西認定こども園	岐阜市	スギの箱イスキット	26セット	94,380	42,900
50	飛騨市	古川子育て支援センター	飛騨市	おまごとセット おもちゃクルマ	1セット 1セット	86,680	43,340
51	飛騨市	神岡子育て支援センター	飛騨市	おまごとセット おもちゃクルマ	1セット 1セット	86,680	43,340
52	社会福祉法人 誠心愛育会	わかば海西こども園☆	海津市	赤ちゃんセット ころころ動物 ぼんぼんカー 機関車ほーぼ	1セット 1セット 2セット 2セット	111,100	100,000
53	各務原市	あさひ子ども館☆	各務原市	CODAMA 16個セット カラコロ すぎぼつくる(5個セット) はたらく車 トラック はたらく車 消防車 はたらく車 パトカー はたらく車 救急車 はたらく車 バス さかなつり(木箱付き) ままごとフライパン ままごと鍋 ままごと包丁 ままごとまな板	2セット 20個 2セット 1台 1台 1台 1台 1台 1台 1セット 1個 1個 1個 1個	98,430	98,430
54	坂祝町立坂祝幼稚園PTA	坂祝町立坂祝幼稚園	坂祝町	TSUMIBOBO 16ピース	7セット	46,200	23,100
55	垂井町	垂井町立垂井こども園	垂井町	森のカケラのお守り教材	53個	29,150	24,575
56	垂井町	垂井町立垂井東こども園	垂井町	森のカケラのお守り教材	65個	35,750	27,875
57	垂井町	垂井町立宮代保育園・幼稚園	垂井町	森のカケラのお守り教材	25個	13,750	13,750
58	垂井町	垂井町立表佐保育園・幼稚園	垂井町	森のカケラのお守り教材	27個	14,850	14,850
59	垂井町	垂井町立府中保育園・幼稚園	垂井町	森のカケラのお守り教材	36個	19,800	19,800
60	垂井町	垂井町立岩手保育園・幼稚園	垂井町	森のカケラのお守り教材	15個	8,250	8,250
61	垂井町	垂井町子育て支援センター つくしんぼ	垂井町	森のカケラのお守り教材	22個	12,100	12,100
62	垂井町	垂井町子育て支援センター さくらんぼ	垂井町	森のカケラのお守り教材	22個	12,100	12,100
63	ひだ高山木の家 ねっと	飛騨高山・森のエコハウス☆	高山市	TSUMIBOBO Korobox	10セット 1台	99,000	99,000
合計		63施設				5,060,152	3,691,924

☆：常設版木育ひろば設置施設

23-① 森と水と水の環境教育推進事業（県事業）

No	学校名	所在市町村	緑と水の 子ども会議	ぎふ 木育教室	参加 人数	新規実施 施設	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	加納西認定こども園	岐 阜 市		○	24			
2	岐阜清流文化プラザ 子ども支援スペースみなたん	岐 阜 市		○	37	○		
3	社会福祉法人 わかば会 若葉保育園	岐 阜 市		○	20			
4	地域コミュニティセンター nico nico	岐 阜 市		○	29	○		
5	天使幼稚園	岐 阜 市		○	25			
6	ながもり第二幼稚園	岐 阜 市		○	33			
7	長森幼稚園	岐 阜 市		○	30			
8	ハートンこまつめ認定こども園	岐 阜 市		○	17			
9	学校法人 杉山第三学園 うぬま第一幼稚園	各 務 原 市		○	180			
10	学校法人 杉山第三学園 鵜沼東保育所	各 務 原 市		○	14	○		
11	社会福祉法人孝愛会 新生こども園	各 務 原 市		○	27	○		
12	中部学院大学 子ども家庭支援センター「ラ・ルーラ」	各 務 原 市		○	15			
13	うれしの東保育園	岐 南 町		○	40			
14	表佐小学校留守家庭児童教室	垂 井 町		○	23	○		
15	垂井小学校留守家庭児童教室	垂 井 町		○	30	○		
16	垂井町子育て支援センターさくらんぼ	垂 井 町		○	40			
17	垂井町子育て支援センターつくしんぼ	垂 井 町		○	44			
18	垂井町立岩手保育園	垂 井 町		○	12			
19	垂井町立表佐保育園	垂 井 町		○	22	○		
20	垂井町立府中保育園	垂 井 町		○	30	○		
21	垂井町立宮代保育園	垂 井 町		○	22			
22	垂井町立垂井こども園	垂 井 町		○	47			
23	垂井町立垂井東こども園	垂 井 町		○	57	○		
24	東小学校留守家庭児童教室	垂 井 町		○	33	○		
25	府中小学校留守家庭児童教室	垂 井 町		○	20	○		
26	宮代小学校留守家庭児童教室	垂 井 町		○	22	○		
27	神戸町子育て支援センター	神 戸 町		○	25			
28	関市立上之保保育園	関 市		○	26			
29	関市立西部保育園	関 市		○	41			
30	関市立武儀やまゆり保育園	関 市		○	21	○		
31	中濃保育園	関 市		○	91			
32	むげがわ児童館	関 市		○	40	○		
33	むげがわ保育園	関 市		○	23			
34	下牧こども園	美 濃 市		○	16			
35	美濃市児童センター	美 濃 市		○	8			
36	郡上市立はちまん幼稚園	郡 上 市		○	12			
37	ニチキッズ美濃加茂保育園	美濃加茂市		○	18			
38	ほくぶ保育園	美濃加茂市		○	33			
39	美濃加茂市立 下米田保育園	美濃加茂市		○	22	○		
40	美濃加茂市立 山之上こども園	美濃加茂市		○	24			
41	梶の木保育園	可 児 市		○	38	○		
42	かわい幼稚園	可 児 市		○	86			
43	坂祝町キッズドリームワールド	坂 祝 町		○	20			
44	学校法人 杉山第三学園 みたけ幼稚園	御 嵩 町		○	128			
	幼稚園・保育園等	小計	0	44	1,565	16		

No	学校名	所在市町村	緑と水の子ども会議	ぎふ木育教室	参加人数	新規実施施設	事業費(円)	森林・環境税(円)
45	岐阜市立白山小学校	岐 阜 市	○		68			
46	羽島市立桑原学園(前期課程)	羽 島 市	○		18			
47	本巣市立外山小学校	本 巢 市	○		46			
48	岐南町立北小学校	岐 南 町	○		140			
49	笠松町立笠松小学校	笠 松 町	○		115			
50	大垣市立静里小学校	大 垣 市	○		69	○		
51	海津市立城山小学校	海 津 市	○		261			
52	養老町立養老小学校	養 老 町	○		290			
53	養老町立養北小学校	養 老 町	○		93			
54	養老町立上多度小学校	養 老 町	○		57			
55	垂井町立合原小学校	垂 井 町	○		22	○		
56	輪之内町立福束小学校	輪 之 内 町	○		40			
57	揖斐川町立揖斐小学校	揖 斐 川 町	○		112			
58	揖斐川町立大和小学校	揖 斐 川 町	○		96			
59	揖斐川町立北方小学校	揖 斐 川 町	○		188			
60	揖斐川町立清水小学校	揖 斐 川 町	○		31			
61	揖斐川町立小島小学校	揖 斐 川 町	○		58			
62	揖斐川町立谷汲小学校	揖 斐 川 町	○		147			
63	揖斐川町立春日小学校	揖 斐 川 町	○		6			
64	揖斐川町立坂内小学校	揖 斐 川 町	○		4			
65	池田町立宮地小学校	池 田 町	○		19			
66	池田町立池田小学校	池 田 町	○		60			
67	組合立養基小学校	池 田 町	○		83			
68	美濃市立牧谷小学校	美 濃 市	○		276			
69	関市立武儀西小学校	関 市	○		9			
70	関市立博愛小学校	関 市	○		28			
71	関市立武儀東小学校	関 市	○		55			
72	郡上市立口明方小学校	郡 上 市	○		24			
73	郡上市立大和西小学校	郡 上 市	○		19			
74	郡上市立高鷲北小学校	郡 上 市	○		35			
75	郡上市立和良小学校	郡 上 市	○		31			
76	美濃加茂市立蜂屋小学校	美濃加茂市	○		305			
77	美濃加茂市立伊深小学校	美濃加茂市	○		21	○		
78	可児市立旭小学校	可 児 市	○		162			
79	可児市立南帷子小学校	可 児 市	○		364			
80	可児市立兼山小学校	可 児 市	○		8	○		
81	七宗町立神淵小学校	七 宗 町	○		30			
82	御嵩町立伏見小学校	御 嵩 町	○		38			
83	瑞浪市立陶小学校	瑞 浪 市	○		101			
84	中津川市立阿木小学校	中 津 川 市	○		28			
85	中津川市立蛭川小学校	中 津 川 市			雨天により中止			
86	恵那市立山岡小学校	恵 那 市	○		54			
87	恵那市立大井小学校	恵 那 市	○		76			
88	恵那市立武並小学校	恵 那 市	○		69			
89	恵那市立長島小学校	恵 那 市	○		162			
90	恵那市立東野小学校	恵 那 市	○		14			
91	恵那市立明智小学校	恵 那 市	○		44			
92	恵那市立中野方小学校	恵 那 市	○		30			
93	下呂市立尾崎小学校	下 呂 市	○		61			
94	下呂市立上原小学校	下 呂 市	○		60			
95	下呂市立中原小学校	下 呂 市	○		19			
96	下呂市立下原小学校	下 呂 市	○		11			
97	高山市立栃尾小学校	高 山 市	○		36			
98	飛騨市立河合小学校	飛 騨 市	○		44			
99	飛騨市立山之村小学校	飛 騨 市	○		2			
	小学校	小計	54	0	4,239	4		

No	学校名	所在市町村	緑と水の子ども会議	ぎふ 木育教室	参加 人数	新規 実施施設	事業費 (円)	森林・環境税 (円)	
100	羽島市立桑原学園(後期課程)	羽 島 市	○		36	○			
101	北方町立北方中学校	北 方 町	○		9				
102	揖斐川町立揖斐川中学校	揖 斐 川 町	○		110				
103	揖斐川町立北和中学校	揖 斐 川 町	○		47				
104	揖斐川町立谷汲中学校	揖 斐 川 町	○		46				
105	関市立津保川中学校	関 市	○		28				
106	郡上市立高鷲中学校	郡 上 市	○		30	○			
107	郡上市立郡上東中学校	郡 上 市	○		13				
108	白川町立佐見中学校	白 川 町	○		21				
109	恵那市立上矢作中学校	恵 那 市	○		8				
110	恵那市立串原中学校	恵 那 市	○		33	○			
111	高山市立東山中学校	高 山 市	○		109	○			
112	飛騨市立山之村中学校	飛 騨 市			豚熱(CSF)により中止				
	中学校	小計	12	0	490	4			
113	県立岐山高等学校	岐 阜 市	○		18	○			
114	県立岐阜農林高等学校	本 巢 市	○		160				
115	県立不破高等学校	垂 井 町	○		16				
116	県立加茂農林高等学校	美濃加茂市	○		67				
117	県立恵那農業高等学校	恵 那 市	○		120				
	高等学校	小計	5	0	381	1			
118	県立大垣特別支援学校	大 垣 市	○		44				
119	県立揖斐特別支援学校	揖 斐 川 町	○		14				
120	県立東濃特別支援学校	多 治 見 市	○		8				
	特別支援学校等	小計	3	0	66	0			
	計		74	44	6,741	25	4,115,067	4,115,067	
	ぎふ木育大交流会によるぎふ木育の普及活動の実施							3,082,060	3,082,060
	ぎふ木育指導員等養成研修の実施							356,017	356,017
	常設版「ぎふ木育ひろば」の看板制作及び訪問研修の実施							1,180,530	1,180,530
	「森のようちえんアワード」の実施							695,495	695,495
	合 計							9,429,169	9,429,169

23-② 森と木と水の環境教育推進事業(市町村補助)(「事業費」「森林・環境税」欄を除き①の再掲)

No	市町村名	小学校名	実施内容	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	羽 島 市	桑原学園(前期課程) 桑原学園(後期課程)	自然観察、植林間伐体験	247,800	247,800
2	養 老 町	養老小学校	河川環境の体験学習	152,524	152,524
3	揖 斐 川 町	揖斐小学校、北方小学校、 小島小学校、谷汲小学校、 揖斐川中学校、谷汲中学校	自然散策、マイ箸づくり、 キーホルダーづくり、美濃和紙づくり体験、 木育体験、スプーンづくり、森の働き学習、 水源地見学	563,797	563,797
4	池 田 町	宮地小学校、池田小学校	徳山ダム見学、マイ箸づくり、丸太切り	172,400	172,400
5	関 市	武儀東小学校、武儀西小学校、 博愛小学校	分水嶺公園の見学、長良川源流の見学、 野鳥の巣箱づくり	215,106	215,106
6	郡 上 市	□明方小学校、大和西小学校、 高鷲北小学校、和良小学校、 高鷲中学校、郡上東中学校	森の育成・保護学習、郡上木育学習	371,066	371,066
7	美濃加茂市	蜂屋小学校	分水嶺公園の見学、美濃和紙づくり体験	297,400	297,400
8	可 児 市	兼山小学校、南帷子小学校	プレーパーク体験、 遊具づくりの基本技能習得と実施	455,726	455,726
	合 計	22校		2,475,819	2,475,819

24 清流の国ぎふ森林・環境税事業推進事業（県事業）

No	開催日	行事名	開催場所	人数	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	7月5日(金)	第1回清流の国ぎふ 森林・環境基金事業 評価審議会	岐阜県庁	6	1,739,359	1,739,359
2	8月9日(金)	第8回緑豊かな清流の国ぎふづくり県民 フォーラム	ソフトピアジャパン	140		
3	8月11日(日) 8月12日(月)	ぎふ山の日フェスタ(森林・環境税のPR)	清流文化プラザ	1,860		
4	11月2日(土) 11月3日(日)	ぎふの木フェスタ(森林・環境税のPR)	ぎふメモリアルセンター	26,000		
5	11月25日(月)	第2回清流の国ぎふ 森林・環境基金事業 評価審議会	岐阜県庁	5		
6	3月3日(火)	第3回清流の国ぎふ 森林・環境基金事業 評価審議会	岐阜県庁	6		
合 計				28,017	1,739,359	1,739,359

25 上流域と下流域の交流事業（県事業）

No	開催日	コース名	開催場所	募集 定員	参加 人数	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	7月20日(土)	清流長良川あゆパークで森と川のつながりを学ぼう♪ 鮎のつかみ取り林業体験	郡上市	40	32	6,767,609	6,767,609
2	7月21日(日)	川の中にはどんな生き物がいるの？ MY箱めがねで生き物観察とあまごのつかみ取り	東白川村	40	40		
3	7月27日(土)	郷土料理を楽しく学ぼう♪ 朴葉すしトッピング体験とマス釣り体験	中津川市	40	催行中止 (悪天候)		
4	7月28日(日)	和良川で生き物博士と探してみよう！ 【国の特別天然記念物オオサンショウウオ】	郡上市	30	27		
5	8月3日(土)	干潟ってどんな役割があるの？ 干潟の生き物観察と河芸カヤック体験	三重県津市	30	26		
6	8月4日(日)	揖斐高原で自然を満喫♪ マスのつかみ取りとプチシャワークライミング体験	揖斐川町	30	26		
7	8月17日(土)	地元の子ども達と一緒に川に親しもう！ 可児川生き物探しとアセロラ農園見学	美濃加茂市、 可児市	30	19		
8	8月18日(日)	漂着ゴミの影響を考えよう！ 藤前干潟クリーンアップ活動と名古屋港水族館 バックヤード見学	名古屋市	40	39		
9	8月24日(土)	森と川の魅力を感じよう！ 分水嶺ガイドウォーキングとシャワークライミング体験	高山市、郡上市	30	28		
10	8月25日(日)	出発進行！ 樽見鉄道運転体験と揖斐川でプカプカ浮遊体験♪	本巣市、 揖斐川町	20	15		
11	8月31日(土) ・9月1日(日)	山の先生同行ツアー♪山や森の役割を学ぼう！ ☆標高2700m乗鞍岳星空観察会☆	高山市、郡上市	24	17		
12	10月5日(土)	里山（我田の森）に行ってみよう！ 稲刈り体験とザリガニ釣り！	可児市	30	28		
13	10月6日(日)	森の役割ってなんだろう？ ひるがの高原で間伐体験とツリークライミング	郡上市	30	27		
14	10月12日(土)	長良川流域のつながりを感じよう♪ 熱気球体験と里山保全活動	岐阜市、美濃市、 郡上市	40	催行中止 (悪天候)		
15	10月13日(日)	東白川村で秋の森を体感しよう！ 【東濃ひのき】丸太切り・薪割り体験と栗さんとん作り	東白川村	40	催行中止 (悪天候)		
16	10月20日(日)	動物と私たちの関係について学ぼう♪ 猟師体験とワナ猟体験！	郡上市	30	21		
17	10月27日(日)	揖斐川流域を満喫しよう♪ 樽見鉄道運転体験とEボート体験	本巣市、 揖斐川町	20	12		
18	1月19日(日)	冬の明宝高原でかわいい動物のあしあとを探そう！ アニマルトラッキングと雪国体験	郡上市	40	33		
19	1月25日(土)			40	28		
20	2月2日(日)	お魚博士にいろいろ聞いてみよう♪ 伊自良湖でワカサギ釣り体験と絶滅危惧種【ハリヨ】の見学	山県市	40	37		
合 計			実施回数：17回	664	455	6,767,609	6,767,609

26 生物多様性に配慮した地域づくり普及推進事業

No	開催日	行事名	開催場所	参加人数	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	中止	生物多様性に配慮した地域づくりシンポジウム	岐阜市内		953,040	953,040
2		イタセンパラの展示を利用した啓発 9回		137		
合 計				137	953,040	953,040

I～IV共通施策 地域のニーズに基づいた環境保全活動の促進

27 清流の国ぎふ地域活動支援事業 (団体・法人補助)

No	事業主体	事業の名称	活動場所	内容	参加人数	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	NPO法人 竹林救援隊	子供たちを主体として竹林からの恩恵を分かち合う事業	各務原市ほか	・竹林の整備・竹林を使った啓発活動 (子ども向け竹の子掘り、竹林整備等) ・ミニ門松づくり体験イベント等の開催	1,234	1,203,019	268,201
2	三輪の里山を守る会	恵みの森づくり推進事業	岐阜市	・岐阜市三輪地区の森林の整備、植樹、木工教室などの環境教育	183	546,556	137,932
3	特定非営利活動法人 ぎふし森守クラブ	ながら川ふれあいの森 森林教育・森林整備活動	岐阜市	・ふれあいの森での里山林整備活動、森林環境教育「木育」活動 ・キノコ植菌、竹炭焼市民講座	592	730,152	425,152
4	本業林研クラブ	外山地域森づくり	本巣市	・間伐展示林の間伐、間伐講習会 ・農林高校生間伐実習、外山小学校総合学習支援 等	323	768,320	159,354
5	ぎなんプレーパークの会	ぎなんで自然を体験しよう 2019～プレーパーク～	岐南町	・削り馬づくりワークショップ ・ドンブリコーヒ―製作体験、試飲 等	96	161,369	111,748
6	NPO法人 長良川自然学校	長良川 川の学校事業	岐阜市ほか	・長良川での川遊び、キャンプ体験 ・長良川での親子自然体験 等	155	653,790	447,845
7	森・川・海ひだみの流域連携協議会	森・川・海ひだみの流域活動と流域活動フォーラムの開催	岐阜市ほか	・ぎふ長良川エクスカッション開催 ・森川海ひだみの流域フォーラムの開催 等	262	396,320	295,280
8	金生山自然文化苑保存会	岩楽公園自然保護活動	大垣市	・ヒメホテルの学習活動、PR活動 ・幼稚園、小学校、中学校の社会学習 等	21	440,000	440,000
9	NPO法人 ピープルズコミュニティ	ぎふ地球環境塾	海津市ほか	・毎月第2土曜日(岐阜県環境の日)の午前中に講義、体験、実習、ワークショップ等を実施	614	1,455,065	442,259
10	大垣市環境市民会議	ふるさと大垣環境教育事業	大垣市	・大垣市内小中学校他で、ふるさと大垣科の内容を体験して学べる出前講座を実施	1,592	275,852	219,852
11	木の駅上石津実行委員会	間伐材の有効活用	大垣市(上石津町)	・間伐及び搬出 ・新割り加工、薪ボイラーへの供給	160	1,187,100	276,000
12	木曾三川子ども狂言クラブ	木曾三川保全狂言プロジェクト	海津市ほか	・木曾三川流域の歴史、森・川の保全、防災をテーマとする研修・体験活動	2,613	2,512,268	1,183,561
13	学校法人 立木学園	木育推進事業	大野町	・木のおもちゃを集めた木育キャラバン ・アカデミックワークショップ 等	238	662,000	581,000
14	いび森のようちえんこだぬき	おやこ木育Café	揖斐川町	・出張「木育子育てひろば」の実施	216	482,840	428,577
15	雲上の櫻愛好会	池田町の宝樹 雲上の櫻を未来に残そう、増やそう	池田町	・樹下の草取り、施肥 ・木道の設置、コンクリート除去 等	20	483,000	483,000
16	NPO愛宕山ランド	子どもと自然をぐっと近づける森づくり	美濃市	・愛宕山の森林整備活動 ・竹のデッキ、竹のジャングルジムでの体験イベント	42	427,273	408,584
17	NPO法人 自然、生活共生会	[森と海は一つ]新しい森づくり川づくり	関市	・堤防沿いのスギ林伐採とモミジの植栽 ・登山大会の実施 等	92	679,388	563,740
18	昭和造園土木株式会社	百年公園の森をつなぐ木育WS事業	関市	・百年公園内の未利用材を活用した木育ワークショップ	106	774,175	625,548
19	郡上漁業協同組合	第10回長良川源流の森育成事業	郡上市	・人工林皆伐地における広葉樹の植樹 ・植栽木保護のための防獣ネットの設置	110	1,069,729	602,500
20	郡上地域活性化協議会	郡上八幡城山公園一帯整備事業	郡上市	・広葉樹植栽 ・遊歩道清掃、林内整備 等	60	1,714,268	1,091,914
21	みのかもアルプホルンクラブ	アルプホルンを吹こう	美濃加茂市ほか	・県産材ヒノキの間伐材を利用したアルプホルンの作成 ・作成したアルプホルンの演奏会	2,210	1,119,534	510,512
22	山之上まちづくり協議会	山之上まちづくり活性化プロジェクト	美濃加茂市	・侵入竹の伐採 ・竹あかりアートの作成 等	286	500,018	500,000
23	三和まちづくり協議会	みわまちづくりプロジェクト	美濃加茂市	・竹伐採による里山整備活動 ・間伐材や竹材活用の体験講座 等	97	504,077	501,209
24	金谷里山整備支隊	ボランティアによるタケノコ倒しと新生竹伐採活動	美濃加茂市	・里山整備 (危険木伐採、景観木等の植栽、竹林伐採 等) の実施	33	464,654	390,840
25	半布里の郷	富加町の自然を守る里山整備活動	富加町	・下刈を中心とした森林整備 ・竹林整備	618	2,472,410	360,000
26	可茂森林組合	H31可茂南部100年の森林づくりプロジェクト【エコ薪】でCO ² 削減せよ!	七宗町	・林内整理活動 ・放置残材を薪に加工	97	569,783	510,442
27	特定非営利法人 美濃白川どんぐり会	落葉樹林 植林・育成、河川環境保全事業	白川町	・落葉樹林植林・育成 ・幼児や子どもの環境教育 等	462	771,380	632,690
28	川合まちづくりの会	子どもたちに引き継ぐ川づくり推進事業	美濃加茂市	・水辺付近の雑木、竹林、高木樹整備 ・川遊び体験、水辺の勉強会 等	188	498,745	498,415
29	若葉会	未来につなぐ森・川づくり推進事業	七宗町	・葉津川の環境整備事業 ・河川両岸の竹、樹木、雑草木の伐採・草刈 等	79	478,535	478,535

No	事業主体	事業の名称	活動場所	内容	参加人数	事業費(円)	森林・環境税(円)
30	木曾川左岸遊歩道友の会	木曾川左岸遊歩道等周辺整備事業	可児市	・遊歩道周辺の環境整備、維持管理 ・一般市民を対象としたイベント	2,646	797,071	413,571
31	NPO法人 曾木まちづくり協会	曾良山登山道整備事業	土岐市	・登山道の整備(草刈、転落防止ロープ設置) ・自然体験登山の実施	227	329,241	328,223
32	小里川ダム里山教室	2019秋の小里川ダム湖周ウォーキング	瑞浪市	・ダム湖周ウォーキングの実施 ・ウォーキングルート等の草刈り、枯損木処理等	264	505,494	320,547
33	やすらぎの森守り隊	やすらぎの森自然保護活動	恵那市	・雑草の下刈り、不要木の伐採等 ・希少動植物の保護活動等	77	191,780	191,780
34	特定非営利活動法人 里山を守る会武並	里山・みんなの森づくり事業(多目的広場改修事業)	恵那市	・側溝整備 ・ハス池への導水管敷設等	23	676,022	569,491
35	土岐川庄内川源流の森委員会	土岐川・庄内川源流の森の資源、恵みを発見し生かす方策の提言、活動の担い手養成と上下流域の交流を進じて森、川、里づくりを進める活動	恵那市	・恵那市内の森林の調査、課題の発見、課題解決への提言 ・間伐体験と箸づくり体験等	657	541,192	520,596
36	NPO法人 奥矢作森林塾	峰地区における森づくりと担い手づくり活動事業	恵那市	・串原峰地区の森林整備活動 ・地元の子ども及びその親を対象にした木育	329	4,442,447	370,000
37	福岡林業経営研究クラブ	中学生への森林環境教育	中津川市	・中学生への森林環境教育 ・下刈、枝打ち、間伐などの育林体験	84	143,114	141,000
38	特定非営利活動法人 恵那山みどりの会	中津川市の竹林整備事業	中津川市	・竹林整備イベント等の啓発活動 ・竹林伐採	196	364,588	229,588
39	ひるかわ里山活性化委員会	里山活性化事業	中津川市	・里山林の整備と得られた木材を利用した森林環境教育 ・キノコ植菌等の再利用等	271	466,946	457,100
40	加子母小郷区	加子母大杉地蔵堂地区乳子の池活性化事業	中津川市	・地元小中学生等による、樹木の植栽 ・湿地保全のための整備(杭の再整備)等	103	513,313	505,673
41	付知町優良材生産研究会	未来を担う中学生への森林環境教育	中津川市	・森林環境学習(下刈、枝打、間伐) ・裏木曾ひのき備林見学等	257	376,540	375,000
42	いのちもり	森とくらしの学校	中津川市	・森のようちえんの実施 ・森林内での体験活動や環境教育の実施等	530	979,550	517,275
43	加子母むらづくり協議会	かしも学びの森 木の匠育成事業	中津川市	・森づくりワークショップによる間伐材の資材調達 ・地域の子どもと学生の共同作業による公共施設の木質化	3,645	1,750,514	925,000
44	保養地の山を良くする会	美しく楽しい四美の森づくり	下呂市	・森林が持つ多面的機能を向上させる森林・歩道整備 ・整備したフィールドを活用した環境学習会等	201	468,863	468,814
45	竹原東部森林造成組合活動組織	竹原東部里山環境学習事業	下呂市	・地元の子ども達を対象に神社裏の里山林において森林整備(伐採から搬出まで)の見学と植栽の実施	95	557,060	527,250
46	中切区里山環境整備活動組織	中切区里山整備事業	下呂市	・不要木の伐採、草刈の継続、広葉樹の植栽を地域の子ども達と協同作業で実施等	124	348,293	100,000
47	野上里山整備隊活動組織	野上子ども環境教育促進事業	下呂市	・里山林整備、広葉樹植栽 ・森林公園内で森のようちえんと森林整備体験の実施	199	199,201	199,181
48	ふるさとの森再生の会よのさ	トータル的に損をしない山づくり推進事業	下呂市	・小規模作業道の開設・研修と林地残材及び支障木の回収 ・スプーンづくり教室等	117	527,707	387,707
49	森守クラブ合同会社まつぼっくり	里山の資源を活用した山づくり推進事業	高山市	・里山林の整備、林地残材搬出 ・山菜や木の芽の収穫体験等	36	4,377,000	200,000
50	森林資源活用フォーラム	飛騨地域におけるアロマ資源の活用及び小規模林業の試行	高山市	・アロマ資源の活用及びクロモジの採取ツアーの実施 ・森林整備活動	45	1,795,323	241,070
51	二本木生産森林組合	飛騨高山「彦谷の里」里山活用と広葉樹林育成事業	高山市	・森林整備及び歩道整備 ・環境学習イベントの実施	230	2,767,581	487,000
52	ひだの未来の森づくりネットワーク	フリーマガジンと協働した森林に関わる情報発信活動	高山市 飛騨市 下呂市 白川村	・フリーマガジン発行会社と協働した森林に関する定期的な情報発信 ・シンポジウム、勉強会の実施	199	659,697	579,848
53	高山南の森保全の会	高山南エリア里山林整備事業	高山市	・高根町での里山林整備	130	3,200,000	200,000
54	森の自然学校	岐阜清見森づくり、里山整備事業	高山市	・高山市清見の里山林整備事業 ・里山整備で得られた木材を使った森林環境教育、木育キャンプ	129	479,671	473,795
合計					23,613	51,459,828	23,304,199

28 清流の国ぎふ市町村提案事業（市町村補助）

No	事業主体	事業の名称	実施場所	内容	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	岐阜市	ながら川ふれあいの森安全施設整備事業	岐阜市 (ながら川ふれあいの森)	・ながら川ふれあいの森、三田洞入口から三田洞展望台へ向かう登山道の利便性、安全性の向上	4,632,419	2,316,209
2	各務原市	アルゼンチンアリ防除対策事業 (鷺沼東部地区)	各務原市	・防除をするためのモデル事業実施	1,616,635	1,420,955
3	各務原市	アルゼンチンアリ防除対策事業 (鷺沼大安寺地区)	各務原市	・新たに生息が確認された地区における防除の実施	793,073	793,073
4	山県市	地域資源活用推進事業	山県市	・子ども達や住民が里山に触れることができる機会を創出すると共に地域資源(間伐材、みやまの森)の有効活用を図る	553,356	552,894
5	山県市	自然体験型保育事業	山県市	・市内保育士を対象に自然環境の中で保育事業の立案・創造するリーダーを育成	1,282,700	1,014,084
6	山県市	森林資源の育成と観光地活用事業	山県市	・明智光秀ゆかりの地周辺の未整備林等を整備	1,938,200	1,938,200
7	岐南町	ぎなんプレーパークで木と遊ぼう!	岐南町	・上流域と交流した自然体験学習 ・プレーパーク体験会(木工体験、木育ワークショップを含む。)の開催	3,389,298	3,384,298
8	大垣市	大垣市新庁舎建設に伴うぎふ証明材を利用した備品導入事業	大垣市	・新庁舎への県産材備品の導入	12,870,000	5,000,000
9	大垣市	間伐材を活用した間伐材ベンチの設置事業	大垣市	・間伐材ベンチの市内への設置	1,045,000	522,500
10	垂井町	垂井町新庁舎建設に伴う県産材を活用した備品導入事業	垂井町	・新庁舎への県産材備品の導入	9,255,600	4,627,800
11	垂井町	垂井の自然がいさる木育事業 (木育で大人も子どもも垂井Love!)	垂井町	・地域の豊かな自然環境を生かした木育体験や木育研修の実施	1,287,000	1,287,000
12	関ヶ原町	関ヶ原町森林に親しむ地域づくり事業	関ヶ原町 (笹尾山)	・地元林業関係者による講話 ・県産材の丸太を使用した馬防柵の設置体験の実施	1,624,007	1,604,000
13	輪之内町	小中学生を中心とした町民に対する町内水環境意識啓発事業	輪之内町	・小学生に対する環境学習講座の実施等	1,189,401	728,401
14	揖斐川町	つなごう!森と海そしてわたしを 〜いびがわキッズ探検隊2019〜	揖斐川町 (ふじはし星の家)	・ふじはし星の家での宿泊体験、森林環境活動	547,437	547,437
15	揖斐川町	みんなで支える森・川づくり事業 揖斐川上流に美なる木を植えよう大作戦事業(徳山ダム上流)	揖斐川町 (徳山ダム上流)	・ダム湖のコア山におけるコナラ、ミズナラ、ブナ等の植樹活動	1,165,665	1,165,665
16	大野町	北部山麓森林空間・絆の森森林環境整備事業	大野町	・北部山麓の森林散策路の施設整備及び散策道マップの作成	1,475,650	1,475,650
17	大野町	「おおの木育フェア2018」開催事業	大野町 (大野町運動公園)	・地域参加型の木育イベントの開催(子どもの知識欲を刺激する内容を取り入れたワークショップの実施や木育キャラバンによる木のおもちゃ広場の実施など)	7,579,167	5,000,000
18	大野町	大野町木育推進事業	大野町	・誕生祝として贈呈する地産地消の木のおもちゃの開発 ・子育て支援施設職員へ木育に関する研修会を開催 ・子育て支援施設で木育イベントを開催	2,958,719	1,699,439
19	美濃市	美濃市里山の恵み推進事業 (古城山)	美濃市 (古城山)	・里山づくり体験教室の開催(薪小屋づくり、薪づくり、しいたけホダ木づくり)	772,488	772,488
20	美濃市	清流板取川ふれあい整備事業	美濃市	・板取川の川原の除草、雑木等伐採、抜根等	4,807,000	4,807,000
21	美濃市	美濃市木育推進事業	美濃市	・木育広場の開設 ・ウッドスタート(誕生祝)用の木のおもちゃの制作 ・プレーパークの実施	3,887,360	2,236,060
22	郡上市	平成31年度郡上木育推進モデル事業	市内小中学校他	・小学生の学童機の木製保護天板の制作 ・木育教材として県産材を活用した「おどり下駄」を制作	1,808,180	1,808,180
23	美濃加茂市	有害鳥獣対策の森づくり事業	美濃加茂市	・地域住民と協働で獣害対策のための伐採 ・搬出した木材で薪づくり	4,039,720	2,157,147
24	美濃加茂市	みのかも森のようちえん歩道整備事業	美濃加茂市 (みのかも健康の森)	・地域住民協働による竹林伐採と伐採竹の破碎 ・竹チップを舗装材として活用した歩道改修を地域住民と協働して実施	4,103,480	2,796,075
25	可児市	環境楽習塾	可児市久々利 (我田の森)	・レベルに応じた里山案内人講座の実施 ・既に活動している団体への実践的な研修の実施	613,819	613,819
26	可児市	特定外来生物(オオキンケイギク)防除事業	可児市	・オオキンケイギクの抜根除草の実施	3,918,386	3,918,386

No	事業主体	事業の名称	実施場所	内容	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
27	坂 祝 町	アルゼンチンアリ防除対策事業	坂祝町	・アルゼンチンアリの防除	2,505,871	2,505,871
28	川 辺 町	タケノコ生産モデル林整備事業	川辺町	・地元住民参加による竹林の伐採 ・チップ化した伐採竹の敷均し	2,000,550	2,000,550
29	川 辺 町	遠見山周辺景観整備事業	川辺町下麻生	・住民協働による登山道整備のための階段設置や倒木除去、景観形成のための伐採 ・登山用案内看板の設置とパンフレット作成	3,140,640	2,475,360
30	川 辺 町	八坂山休憩施設整備事業	川辺町中川辺	・地域住民と協働による休憩施設の整備	6,172,200	3,079,998
31	白 川 町	水源の森づくり川上・川下交流事業	白川町	・三重県漁連等と連携した森・川・海～清流が繋ぐ未来の森造成運動の実施 ・笠松町と連携した、美濃白川山の日のつどいの実施	1,064,448	1,064,448
32	御 嵩 町	町民参加型森林学習拠点形成事業	御嵩町	・森林ボランティア団体と協働での森林整備と遊歩道整備 ・森林ボランティア育成のための勉強会の実施	792,930	792,930
33	御 嵩 町	国史跡「中山道」景観づくり及び周辺森林保全推進事業	御嵩町	・地域住民との協働による中山道周辺の森林整備	3,116,689	3,116,689
34	多 治 見 市	森のようちえんとコラボレーションによる自然に親しむ親子広場	多治見市	・既存事業の親子広場に「木育」を追加実施	736,448	736,448
35	多 治 見 市	たじみエコカレッジ運営事業	多治見市	・市民向け環境講座の企画及び運営	2,281,380	2,281,380
36	中 津 川 市	自然共生地域づくり推進事業	中津川市	・市民向け環境講座やイベント等の実施	1,719,689	1,719,689
37	中 津 川 市	シデコブシ等重要自生地保全事業	中津川市	・シデコブシ・ハナノキ自生地内の環境整備等	1,385,350	1,385,350
38	中 津 川 市	特定外来生物の分布調査及び駆除活動推進事業	中津川市	・特定外来生物の駆除、啓発	3,553,000	3,553,000
39	恵 那 市	明知城跡歴史の森(仮称)整備事業	恵那市明智	・明知城跡周辺の景観整備を実施	5,583,816	5,000,000
40	恵 那 市	恵那市森林整備担い手育成事業	恵那市	・一般市民を対象にした森林整備技術講座(山しごと手習い塾)の開催 ・市民参加型の森林整備事業のモデル林をつくり、実践的な森林づくりを経験できる講座を開催	2,040,985	2,040,985
41	高 山 市	生物多様性 特定外来生物防除事業	高山市	・市民主体によるオオキンケイギク及びオオハングソウの防除活動等	3,898,000	3,898,000
42	高 山 市	[積まマイカー]間伐材収集運搬事業	高山市	・市内9カ所に設置されている木の駅に集積された間伐材を、市内のエネルギー原料加工所へ運搬するトラックの運行	1,806,140	903,070
43	飛 騨 市	生物多様性保全対策事業	飛騨市	・特定外来生物防除、広報啓発	2,133,219	2,133,219
44	飛 騨 市	高野千本桜夢公園「追憶の庭」整備・活用推進事業	飛騨市古川町	・スキー場跡地の流木等の除去、排水溝の設置 ・市民協働によるヤマザクラの植樹	3,215,230	3,215,230
計					126,300,345	96,088,977
県事務費					358,752	358,752
合 計					126,659,097	96,447,729

28 清流の国ぎふ市町村提案事業(市町村補助)(平成30年度繰越分)

No	事業主体	事業の名称	実施場所	内容	事業費 (円)	森林・環境税 (円)
1	中 津 川 市	郷と里山を学ぶ森「源根の森」整備事業	中津川市茄子川	・安全で安心に展望が楽しめる展望台の設置 ・展望を楽しむためのテーブル・ベンチの整備	4,479,840	4,479,840
合 計					4,479,840	4,479,840

3 清流の国ぎふ森林・環境税条例

平成23年岐阜県条例第45号
改正平成24年岐阜県条例第7号
改正平成28年岐阜県条例第58号

(趣旨等)

第1条 この条例は、全ての県民がその恩恵を享受している森林及び河川の有する県土の保全、地球温暖化の防止、生物多様性の確保その他の公益的機能の重要性に鑑み、その公益的機能の維持増進を図るための事業に必要な財源を確保するため、清流の国ぎふ森林・環境税として、岐阜県税条例（昭和25年岐阜県条例第22号。以下「県税条例」という。）に定める県民税の均等割の税率の特例を定めるものとする。

2 県民税の均等割のうち、次条及び第3条の規定により加算した額に係るものを「清流の国ぎふ森林・環境税」と称する。

(個人の県民税の均等割の税率の特例)

第2条 平成24年度から平成33年度までの各年度分の個人の県民税の均等割の税率は、県税条例第24条の規定にかかわらず、同条に定める額に1,000円を加算した額とする。

(法人の県民税の均等割の税率の特例)

第3条 平成24年4月1日から平成34年3月31日までの間に開始する各事業年度若しくは各連結事業年度又は地方税法（昭和25年法律第226号）第52条第2項第4号の期間に係る法人の県民税の均等割の税率は、県税条例第32条第1項の規定にかかわらず、同項の表の上欄に掲げる法人の区分に応じ、それぞれ当該下欄に定める額に、当該額に100分の10を乗じて得た額を加算した額とする。

2 前項の規定の適用がある場合における県税条例第32条第2項の規定の適用については、同項中「前項」とあるのは、「清流の国ぎふ森林・環境税条例（平成23年岐阜県条例第45号）第3条第1項」とする。

(基金への積立て)

第4条 知事は、清流の国ぎふ森林・環境税に係る収納額に相当する額から清流の国ぎふ森林・環境税の賦課徴収に要する費用の額を控除して得た額を、清流の国ぎふ森林・環境基金（清流の国ぎふ森林・環境基金条例（平成23年岐阜県条例第51号）に基づく清流の国ぎふ森林・環境基金をいう。）に積み立てるものとする。

附 則

(施行期日)

1 この条例は、平成24年4月1日から施行する。

（県税条例附則第5条の2の規定の適用がある場合における個人の県民税の均等割の税率の特例）

2 県税条例附則第5条の2の規定の適用がある場合においては、第2条中「第24条」とあるのは、「附則第5条の2」とする。

附 則（平成24年3月27日条例第7号抄）

(施行期日)

1 この条例は、公布の日から施行する。ただし、次の各号に掲げる規定は、当該各号に定める日から施行する。

(1) 第41条第1項の改正規定及び附則第8項の規定 平成24年4月1日

(2)・(3) (略)

附 則（平成28年12月20日条例第58号）

この条例は、公布の日から施行する。

4 清流の国ぎふ森林・環境基金条例

平成23年岐阜県条例第51号

(設置)

第1条 森林及び河川の有する県土の保全、地球温暖化の防止、生物多様性の確保その他の公益的機能の維持増進を図るための事業に要する資金に充てるため、清流の国ぎふ森林・環境基金（以下「基金」という。）を設置する。

(積立て)

第2条 基金として積み立てる額は、次に掲げる額の合計額として一般会計歳入歳出予算で定める額とする。

- (1) 清流の国ぎふ森林・環境税条例（平成23年岐阜県条例第45号）第4条の規定により基金に積み立てるものとされている額
- (2) 前条に定める基金の設置の目的のために寄附された寄附金の額

(管理)

第3条 基金に属する現金は、金融機関への預金その他最も確実かつ有利な方法により保管しなければならない。

- 2 基金に属する現金は、必要に応じ、最も確実かつ有利な有価証券に代えることができる。

(運用益の処理)

第4条 基金の運用から生ずる収益は、一般会計歳入歳出予算に計上して、基金に編入するものとする。

(繰替運用)

第5条 知事は、財政上必要があると認めるときは、確実な繰戻しの方法、期間及び利率を定めて、基金に属する現金を歳計現金に繰り替えて運用することができる。

(目的外の取崩し)

第6条 知事は、基金に属する現金を預貯金等（預金保険法（昭和46年法律第34号）第2条第2項に規定する預金等及び農水産業協同組合貯金保険法（昭和48年法律第53号）第2条第2項に規定する貯金等をいう。以下同じ。）として金融機関に預入れし、又は信託している場合において、当該金融機関に係る保険事故（預金保険法第49条第2項各号に掲げる保険事故及び農水産業協同組合貯金保険法第49条第2項各号に掲げる保険事故をいう。）が発生したときは、当該金融機関に対する債務（借入金に係る債務及び保証契約に基づく債務をいう。）と当該預貯金等に係る債権を相殺するため、基金を取り崩すことができる。

(委任)

第7条 この条例に定めるもののほか、基金に関し必要な事項は、知事が定める。

附 則

この条例は、平成24年4月1日から施行する。

5 清流の国ぎふ森林・環境基金事業評価審議会規則

岐阜県規則第62号

(趣旨)

第1条 この規則は、岐阜県附属機関設置条例(平成25年岐阜県条例第1号)第2条の規定に基づき、清流の国ぎふ森林・環境基金事業評価審議会(以下「審議会」という。)の組織及び運営に関し必要な事項を定めるものとする。

(所掌事務)

第2条 審議会は、次の事項を調査審議する。

- (1) 清流の国ぎふ森林・環境基金条例(平成23年岐阜県条例第51号)に基づく清流の国ぎふ森林・環境基金を財源とする事業(以下「基金事業」という。)の実施後の評価
- (2) 基金事業についての提言
- (3) その他基金事業に関する事項

(組織)

第3条 審議会は、委員10人以内で組織する。

- 2 委員は、学識経験を有する者その他知事が適当と認める者のうちから、知事が任命する。

(委員の任期)

第4条 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

- 2 委員は、再任されることができる。

(会長)

第5条 審議会に会長を置き、委員のうちから互選する。

- 2 会長は、会務を総理し、審議会を代表する。
- 3 会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、あらかじめ会長の指名する委員がその職務を代理する。

(会議)

第6条 審議会の会議は、会長が招集する。

- 2 審議会の会議は、委員の過半数が出席しなければ、開くことができない。
- 3 審議会の議事は、出席委員の過半数をもって決し、可否同数のときは、会長の決するところによる。
- 4 会長は、必要があると認めるときは、委員以外の者を会議に出席させて意見を述べさせることができる。

(庶務)

第7条 審議会の庶務は、林政部恵みの森づくり推進課において処理する。

(委任)

第8条 この規則に定めるもののほか、審議会の組織及び運営について必要な事項は、会長が審議会に諮って定める。

附 則

この規則は、公布の日から施行する。

6 清流の国ぎふ森林・環境基金事業評価審議会委員名簿

〔任期：平成31年4月1日～令和3年3月31日〕

(50音順 敬称略)

氏 名	所属・役職等
かさい ひろまさ 笠井 博政	株式会社OKB総研 OKB農林研究所 所長
かたぎり たえこ 片桐多恵子	中部学院大学 短期大学部学長・大学副学長
きだ まりこ 木田まり子	弁護士
こみやま あきら 小見山 章	国立大学法人岐阜大学 名誉教授 (応用生物科学部)
たかぎ あきよし 高木 朗義	国立大学法人岐阜大学 工学部 教授
たけなか まさこ 竹中 昌子	一般財団法人岐阜県地域女性団体協議会 会長
とくち なおこ 徳地 直子	国立大学法人京都大学 フィールド科学教育研究センター 教授
ところ ひろし 所 洋士	公認会計士
8 名	

清流の国ぎふ憲章

～ 豊かな森と清き水 世界に誇れる 我が清流の国 ～

岐阜県は、古来、山紫水明の自然に恵まれ、世界に誇る伝統と文化を育んできました。豊かな森を源とする「清流」は、県内をあまねく流れ、里や街を潤しています。そして、「心の清流」として、私たちの心の奥底にも脈々と流れ、安らぎと豊かさをもたらしています。

私たちの「清流」は、飛騨の木工芸、美濃和紙、関の刃物、東濃の陶磁器など匠の技を磨き、千有余年の歴史を誇る鶉飼などの伝統文化を育むとともに、新たな未来を創造する源になっています。

私たち岐阜県民は、「清流」の恵みに感謝し、「清流」に育まれた、自然・歴史・伝統・文化・技をふるさとの宝ものとして、活かし、伝えてまいります。

そして、人と人、自然と人との絆を深め、世代を超えた循環の中で、岐阜県の底力になり、100年、200年先の未来を築いていくため、ここに「清流の国ぎふ憲章」を定めます。

「清流の国ぎふ」に生きる私たちは、

知

清流がもたらした

自然、歴史、伝統、文化、技を知り学びます

創

ふるさとの宝ものを磨き活かし、

新たな創造と発信に努めます

伝

清流の恵みを新たな世代へと守り伝えます





【問い合わせ先】

岐阜県 林政部 恵みの森づくり推進課
〒500-8570 岐阜市藪田南2-1-1
電話：058-272-8472(直通)
FAX：058-278-2702

